夕刊 滿洲日報 八月三十日

獨逸、五ケ國協定を承認 賠償會議愈よ成立す

附屬協定に關する會議了り 三十日目出たく閉會

【ヘーグ二十九日發電】久しく會議の停頓と逆轉とを重ね一時危機に瀕した賠償問題も遂に本日午後一時過ぎに至り獨逸代表が五ケ國協定を承認するの意志を表示したので茲に全く六大國の協定が成立するに至つた、依つて本日午後は專ら六大國協定に伴ふ附屬協定につき夫々會議開かれ代表會議は三十日に延期され斯くてさしもの賠償問題も最終の會を閉づること〻なつた

撤兵問題協定內容

【ヘーグ廿九日發電】今次成立せるラインランド撤兵問題に關する協定の規定左の如し

「一、ラインランド撤兵は佛、獨兩國議會がヤング案を批准し且佛議會が撤兵期を決定後八月以內に完了さるべきこと

二、但し如何なる場合にも右撤兵の完了は來年三十日より遲からざるべきこと」

英軍撤退二週間內に開始【ヘーグ二十九日發電】英代表ヘンダーソン外相は英軍のラインランド撤兵は直に開始せらるべく今後二週間內には英軍隊は撤退を開始すべしと發表した

ラインランド占領費解決【ヘーグ二十九日發電】ドイツ代表の言明するところに依れば問題として殘された九月一日以後のラインランド占領費の問題も本日解決を告げたと、之に依り撤兵問題は全く解決した譯である

勞農の東鐵解決案 支那側は條件附で承認

【南京二十九日發電】國民政府は八月二十一日附駐獨公使蔣作賓氏を通じロシアの要求せる東鐵問題解決案に對する回答を發送した、二十一日附のロシア側要求は

一、東鐵を事件發生前の原狀に回復し正副管理局長を復職せしむること

二、支那軍隊を直に國境より撤退すること

三、國境及支那における白露人の取締をなすこと

等二、三項なるが、支那側の回答は

一、二事項に對しては表面反駁的字句を用ゐ條件附て之を承認し第三項の白系露人の取締については、東三省支那當局は極力白露人の活動を壓迫し居り、國境に於ける支那軍は露軍を攻擊せざるのみならず一切の示威運動もせず 支那は飽まで武力行爲を避けたと陳述したものである、なほ此支那の讓歩的態度は駐獨公使、奉天當局及駐日公使汪榮寶氏を通じロシアに通達されてゐるので、露支第一次豫備交涉は近く開始さるべく其場所として東京、滿洲里說もあるが多分豫備會議はベルリンで開かるべしと見られてゐる

復興した新東京

當時見る影もなく燒け野原と化した帝都の復興は、めき〱と成つて早やくも新たなる大東京は加速度的に整備の度を加へ歐洲の大都市に接近せんとしつゝある もうそろ〱忘れかけて來た關東大震災も來る九月一日で恰度七年目を迎へる譯だ【寫眞は日本橋邊中の復興】

獨逸での露支交涉 下打合順調に進む 本交涉は哈市で開く

【ハルビン二十九日發】ベルリンに於ける露支交涉下打合せは順調を傳へ細目交涉は通信連絡其他露支兩國に利便あるハルビンで行はるべしとの說有力である、なほ當地では東鐵原狀回復の第一步として、管理局長にはモスクワ、カザン鐵道長官ジウコフ、交通人民委員會參與官セレブリヤコフ、獨東鐵管理局長イワノフ三氏の內から任命さるべしと取沙汰されてゐる

武備を整へた奉派 漸やく强腰となる傾向

【ハルビン特電三十日發】支那側はドイツの斡旋によつて東鐵問題の局面轉換策を試みてゐるが、國境方面における軍務省の軍隊移動を窺つた噂は赤衛軍が何時進擊して來るとも之に拮抗する見込がつき武備の整頓を終れば果して現在の折れて出てゐる讓歩的態度で交涉に應ずるや否やは疑問である、それかあらぬかモスクワ政府がベルリンを會議の序幕地とすることに南京政府は別として東北四省は早くも反對の意見をもらしてゐる

洮昂沿線の反露氣勢

【ハルビン廿九日發電】洮昂鐵道沿線住民は「打倒赤化侵略主義」のビラを撒き反露示威運動を行ひ氣勢を揚げ要所に出兵軍歡迎のアーチを設け國境警備出動軍の士氣を鼓舞してゐる

勞農軍の食糧 豐富

【滿洲里二十九日發電】露領ザバイカル地方一帶は最近二ケ年間凶作のため食糧難に遭つてゐたので支那側は勞農軍隊の食糧難を盛んに宣傳してゐるが、本年は天候良く豐作で勞農官憲は農民に至急の穀物購買組合へ引渡し方を督促し軍隊への食糧配給を急いでゐる

露領に戰時稅實施

【ハルビン特電三十日發】黑河からの消息によるとソウエート領の沿黑龍地方一帶の商工及農民に對して時別戰時稅として一割五分の增徵を實施することに決定したと

赤系從業員 煽動首魁 護送途中逃走

【ハルビン特電二十九日發】赤系東鐵從業員を煽動し連袂辭職を勸告し世界の勞働者の團結を宣傳した赤系の秘密新聞ハルビン、スカヤプラウダの張本人セプチーノフスキー外二名は二十九日逮捕されたが、セプチーノフスキーは護送途中から逃走したので目下偵探中

本年內に行はれる外交官大異動豫想 奉天總領事後任未定

【東京特電三十日發】外務省の異動は內閣改造其他のために、延び〱になつてゐたが、今度支那公使の更迭を皮切りに漸次

本年中に 行はれる模樣で その主なるものは先づ芳澤駐支公使は大使に昇進してフランスに赴任、現駐佛大使安達峰一郎氏は國際聯盟の常任理事となる筈である 駐露大使田中都吉氏は勇退して廣田オランダ公使が大使に昇進して其後を襲ひ、オランダへはチエッコスロヴアキア公使木村鋭市氏が推されることになつてゐる、駐瑞西公使吉田伊三郎氏はトルコ大使に昇進し、上海總領事で目下

休養中の 矢田七太郎氏が其後をうけて公使に昇格する模樣である、有田亞細亞局長は木村公使と同じ道を辿つてチエッコスロヴアキア公使となるものと見られ其後任には重光上海總領事說有力であるが、さうなれば上海總領事には英國大使館一等書記官石射猪太郎氏が赴任すべく、右實現せずとも石射氏は一等書記官又は總領事として上海赴任に決定してゐるトルコ大使館參事官芦田均氏の

情報部長 說久しく傳へられてゐたが、此の興會に實現するものと觀られ、また奉天總領事も更迭される筈であるが、第一候補の太田爲吉氏がこれを辭退してゐるため目下海のものとも山のものとも判らぬ有樣である

支那海關增徵に列國が共同抗議 關稅擔保約款違反で

【北平二十九日發電】國民政府財政部は全國海關に對し軍隊の整理實施を圓滑ならしむるため整理期間中は從來の中央收入以外額に每月十萬元を拠出送付すべき旨を命令したが、列國は關稅擔保約款違反として近く共同抗議をなすべしと見られてゐる

仙石總裁病臥す 腸カタルに罹り發熱卅九度

【東京三十日發至急報】仙石滿鐵總裁は來月四日赴任の豫定のところ二十八日夕刻より下痢をおこし發熱卅九度に上り大谷博士の來診を乞へるに腸カタルと判明し絕對安靜を要し目下臥床靜養中

支那工程學會開催

來月十日奉天において支那全國礦冶工程學會を開催し支那各省より約

凡ゆる手段を用ゐ在留邦人を迫害 商人は營業出來ず途方に暮る 昌圖知事極端に排日

【鐵嶺特電三十日發】白昌圖縣知事は去る六月三十日本溪縣より轉任して來たものであるが、有名な排日家で前任地においても屢々問題を惹起したことあり昌圖に着任するや二ケ月を出でずして在住

邦人全部 を放逐せんと讓せる程に自ら排日の巨頭を以て任じ其手段壓迫振りは實に慘虐を極め凡ゆる方面から迫害して徹底的に在住邦人を驅逐せんとし各部部又其旨を受け衞隊長の如き七、八名の部下を引率して邦人宅に臨檢土足のまゝにあがり込み嚴重な家宅搜査を行ひ又夜間闖入中と雖も許實なく門を迫り離ぜざれば暴力によつて屋內に侵入狼藉すること一日五、六回に及ぶことあり、尚邦人宅の外部には數名の巡警を立たしめ出入を取調べ何等かの理由を附して勾引し、食糧雜貨商人は勿論水汲み人夫に至るまで其の出入を阻止した爲め邦商の營業は

全く閉鎖 の止むなきに至り既に二ケ月間徒食して居る、又邦人に雇はれて居るボーイを威嚇して働かしめず尙肯かずして雇はれるものあれば直に勾引留置する等生活を壓迫する一方、家主を使嗾して家屋の明渡しを强要せしめ若し肯かぬ家主は勾引して家屋の貸借を嚴禁し更に路上來入の觀の中において通行の日本婦人の身體を檢査し邦人家族の在住を恐れしむるなど其壓迫振りは日每に深刻を極めつゝありために在住邦人十一戶三十名は極度の生活難に陷り今は淚をのんで

全部引揚 げの餘儀なきに至れるを以て代表者を鐵嶺領事館及び警察署に派し事情を具陳させたが代表者は何れも淚を浮べ對支交涉方を懇願した事實あり、彼地における排日態度は想像以上に苛烈を極めて居るらしく鐵嶺領事館でも更に實地調查の上何等かの對策を講じ嚴重抗議を提出するであらう

財源が無くては建艦計畫も駄目（井上藏相の意見）

【東京三十日發電】海軍當局が補助艦建造計畫を一年繰上げ明年度より着手せんとして明年度豫算に計上した代艦建造計畫は六ケ年度至八ケ年繼續事業總額四億を要するのみならず、六年度より着手される華府條約に依る主力艦代艦建造計畫もあり現下の財政窮乏時に當り其處理は最も注目されてゐるが、右につき井上藏相は語る

海軍に其計畫があれば明年度豫算に計上してあると思ふが、まだ豫算を見てゐないから判らぬ計畫はしても最も大切な金が無くては何も出來ぬではないか財源が有る場合代艦建造、義務教育費のどつちを先にするかもまだ考へてゐない

勞働祭と米領事館

在大連米國領事館では來月二日勞働祭につき休館すると

中央黨部の排日密令に抗議 王正廷氏事實を否認

【上海廿九日發電】重光上海總領事は午前十時半駐滬辦事公署に王正廷氏を訪ひ佐分利新公使任命の件を傳へ、條約改訂交涉に關し非公式打合せをなしたる上、最近傳へられる中央黨部の排日密令の眞僞を訊した處、王氏は之を全く否定し國民政府は十分の用意を以て排日取締をなす旨言明し昨日發表された商工團體の宣言決議は一部不良分子の策動なる旨を說明し且つ今後は更に排日取締を嚴重にすべしと誓ひ日本の諒解を求めた

荻川放談(87)

天引

まさに本欄を草せんとするとき卓頭が燒けるとの電話がはいつた、季節が漸く寒さに向ふと火沙汰が多くなる、緊縮々々の世の中に、これほど緊縮を裏切つて、財寶を蕩盡するはない、火の用心なるかな、さるにても現內閣の緊縮政策は愈々徹底的で、之が爲に一昨日は山の奧から海の果までに配布さるべき、首相の全國民に愬ふなるリイフレットが發表され、その晚には首相自身がマイクロフオンの前に立つて之を放送し、翌廿九日には此放送模樣が、映畫として封切公開されたとか、而して此次は首相のレコウド吹込とか。

◇

現內閣の此大童なる此大車輪なる活動に敬服し、亦此緊縮政策は遵守したい、併し此方針は判つたとしても、其實行手段に至ると、まだ國民は向ふところに迷つてゐる、政府は速かに之を敎ゆる必要があろうべし、幸ひに政府は昭和四年度の財政に於て、天引一億四千七百餘萬圓の節約を實行して、模範を國民に示した、それで此天引で以て國民を率ひてはどうか、滿洲邦人間でも、此緊縮方針に刺戟され、現金買と云ふ主義が現はれ、麻雀廢止の聲も起り、宴會費の節約などにさへ向つて居るは嬉しいじや。

◇

併し此等はみなまだ提唱と云つた程度で、之を行はんとすると萬人平等たるを得まい、こゝに於てか各自の生計狀態に應じ、其處へ天引を持つて來ることで天引は思ひ切りを意味す、法人にしろ、個人にしろすべて此思切に立ち、そうして其結果が、在ゆる方面に僅か平均一步の天引を爲し得たとするも、我國人口の多き、我國事業の盛んなるより觀て、それより莫大の節約が生れるに違はぬ、此處で節約し得たものは乃ち、積極に思切つた仕事に向くべし、さすればそれが二重に働く道理なり、斯ふなれば憂ふる金輸解禁問題なんぞは、問題でなくなる。

◇

天引、國民が之を理解し、之を忠實に履むの勇氣があれば、緊縮は直に行はれて、政府を煩はして大々的宣傳を爲さしむる如き必要はない、政府は默つて國民を天引に導くべし、然らされば判らずやの隣邦支那なんかは我政府の宣傳で、我國が如何にも滅亡に近づきつゝあるやに感違ひもする、現に露支抗爭で日本はロシアを援けると、亦々南京邊で排日が擡頭する、その日本がロシアを援くるとのことが、既に感違ひなるに加へ、其報復として排日で日本を困まさんとするも、日本の世帶を貧弱と感違ひしての試みならずとせんや。

東鐵沿線に非公式戒嚴

【ハルビン特電三十日發】支那軍隊の移動で東鐵沿線の警備が完全するや非公式戒嚴令の意味で共產黨のテロリスト團が若し鐵道其他に對し破壞を企てるものあらば直に發見次第銃殺する旨を布告した

大連の人口激增 半ケ年に四萬四千人

關東廳地方課の調査に依る本年六月末日現在の旅大兩市の戶口は大連市五萬三千四百九十九戶、二十八萬四千三百六十八人、旅順市五千八百二十三戶、二萬八千三百六十三人で同一月現在調査に較べると兩市とも戶數人口增加してゐるが、殊に大連市は日本人千六百三十一人、支外人四萬四千百三十六人計四萬五千百三十六人と云ふ素晴らしい激增を示し大大連の發展を如實に物語つてゐる

大連市

	戶數	人口
日本人	一九、七九九	[illegible]
支那人	三三、五六六	[illegible]
外國人	一二四	[illegible]

旅順市

	戶數	人口
日本人	[illegible]	[illegible]
支那人	[illegible]	[illegible]
外國人	[illegible]	[illegible]

三十名の出席者ある由であるが、閉會後一行は撫順炭礦、鞍山製鐵所本溪湖煤鐵公司及び大連を視察すると

支那語講習會

關東廳主催第二期支那語講習會は九月六日より十一月迄每月水金曜日大連伏見臺公學堂、沙河口公學堂、朝日小學校の三ケ所にて開催される

人事

▲大場鑑次郎氏（東京府內務部長）三十日來連、各方面歷訪挨拶をなす九月六日發赴任の筈

▲富田啓吉氏（大連民政署庶務課長）新任挨拶のため三十日大連往復、赴任は一兩日中

▲永尾龍造氏（奉天公所）三十一日朝九時發奉天へ

大觀小觀

年額改訂、ドイツの負擔增加を意味するヤング案修正の新協定は英國を滿足さしたのみならず獨代表をも讓歩せしめた。

◇

而して英國は二週間內に撤兵を開始すべく佛國も來年六月末までに撤兵完了とある。

◇

これで歐洲大戰の總決算が出來た譯。

◇

かくて世界は平和へ、平和へと國際間の協調を進め軍備は縮小される。

◇

この氣運に傚つた譯でもあるまいが支那側が屁古垂れ露支紛糾も和平解決へと進むと喜ぶべし。

◇

それにしても支那の反日排貨、今ごろ何を思ひ出しての意趣か知らぬが王正廷君が取締りを言明してゐるのだから間違ひはないであらう。

◇

言に二價なしとは支那人の看板としてゐるところだから。

◇

果然鐵嶺の隣屋敷に百舌の啼く。

天氣豫報

卅一日（曇り）後晴れ北西の風

日出五時廿分 日沒六時廿七分

滿潮前七時 後七時二十分

干潮午前なし 後一時四十分

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二三、一	二六、四
旅順	二三、四	二六、五
營口	二二、一	二六、四
奉天	一九、八	二九、四
長春	一八、五	二七、六

今曉埠頭ビルより發火 舊館殆ど烏有に歸す

折柄の西南風に吹き立てられ 二時間に亘り猛焰狂ふ

今三十日拂曉、大連に於て輪奐の美と建築の雄大を誇る埠頭ビル舊館より突然出火し、昨夜來より吹き募つてゐた折柄の西南の風に煽られ、火勢は物凄い勢で狂ひ廻つて約二時間にわたり同ビルデング舊館の殆ど全部を甜めつくし同六時十五分鎭火した、發火したのは午前三時四十分で同館西側に増設してある木造建の貨物輸送用のエレベーターより發火したもので、出火は最もエレベーターに隣接せる水上署宿直員によつて逸早く發見されたが、何分にも火の廻り物凄く發火後十分も經過せぬ裡に紅蓮の焰は明けやらぬ曉闇を眞赤に染めたものだつた

出火原因は漏電か 損害七、八萬圓の見込み

埠頭ビル舊館は大正九年十月約百萬圓を投じて建築されたもので建坪三百六十五坪、アメリカンルネツサンス様式で大連における建築物中總大を誇るもので、建築の際六階にある埠頭食堂の食糧品其他貨物の運送用として木造の自働式エレベーター室を附設したが、今回の火災はこの木造室より出たもので、出火の原因は目下水上署が主となつて調査中であるが漏電ではないかといはれてゐる、尚これが原因調査に關しては關東廳遞信局より有川、齋藤兩技手が午前十時半頃より調査に携つてゐた、一方滿鐵埠頭方面においても鐵道事務所と協力事實調査にそれぞれ委員を擧げて調査中であるが「何をいつても火事場の混雜さだから確然としたものは未だ説明の限りでないといつてゐる、因に損害は建物だけでも七、八萬圓に達するであらうと

水上署員が逸早く發見 各消防必死の努力に 六時過ぎ全く鎭火

卅一日午前二時三十分頃埠頭ビルの電燈が一時に消えたのを切つ掛けに埠頭ビル内の電燈は同三時四十分ごろまで頻りに明滅するので水上署の内野、牧兩巡査がやむを得ずガスを點けてあかりを取り執務中、牧巡査が階下の廊下に出たところ西側第一階にあるエレベーター室の下方に取付けられた電流線の邊りより臭氣の伴ふ黒煙が立上り同時に二階に便所に赴いた内野巡査もこれを發見したのでスワ火事だと宿直主任[illegible]山警部補の指揮を仰ぎ先づ非常用消火栓を開けて火勢の廊下に流出するを防止し、一方各署に手配すると共に消防屯所に通じ全署員の非常召集を行つて警備につき折柄の混亂を防いだ他面埠頭消防隊は宮本看視係主任指揮の下に、大連消防隊は今井警部補總指揮の下に懸命消火につとめたが何分速風に煽られて火の流れは頗る早く擴くる

間に四、五、六階の各窓より黒煙と火焔を吐き一時は新館も危險狀態におかれた、然し明方ごろより風向きが南に變ると共に火勢も衰へ加へて各消防隊必死の活動によつて同六時十五分全く鎭火したのである

福昌華工や大汽で焚出

福昌華工、大連汽船においては逸早くも焚出しをなし消火につとむる現業員一同に振舞ひその勞をねぎらうところがあつたが、この時機に適した行動は好評を博してゐる

關東倉庫から一箇中隊繰出す 敏活な行動賞讃さる

出火と同時に最も敏活な行動を執つた關東倉庫にある大連駐屯兵達は賞讃の的となつてゐるが、三時五十分ごろ埠頭構内巡視から戻つた吉川曹長の報告によつて火事を知つた川越中隊長は、約一個中隊を引率して現場に急行して非常警備につき水上署員と協力して埠頭ビル各門を嚴重に固め不祥事の勃發を未然に防止し約二時間の涙ぐましい奮鬪の後意氣たかく同六時二十分歸隊した

埠頭無電 通信不能に

今曉埠頭の舊館火災の結果屋上無線電信局は機械の一部を燒失し、當分通信不能となつたので通信休止方を取敢ず大連無線電信局より關東廳内外船舶に放送した

見舞客で大混雜 埠頭の火事場

出火と共に埠頭事務所、鐵道事務所、海務局その他では玄關前廣場に本部をつくり消火及び貨物運搬に對する總指揮を執り、一方災厄を聞いて續々押しかける見舞客の應接に多忙を極め全くの火事場騷ぎを如實に演じてゐた、なほ失火と共に滿鐵よりは藤根理事、市川佐藤次長等が滿鐵を代表して見舞客に對してそれぞれ挨拶を交すところがあつた、なほ夜明けと共に噂を聞いて埠頭に集る見舞客は引きも切らず流石廣い埠頭前廣場もゴツタ返してゐた

あの大騷ぎに輕傷二名だけ 人畜に大した損傷なく

今回の火災において騷ぎに比較して負傷者の無かつた事は珍しいと云はれてゐるが僅に六階食堂コツク鈴木友(二三)が窓から首を出して顏面に火傷を負ふたのと埠頭消防隊濱井消防手が手首に切傷を受けた程度のものである

何より結構 最初に火を發見した 内野、牧兩巡査交々語る

最初に火を發見した内野牧兩巡査は交々語る

二人は火事と察すると共に應急措置として備付けのホースをもつてエレベーター室にドンドン水をかけ一方警官の非常召集を行つた、變にむせつぽいので活動が鈍つて困つたが、平塚、植松兩巡査並に村田巡査等と協力して取敢ず各署に急報した、一時は火勢がひどかつたので心配したがお蔭で人畜に大した損傷が無く何よりと思つてゐる

漏電と見込 調査を進む 寺田水上署長談

皆が協力して働いたので死傷者も出さずにすんだのです、巡査一同よく働いてくれました、損害の程度はまだ解らないが、騷ぎの割合には大した事はないと思ひます、原因は今判然とは申されませんが場所が場所ですから漏電じやないでせうか、こちらではその見込みで島田司法主任の手で調査をすゝめてゐます何といつても、熟寢中の事で何處から出火したかといふ事を確かにいへないのだから困ります早いもので沿線各地からもう見舞電が續々來てゐますよ

喜ばしい必死の働き 秋山埠頭長談

現場からビクショリになつて歸つて來た秋山埠頭長を訪ふと埠頭としては大した損害は無かつた、けが人が出なかつたので何よりと思つてゐる、何と云つても毎晩五十五人からの宿直員が居るんだから一時は心配させられたよ、それに風が十二米も吹いてゐたのだからすつかり面喰つた、消防及び現場のものが必死の働きをしてくれた事は喜ばしい事だと思つてゐる

命からぐ逃げ出す 六階の炊事夫ら

煙りにむせんで逸早く火事と氣付いた六階の炊事夫王はワナワナふるえ乍ら

ビツクリしました鼻が痛いので飛び起きて廊下に出たら五階と六階の間がメラメラ燃えてゐるので直ちに同宿の支那人や日本人を叩き起した何一つ持ち出せず一同は生命カラガラ煙の中を下まで逃げて來たのです

原因調査 水上署に一任 牛島次長語る

鐵道事務所に牛島次長は語る

イヤ飛んだ事です、でも損害は二三萬圓多くても七八萬圓程度でせう、鐵道部審査係の書類が燒失したのは困りますが、これ位ですんでくれたのは不幸中の幸ひでせう、保險はつけてありません、從つて建築物に對する損害は當然滿鐵の損失でせうね原因その他の調査は水上署に一任しました差出がましく途中から口を出すのも變ですから、私達から見ても漏電と見るのが眞實でせう、今電氣の方の損害がどの程度かについては係のものに對して調べさせてゐます

損害頭は鐵道部經理課の審査係 圖書館は奇蹟的に助かる

今回の火災によつて損害を蒙つたのは一階二階の水上署、什器廊下並に武道々具の燒失による損害のみで約五六百圓と認定、三階は陸軍運輸部と海務局宿直室これも二百圓程度のもので、最も慘めだつたのは四階の鐵道部經理課審査係である、これは殆ど全滅に近い、同係は事務の關係上滿鐵との貨物運送關係等が總て此處で處理されてあるため對外關係の書類の燒失のみでも莫大な損失だと云はれてゐる、次で五階は埠頭圖書室であるがこれは奇蹟的にも何萬冊の書籍一冊も汚されなかつた、六階の食堂は四階につぎ損害大きく食糧品貯藏庫は完全に燒失、卅日仕入れた白米三十俵その他食器類等を加算すると約數千圓の損失であるといふ、七階の倉庫及び八階屋上は大した損害は無かつた

けさ埠頭の火事場から (寫眞上右から左へ)
(1)最も慘を極めた六階の食堂廊下(2)三階燒跡(3)炎々として燃えさかる埠頭舊館(4)猛焰に甜めつくされた五階廊下(5)慌てゝ逃げ仕度の五階における電話交換手宿直室

詐欺の長島 けふ收容か 勳章疑獄事件

【東京三十日發電】勳章疑獄事件の中心人物長島廣は詐欺罪として二十九日警視廳へ留置のまゝ東京檢事局に移され一件書類の送局を見た、三十日夕刻までに收容される筈である

哈市支那兵 邦人を毆打

【ハルビン特電三十日發】狂暴なる支那軍隊の移動で最近彼等のため被害を蒙るもの多く、邦人三名がマラソンのため練習中、二十八日新市街東南方にて支那兵のため毆打された、今後もこの種の事件頻發するやも圖り難いので邦人は充分警戒することにした、なほ無智なる巡警等の外人に對する暴なる態度は各方面に對し不快の感を與へてゐる

箕浦翁逝く

【東京卅日發電】箕浦勝人翁は卅日午後零時八分逝去した享年七十六歳

英國總領事館に脅迫狀を送る

【京城特電三十日發】過般京城府内の英國總領事館に對し支鮮語にて兇暴なる脅迫狀を送つた者あり京畿道警察部長は各署を督勵して犯人檢擧中である

集金横領

東京山形縣最上郡新庄町[illegible](二二)は大連信濃町一四五水野秀雄方に店員として雇はれ中七月四日より同三十日迄の間に於て西崗子土谷鐵工所ほか十五名より集金した金四十二圓六十五錢を横領し自己の飲食に費消した事發覺大連署に逮捕取調べの上二十九日業務横領罪として檢察局に送られた

反物を詐取

大連常陸町鹿兒島館止宿呉服商小川常太郎(..)は七月十五日當時遼東山北一條町久屋旅館止宿中の京都市西堀川通り松原より染物商都屋本店出張員石崎昇三より縮緬錦紗白反物一反ほか四點價格百八圓を販賣先あるからとて借用しての[illegible]ので石崎よりの告訴により二十[illegible]日午後九時大連署に[illegible]へられた

けふの野球延期

三[illegible]日試合の豫定だつた大[illegible]野球戰は雨天の爲め三十一[illegible]に延期された

大連神社月次祭

九月一日の大連神社月次祭には氏子代表當番町網南町區氏子役員參列の上午前十時より執行當日は一般參拜者のため早朝より神樂を奏し神酒御供物を頒與すると

短歌會

滿洲短歌會では九月一日午後一時より社員俱樂部に例會を開催し一般同好者の來會を歡迎するが會費無料

平安異香（96）

葉多默太郎作　中一彌畫

大悲山（七）

冷泉夢之助といふ男は、心中の喜怒哀樂を外に見せない男だから たゞさうかさうかといつて春光の言葉を聽いてゐたが、流石に顏ははづんでゐた。

お秀が土地獄に送られたことはその當時から既に夢之助に解つてゐたのだが土地獄は古來の秘密境でその所在が分明しないので、お秀を不憫と思ひながらどうにもしやうがなかつた夢之助だ。

「小六、三郎をよんでくれ。急に相談したいことが出來たといへ」

高麗の三郎をよんで詮議だ。で、今夜一晩骨休めして、明早朝高麗の三郎が山寨の手荒いところを五十人ばかり連れ、宮部三郎春光を案内役にして土地獄を踏み破る――といふことに話がきまつた。

「構ふことはない。お秀ばかりでなく、土地獄の囚人を皆放してやれ。當代の權勢家の犠牲になつて罪なくして生埋のやうな目にあはされてゐる人達ばかりだ」

夢之助は愉快さうにさういつて笑つた。

春光は夢之助の顏をまだ見ない。

顏は見ないが、さつきからの様子で夢之助なる人物はよくわかつた。

手下に對する温情はどうだ。

これほどにくだけてゐながら、三百の暴漢をじつと締めくゝつてびりつともさせない器量はどうだ。

一介の未知の若者に過ぎない自分に對して示す、あのあけつぱなしな海のやうな氣象と、こまかい親切をも忘れない慈母のやうな愛情はどうだ。

三郎春光は夢之助の人物に傾倒してしまつた。捕はれてしまつた。

山寨でも構はない。泥棒でも構ふものか。この男にだら命をやつてもいゝ――

さうだ、世間が正しい時は、正しい人間は世に出るが、世間が正しくない時は、正しい人間は山に隱れる。さうだ、この男はこれだ――と春光は思つた。

さう思ふと、巨頭夢之助ばかりでない。高麗の三郎以下丸坊主の鐵に至る三百の手下が、これまた悉くが善良な正しい人間に見える。正しい人間ばかりが集つて、こゝに一つの理想郷を造つてゐるのだ――。

さうだ、こゝが地上にある唯一の正しい世界だ。傲慢な清盛があり、老獪な勸修寺師輔があり、厚顔猥の如き檢非違使判官小串九郎範行のゐる社會の醜態はどうだ。さうだ、獸の世界だ。そしてこゝが眞實の人間の世界だ――。

春光は高麗の三郎に介添を頼んで、一味加入を夢之助に頼んでみようと思つた。

「だが、待てよ」

と春光が。ふと愛人幸のことを思ふて躊躇した。幸のたよりが知りたい。ならうことなら夢之助の力をかりて救ふてやりたいのだが、これを頼む方を先にしなければならない、一味に加へてもらつてすぐ助力を仰いでは、女を助けたいばかりに一味に加はつたやうで不愉快だ。さうだ、山賊になるのは後まはし後まはし――

「高麗の三郎さん」

と春光は臥榻に起きあがるやうにしながらいつた。高麗の三郎を高麗さんといふのも變だし、三郎さんもをかしいし、兄さんはなほ悪い。で少時口をもぐ／＼させてゐた末に、高麗の三郎さんといつた。

「なんだな」

高麗の三郎は笑ひながら、臥榻へ寄つて行つて、起きようとする春光の肩を押へて寢かせ椅子に手を突支にして春光の顏を覗きこんだ。

「なんだた――遠慮はいらねエから云つてみな」

春光は云ひ出しにくかつたが、低い聲で幸といふ知りあいの女が勸修寺師輔にかどわかされて、その邸内に監禁されてゐる筈だが、もし無事でゐるなら救ふてやりたいと思ふのだが――と話してみたと、さも愉快さうな笑ひ聲だ。それが帳幕の中からだつたので春光は眞赤になつた。

「ハヽヽヽ、すつかり聽こえたぞ。三郎春光、安心するがよい。力をかさう。勸修寺師輔なら相手にとつて両白い。おぬしは安心して土地獄へ行つてくれ」

夢之助の朗かな聲だつた。

映畫と演藝

映畫小唄　全盛時代出現

文金高島田が斷髪に移つた様に粹な音締めの二上り三下りはサキソフオンとバンヂヨウのチヤズ小唄の黄金時代になつてジヤズで踊つてリキユールで更けて、明けりや次から次へと變態的な映畫小唄の出現で映畫會社とレコード屋は金儲けに全く血眼。一中節や富本節の渋い味より矢張り簡單で明快なチヤズに限るとファンの要求の故か、活動屋は新作小唄の作歌、作曲に大童、濡田が音樂部を設立して映畫に小唄を結びつける現象も東亞が時代劇に「君戀し」を附けた映畫も全くこの要求に他ならない、處で「東京行進曲」「沓掛時次郎」にうまい味を知つた日活では又も情緒劇と稱する酒井米子主演の「浮名ざんげ」に小町宗七作歌の映畫小唄を出して宣傳して居るが「テナモンヤナイカ道頓堀」から「エ、ヂレッタイ浮世だね」とは悠々小唄のテンポも早くなつた。因に歌詞は

一、昔ながらの木挽町、戀を求めて若う人の、行くは誰が子ぞ憬れの、巷に囁エ、ヂレッタイ浮名たつ

二、紅と口説の木挽町、仇に咲いたかほんのりと、松葉巴の御紋に、君を待つ身のエ、ヂレッタイ浮名立つ

三、いらか重なる木挽町、月は上るよ十五夜の、黄色に笑ふ五位鷺や、戀語る身にエ、ヂレッタイお月様

四、踊れや踊れトロットで、モダーンボーイの眞似をして、躍る心のまゝならぬ、韜晦處世のエ、ヂレッタイ浮世だね

映畫界東西

◇帝キネスタヂオ研究生採用　過般一般から募集した帝キネ撮影スタヂオの男女優研究生は應募者三百六十二名で中男が二百七十五名あつた、右内採用されたもの卅七名で女優は八十七名の中から十一名入所する事になつた

◇喜劇俳優ハリー、ラングトンは先程ヘレン、ハミルトンといふ女性と結婚した、俳優アニタ・ステユワートもジョージ、コンバースといふ人と結婚した

◇映畫界の巨人尾上松之助が逝いて早や本年で四年になるが、故人の命日九月十一日に關係者が集まつて關西、關東にその追悼映畫座談會を開催すると。

◇半人半獸◇　文壇の大家佐藤紅綠氏が、新劇界の風雲兒某俳優と其の妻である女優とにヒントを得て物したと云はれて居る有名な小説の映畫化で、滿都の人氣を呼んで居る女優假名子をめぐる愛慾の渦卷を畫き出した物である。マキノ提供、小澤プロ製作、小澤得二の監督で、五月信子、高橋義信主演、近代座一黨の助演、三十一日より演藝館に於て上映、寫眞は五月信子の女優假名子

滿洲日報

英米間の海軍制限豫備交渉は終了

米國務長官ス氏發表

【ワシントン二十九日發電】米國々務長官スチムソン氏は、英米間の海軍制限に關する論議は今や英國より提示された特殊の提案につき審議する迄に達した、と言明した、尚同長官は目下の處、兩國間の豫備交渉は終了したと發表した

造艦計畫の說明を求める

軍縮準備交渉の經過を報告　米代理大使、外相訪問

【東京三十日發電】米國代理大使ネビル氏は三十日午後三時外務省に幣原外相を訪問し昭和六年度以降日本の造艦計畫につき說明を求めたところあり且又米、英間の軍縮準備交渉が進捗し居る事を說明し日本側の諒解を求めたるところ幣原外相は之に對して一時間に亙り應酬した

中央に對露決戰宣布を請願

減俸廢食して軍隊を慰問　外交後援會の決議

【東京特電三十日發】天津國民外交後援會の二十九日午後の會議に於て出席者は代表三百名に達し、軍隊慰問に關する左の如く決議した 一、中央より地方黨部に至る迄、政府は速に對露決戰を宣布すること 一、各機關の職員は減俸して軍隊の慰問を爲すこと 一、天津の各團體及民衆は救國を目的に一食を節約して之を對露前線に送る事 一、以上の各項を以て對露決戰を宣布する事に關し中央および地方當局に對し請願すること以上の決議を中央の意思に依つて速に實行することを告げた

支那は東支鐵道回收の意思無し

呂東鐵督辦、外人記者に語る

【ハルビン特電二十九日發】極東通として有名なる米外國新聞記者は二十八日、東支鐵道に呂榮寰督辦を訪問し約一時間半にわたり今回の露支紛爭の原因につき意見を聽取し二十九日は教育廳長張國忱氏を訪問して時局問題および露支人の教育方面に關し意見を聽き三十日南下の豫定である、呂榮寰氏との會見内容については口を緘して洩らさぬが呂氏はソヴエートの赤化運動を述べ已むなく自衞手段に出でた旨を說明し東支鐵道をそれがため回收する意思なきを表明した模樣であると

高松宮殿下御退院

卅一日御歸京

【葉山三十日發電】二十五日夜來御發熱遊ばされ同地海軍病院に御入院中であつた高松宮殿下は其後御經過順調にて三十日午前九時御退院遊ばされ午後五時葉山御用邸に入らせられた、尚殿下は三十一日午前九時御出發、同十一時御歸京遊ばさるゝ豫定である

對露軍事の豫備隊組織

【北平卅日發電】國民政府の對露策破綻の原因は内部の歩調が揃はない上に西北軍、山西軍の態度が曖昧となり自然東北軍も氣勢揚らぬためである、之が爲め政府は對露交渉の局面展開を望み乍ら軍備を進め既に東三省に動員を命じて氣勢を揚ぐるに努めると共に河南、山東、河北等に分駐する所謂國民軍を此際利用し總豫備隊となし何成濬氏を總指揮として之を京漢線、津浦線の北段及京奉線に集中し萬一に應ずる準備を整へて居る、此等軍隊は約十萬に達して居る

馬賊を使嗾擾亂を圖る

琿春方面の不安

【吉林特電三十日發】露支問題急迫するやロシア側は國境に於ける正規軍の示威行動のほか鮮支人の赤軍便衣隊を支那領に潜入させ或は馬賊を使嗾して支那側の治安を攪亂しつゝあるが、最近支那側に入つた情報によれば勞農側は吉林省東南部を根據として暴れてゐた馬賊頭目「王丕」を買收し同人をして浦鹽附近に於て一千餘名の鮮支人を募集して大馬賊團を編成本月二十日頃スラブヤンカ（琿春の東方）に迄つたといふが、目下琿春方面の支那軍は國境に分散して居り琿春市街の如き警備力極めて手薄となつて居るので若し該馬賊團が琿春を襲撃したる場合忽ち占領される虞がある、之がため支那側は目下同方面に對する兵力增加につき焦慮してゐる

北平外交團が露支問題調査

【北平特電三十日發】支那側の消息によれば北平外交團は昨今の露支關係を極めて重大視し英、米、佛、日四國は何れも哈爾賓、滿洲里方面に調査員を派遣して居るが最近北平のロシア通信社が各國公使館に不確實なる消息を宣傳するため其眞相判明しないため更に米國はマクドナル大尉、英國は陸軍參謀ダアリー、佛國はウイスロー武官を近く派遣する筈

張繼氏犬養翁訪問

【上諏訪三十日發電】支那國民政府派遣員張繼氏は三十日午前四時五十一分富士見着列車で富士見に來り白林荘に避暑中の犬養毅翁を訪問し共に孫文移靈祭に參列されたるを謝したる後露支問題其の他につき懇談即日歸京した

交渉員の撤廢は法權撤廢の前提

今後の交渉は地方當局相手

【ハルビン二十九日發特電】國民政府は東北四省に對して外交部交渉員の撤廢方を訓令して來た、吉林省としては濱江道尹蔡運升氏がその任にあつたのを解き氏を東支鐵道交渉員および濱江市政籌備處長に補し交渉員を撤廢することになつたらしい、が、黑龍江省萬福麟氏は同樣の訓令を受けたが、黑河、海拉爾の地方的特派交渉員は共にこれを撤廢することは許されぬ事情ありとの旨を張學良氏を通じて

拒絶する

に至つたが中央政府からは既に國民政府外交部の印を添附して來てゐる以上に國民政府が各省の交渉員を撤廢するに至つた原因は治外法權を撤廢する前提である

省黨支部

の設置に對しては目下、研究中で、これが組織さるれば縣區黨部が生れる譯である、これがため在哈各國領事と交渉員との折衝は自然消滅に歸する譯であるが、これまで問題の發生した場合は支那側各關係當局たとへば特別區は行政長官に、市の問題ならば市自治會に直接交渉をしてゐた慣例は從來ともに何ら變化はないので別に交渉員が廢止されても事務上には影響がないといはれてゐる、また濱江（傅家甸）縣は今後縣知事と折衝することになる、な

東鐵問題の眞相

メリニコフは喰はせ者だ　支那の外交不統一ならず　朱紹陽氏の時局談（1）

對露交渉のため哈爾賓に出張中であつた駐芬蘭公使朱紹陽氏は去る廿七日朝奉天より入津し午後五時總站より南京へ向つたが車中支那側記者に語れる時局談は大要次の如くである
八月一日北平を發し二日奉天に到り張學良氏に會し中央より依囑された用件を傳達し、勞農領事館捜査に參加した蔡交渉員と五日哈爾賓に到り、張作相張景惠、蔡交渉員等と會談し更に滿洲里へ赴き五日間逗留し其後札蘭諾爾、海拉爾等を調査し東寧綏芬河一帶へは往かなかつた、歸哈後數日滯在し張總司令に會ひ大體の報告をしたが張氏は事務繁忙で充分話す機會が無い間に中央より屢々歸京を促されて引返した。
中國既往の外交は全く文字上の爭ひ又は體面上の爭ひが多く事實の眞相に就いて正式交渉前全く等閑に附し何等の準備も無く事に臨み齟齬を生じ、事後何等善後を試みない、故に各種の條約の內容は國家を辱するものが多く、只體面の事許りを心配して居つた爲めに外人は此弱點に乘じて多くの利益を得る事に努め、時に恫喝詐欺の手段を用ゐたゝめ時の外交官は外人に全く翻弄されたものであるが、國民政府の外交は全く反對で交渉前充分に實情を明にし事に當つて最善を期するために實地の調査を重要視して居る、今次東北行きも此目的のためであつて調査の範圍は
一、勞農領事館捜査及東支鐵道の既往の經過
二、地方當局とメリニコフとの會見の眞相
三、邊境の狀況
四、境內外露人に對する調査
五、各國間の關係
以上に就き第一項は既に東三省當局が詳細其經過を公布して居る故中央としては第二項に最も重きを置き調査を命ぜられたので其概況は次の如くである

メ氏は喰はせ者

各新聞紙にはメリニコフは哈市の勞農總領事であると報ぜられて居るが調査の結果、同人は總領事の資格は無く勝手に自稱せるものであつた、故に交渉相手の全權代表で無い事も勿論である。兩國國交の決裂に際しメ氏は其手腕に乘じて蔡交渉員に接近し更に張首席と會見したが、何事を交渉し何んな經過であつたかは蔡氏からも今日まで自分に何の報告も無いため自分には其眞相を探究する事が出來ない。
當時日本新聞及日本新聞記者は盛に「蔡メ交渉」を唱道したが、實は甚だ間違つた話である、メ氏は此機會を利用し大に宣傳し「當面の支那問題は地方的に解決すべきもの」と叫び以て中央と地方の感情を挑發せんと試みた、而して外人に一種の外交不統一の誤解を興へた
其後目的が達せられなかつたゝめ今度は更に「支那側は東鐵職員の復職に對し食言した爲め交渉は破裂した」と盛に謠言を放ち「責任は支那側に在る」と言ひ觸らした。
此宣傳は一般に重大なる衝動を與へ我國は海外に於て非常な惡影響を蒙つた、大體メ氏は哈市の總領事でも何でも無い男であり、現に國交斷絶して居るに拘らず歸國もせず、却て地方長官を愚弄して居るのである、故に法律に準じて逮捕すべき者である、若し我國人が勞農に於て斯かる行動に出たならば疾くに銃殺されたに違ひない、自分が哈市に到着する事が判つたのでメ氏はその二日前に離哈したが、メ氏は自分の到着後は好結果を收むる事が出來ない事を知つて先に逃げたのである、今日まで勞農は交渉の全權を派遣せず亦正式に何等の表示をもなして居らない
メ氏は目下チタに居るが、出發の際に「私人の資格で接洽したので正式の全權狀を受けては居らぬ」といつて居つた、メ氏の何者なるかは以上で盡されて居り、勞農側の狡猾なる遣り口も判る、斯かる事情の判つた後哈市の人々は頗る氏の行爲に對し非常に不滿を抱いたが蔡は一地方の交渉員で中央政府が特に事件の交渉を委任もせない人物である、故に決して交渉の衝に當る事は出來ないのである、且つ哈市交渉員の職務は外交部の通令により八月一日に取消されて居る筈である故に蔡氏は現今事實上無官職である譯である。
外間東省と中央と一致を缺く如く傳ふるが事實無根で東北當局の對露問題對策は悉く中央の訓令に基き辦理されて居るのである、又カラハン宣言中に張氏と信書の交換があつたと傳へられるがそれは事實であるか何うか明瞭でない

極東銀行の本店も引揚げる

九月八日に總會を開き決議　東鐵收入保管が問題

【哈爾賓特信】東鐵問題發生以來ソウエートの國營機關は極東銀行と中央組合とを殘して全部支那から引揚げたが、ダリバンクも九月八日總會を開催し重役會議の決議によりサングレル支配人以下大部分は元山經由浦鹽に歸還することになり、チントルソユーズの從事員も赤既報の如く主任を殘して引揚げることに決定してゐる、ハルビンに於けるダリバンクは露支協約の成立前一千九百廿三年六月に初めて哈市に開設し爾來北京農工部の許可のもとに銀行業務を開始し最初は五十萬元の資本金であつたが、現在は五百萬元に增資し奉露協定の成立後東鐵の其の金庫として活躍し一時は約一千五百萬乃至二千萬金留の預金を託され今日に至つたのである、從つて一ケ年には約五十五、六萬元の利益を擧げ內面はソウエートの純然たる國營銀行として北滿市場の金融界に飛躍し上海、天津、北京其他にも支店を開設して活動して來たのであるが、ハルビンを除く支店は共産事件のため閉鎖され僅かに哈市の本店のみが依然として現狀の營業を執つて來たのであつた處が今回の露支紛糾によつて愈々閉店し引揚げることになつたが、これが爲め直接の影響を受けるのは支那側油房公會方面其他大手筋で閉店を聲明した當時は約四百五十萬乃至五百萬元の貸出を支那側に有してゐると傳へられたるも現在では殆ど回收し約百五、六十萬元位の未回收程度であらうと見られてゐる、其れで同行は閉店整理方法として保存してゐる園金は全部神戸の支店に送金し、其他の外貨はニユーヨークの取引銀行に振替へ、露支交渉に眼鼻がつくまでは一時ハバロフスクの本店に合併して形勢を觀望する筈である、現在百三十有餘名の行員中約半數は元山經由で出發する由で幹部級の引揚げは多分九月の中旬から下旬に亘るであらう、但し問題はダリバンクが哈市から撤退することは何等金融界に大なるパニツクを與へぬも露支勢力の消長に伴ふ點から同行が東鐵收入金の保管を唯一の業務としてゐた爲めに、若し東鐵問題の紛爭が長引き解決をせぬ場合同行の引揚げによつて東鐵の收入は全部支那側東三省銀行が保管することになれば假令東鐵問題は解決しダリバンクが再び哈市に進出して來ても果して東鐵預金を全部從來の如く同機保管することを許すまいとする點で支那側としても亦其の權利を無意味に讓渡はしないことになるであらう、其處が支那當局の狙ひ處である

監察委員長後任趙戴文

【南京二十九日發電】本日中央常務委員會は監察委員長蔡元培氏の辭職を聽許し內政部長趙戴文氏を委員に任命して後任委員長たらしむるに決定した

上海公安局で彭湃氏を銃殺

廿九日に一味四名と共に　農民運動の先覺者

【上海特電三十日發】支那共産黨の農民運動の創始者にして有名なる廣東の海陸豐ソウエートの建設者たる彭湃氏は二十四日上海租界內で一味四名と共に逮捕され支那側公安局に引渡され二十九日全部銃殺された
彭湃氏は廣東省海豐縣に生れ早稲田大學政治經濟科を卒業後郷里に歸つて農民運動に力致し孫文氏と陳炯明との軋轢を巧みに利用して海豐、陸豐兩縣及びその附近一帶に農民團體を組織して支那に於ける所謂農民運動の萌芽をつくつた、民國十二年國民黨の陳氏討伐に際し農民を率ゐてこれに加擔し爾來國民黨をして組織的農民運動に始めて注目を拂はせるにいたつた、かくて國民黨中央黨部の第一期農民部長となり次いで廣東全省農民協會を組織して十六年湖南湖北地方に勃興した暴動的農民運動の基礎を築いた、四年十二月の廣州暴動にはこれが指導者の地位にあり爾來依然郷里に在つて農民運動の指導に當つてゐたが近來國民黨の左派に對する壓迫甚しく上海に逃れてゐたものである享年三十四歳

機能發揮のため拓務懇談會

有力實業家を招いて　拓相から意見を發表

【東京三十日發電】齋藤朝鮮總督は來る二日東京驛發赴任することゝなり、仙石滿鐵總裁を除いて茲に各植民地首腦者はいづれも着任することゝなる譯であるが一方拓務省に於ては各植民地と中央との連絡を圖り充分監督官廳としての機能を發揮するため來る九日午後六時より日本工業倶樂部に拓務懇談會を開催し拓務省側より松田拓相、小坂、小村兩次官以下關係官民間側より有力實業家三十餘名出席懇談を重ねることゝなつたが、席上松田拓相より植民地行政、產業開發、移植民政策等に關し意見を發表するはずである

總裁歸京で野黨協議

【東京三十日發電】田中政友會總裁は昨日歸京したので三土忠造氏森政友會幹事長木下謙次郎の諸氏は三十日午前相前後して青山の私邸に田中總裁を訪問し總裁留守中の政狀を報告すると共に今後の黨の方針新政策樹立地方遊說方針等に就き種々協議する處があつた

外人客誘致策に東洋の風光紹介

米國旅行業者を招き

外人客の誘致に就いては近年我國でも素晴らしく力瘤を入れ旅館業者は云ふに及ばず官民舉つて海外宣傳印刷物の頒布其他凡ゆる方法を講じて外人の日本觀光熱を喚起して居るが、今回鐵道省滿鐵及びツーリストビユーローなどの組織する對米宣傳共同廣告委員會では米國の有力なる旅行業者及び鐵道案內事務擔當者十名を招待し日本內地及び中部支那滿洲等に亘つて名所舊蹟を歷遊せしめ彼等を通じて米大陸に廣く日本滿洲の實情を紹介せんと試みて居る、一行の氏名は
△ハーバード氏夫妻、令嬢（桑港デイトロツト、パツセンヂヤーエイゼントアメリカンエキスプレスコンパニー）
△モース氏（華府トーマスクツク社支配人）
△トーマスメイドー夫妻（ボストンシーフオリンコンダクテツトトアデパートメント）
△レイモンドジヤドソン氏夫妻（市加古アートクラフトガイド副支配人）
△グラハム氏（羅府サウザーンパシフイツク鐵道旅客係）
△オスワルド氏（羅府シテイ、チケツトオフイス、エー、テー、アンド、エス、エス鐵道書記長）
一行の日程は八月三十一日横濱着內地觀察の上長崎より上海に出で更に京奉線にて九月二十八日奉天に來り大連着は二十九日で十月一日離連朝鮮經由にて內地に引揚ぐる筈

外遊客から二億圓

收得を目標に

【東京三十日發電】前內閣以來の懸案であつた外遊客の誘致策に就ては其後鐵道省が主となり對米共同廣告委員會で具體的協議を重ねてゐたが此程鐵道省より十萬圓、滿鐵より三萬圓、郵船會社より三萬圓、朝鮮鐵道より五千圓等の寄附があつたので米國旅館業者を日本に招待する傍ら米國一流雜誌に大々的廣告をなし外客の落し金を二億圓位に達せしむべく努力する筈である

仙石總裁の容體

病名不明で四十度の高温　豫定通り赴任困難

【東京三十日發電】仙石滿鐵總裁は其の後體溫漸次高くなり濟生病院の大谷博士の治療を受けてゐるが、單に暑氣中りと胃腸故障と云ふのみで病名が判然しない、午後三時の體温は四十度となつたので北里研究所の秋元醫學士を招聘し診斷を受けたが何分高齢の事とて憂慮され豫定の九月四日には赴任出來ない模樣である

チブスの疑ひ　愼重手當中

【東京三十日發電】仙石滿鐵總裁の容體は面白からぬ症狀にて憂慮されてゐるが、秋元醫學士診斷の結果肺炎か腸チブスの疑ひありとして目下愼重手當中である

昨夕の容體

【東京卅日發電】仙石滿鐵總裁午後四時半の容體は呼吸三〇、脈搏七〇、體温三十九度八分、腸扶斯の疑ひあり

平山顧問官も容體憂慮さる

【東京三十日發電】樞府顧問官にして日本赤十字社長平山成信男は久しく神經痛と胃病で惱み目下小石川原町の自邸に療養中であるが何分七十六の高齢の事とて家人も憂慮してゐる

第二回青聯議會

奉天で開催に決定

滿洲青年聯盟本部では三十日午後三時半より滿鐵社員倶樂部に於て第十一回理事會を開き左の協議事項を附議したが奉天に開會豫定の本年度第二青年議會は多分九月十五日前後となる模樣である
一、第二議會を奉天に開催するの件
二、支部經費捻出に關する件
三、本部諮詢基金下附方促進に關する件

積極的に思想善導

文部省學生部で

【東京三十日發電】文部省學生部では學生の思想善導に關し從來單に師範學校の教育內容を改善し以て小學生時代より國體觀念の涵養に努めると云ふが如き消極的對策を持して來たが、更に積極的對抗策に出づることゝなり、木村學生部長は就任以來種々講究を重ねてゐたが、今回第一期計畫として豫算約十萬圓を要求しマルキシズムレーニズム等の矛盾缺陷を科學的に調査せしめ之を學生及び一般研究者に提示し嚴正なる批判に依り思想の善導をなす方針を立てゝゐるが、各方面より非常な期待を以て迎へられてゐる

產糖豫想

減收見込

【臺北三十日發電】臺灣總督府で發表した明年の產糖豫想に依れば各種總計千二百六十一萬六百五十ピクルにして今期產糖實績千三百十五萬五千四百八十ピクルに比し五十四萬四千八百三十ピクルの減收見込みなるが、是は植付面積七千七百七十九町歩の減少に因るものにして單位面積收量は却つて增收を豫想されてゐる

米穀調査總會

【東京三十日發電】農林省では三十日の省議に於て九月十三、四日頃首相官邸に米穀調査會總會を開くに決した

遷宮祭を全國に放送

【東京三十日發電】來る十月二、五兩日行はせられる伊勢神宮內宮外宮の式年遷宮祭は國を擧げての祭典であるが、內務省では此嚴肅なる御祭儀の模樣を全國津々浦々の赤子にも偲ばせる意味を以て宮內省側の諒解を得て日本放送協會の申出を容れ御齋場の放送を許可することゝなつた、マイクロホンは新舊兩宮神域の正面板垣御門の外に据えつけ秋冷の夜氣迫る中を響き亘る神さびた道樂奉拜者の拜む拍手等の情景がいちく名古屋放送局を通じて全國に中繼放送されることゝなつた

遷宮記念郵便切手

色彩圖案決定

神宮式年遷宮記念郵便切手發賣に就いては既報の通りであるが、右色彩圖案は左の通り
一、郵便切手　一錢五厘紫色、三錢紅色の二種にして大神宮の正殿を側面より拜寫したもの
二、繪葉書　二枚一組にして甲は遷御の御儀式を拜寫したものにして乙は新に御造營の皇大神宮及び豐受大神宮の前景を拜寫し地文は兩宮御調度品の蒔山牡丹を描きたるもの
二、日附印　遷宮の御儀式に用ひられた御鉾の比禮に紫翳菅御翳及び米[illegible]を配し左右に散花文の一部を描きたるもの

張學良氏夫人近く赴寧

【天津】張學良第一夫人于鳳至女史は義弟張學銘氏及六十餘名の衞隊に隨行され本月下旬北戴河より來津したが來月初旬北平を經て南京に遊びに赴く豫定であると

朝鮮水田の工事進捗

緊縮政策無影響

【京城卅日發電】產米增殖計畫は現內閣の緊縮政策から免れて目下着々進捗中であるが、之が第一着施設たる水利組合設置は大工事と目せらるゝもの全鮮內に約二十八ケ所あり、本年度內に竣工を見るべきものは黃海道の安寧（水利九千七十五町歩）載信（三千六百十六町歩）平安南道平安（四千五百町歩）順南（五千町歩）であるが本年度着工、明年度完成すべき大規模のものは左の通りである
平安北道大正水利（三千町歩）咸鏡南道安邊（二千町歩）咸興（一萬二千町歩）咸鏡北道輸城（一千六百町歩）豆滿江（一千八百町歩）黃海道豐德（一千七百町歩）全羅南道谷城（七百町歩）慶尚南道蔚山（一千三百町歩）
此外に黃海道の溫泉（七百町歩）翠野（三千町歩）が現在進工中である、また個人或は小規模のものも相當多數であるから遲くも明後年あたりは朝鮮の旱害は除去さるるものと期待される

箕浦翁に叙位

【東京三十日發電】箕浦勝人氏に對しては三十一日左の如く叙位の御沙汰あるはずである
正四位勳一等　箕浦勝人
叙從三位（以特旨位一級被進）

華商公議會の董事選擧

小崗子華商公議會董事選擧は二十九日午前九時に始まり午後三時に終つたが、選擧された三十三名の內九名は新顏で眼前會長派に落選多く龐氏の會長再選は或は難しく徐瑞麟氏が取つて代るかとも見られてゐる尚三十日午前十時より新董事會の會長互選日取を決定した

洮昂線延着

水害により破壞したる嫩江鐵橋の假修理成りたる洮昂鐵道は去る十九日より直通運轉をしてゐるが、修理箇所を徐行運轉してゐるのと軍隊輸送のため開通後の旅客列車は毎日三時間乃至五時間の大遲延をして旅客に多大の迷惑をかけてゐる

第一回朝鮮博觀光團募集

秋の半島を飾る朝鮮博覽會は朝鮮統治二十年の歳月によつて築き上げられた文化の縮圖を展開したものであるが、われ等この繪卷物の全幅によつて朝鮮統治の大體を知ると同時に、その文化の中心地たる京城の風物を視察して實際を併せ知らうとする目的の下に、朝鮮博觀光團を組織したい。この好機會に朝鮮事情を究めんとする人士多數の參加を希望する

本團は左記要項にもある如く最低額の經費と最少限の短時間により、往復共急行車、寢臺車を利用して愉快に、實質なる旅行をしようとするもので、これに對して讀者奉仕のため本社が些か犧牲を拂ふものであることはいふまでもない。

▽……出發と歸着　九月二十六日午前九時大連驛發、同二十九日午後八時三十分大連驛着解散（往復共急行、寢臺提供）

▽……團費と團員　三十名、一人三十五圓小人一人二十五圓（三等）（汽車賃、急行料、寢臺料、宿泊料、車馬賃、食事料一切を含む）

▽……視察の行程　二十七日午前九時四十分京城驛着、旅館にて朝食後直ちに博覽會場着自由行動、夕刻歸宿食後自由行動△二十八日朝市中各所巡覽昌慶苑にて晝食、夕刻歸宿午後七時二十分京城驛發、二十九日午後八時半大連驛着解散

▽……申込と締切　參加希望者は九月十日迄に申込金五圓を添へ、住所氏名年齡を記して「滿洲日報社總務部」宛に申込まれたい（申込金は締切後に於ては返却せず）

主催　滿洲日報社

西川控訴院長渡歐

【横濱三十日發電】ポーランドで開催の國際新宗私法會議に帝國代表として出席する宮城控訴院長西川一男氏は三十日午後三時横濱解纜の天洋丸で米國經由同地に向け出發した

膠濟車輛主任出發

【東京三十日發電】支那政府の招聘に依り膠濟鐵道車輛主任に就任する鐵道省工務局長加賀山學氏は三十日午前九時半東京驛發列車にて赴任の途に就いた

安樂椅子

大連に長唄の師匠は多數多いが、その中での變り種に田中誠之助事吉住小之誠君といふのがある▲京都田中銀行頭取の二男坊で學習院出身といふのが、既に此社會としては變つてゐる上に▲勝誠なんぞ眼中になく、最近も成金から札ビラ切つて、出稽古を求めたところ「教を請ふなら、そつちから來たらどうです」と撥ねつけたといふ變り者である▲こんな風だから、來連半歳に垂んとするも、その研精會振りの美聲が一般には餘り知られてないやうだ▲師の小むずかしいこと、清元にも似た妙味のあるところへ、大連斯界への好刺戟である▲マダ而立の若さだが、數は却々多く小日山理事夫人、築島哈爾賓事務所長夫妻、仙波市參事會夫人など粒撰りの弟子を持つてゐる▲師は西公園梁門前に良子夫人と愛の巣を造つてゐるが近頃このスイートホームを脅かすものがある▲それは夜半に寢所を襲ふ南京虫の群で、門弟連中目下この怪物退治の爲め連日鳩首凝議中とある

錢鈔

定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	八九〇	八九五	八九〇	八九五

出來高　期近　十五萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	八九五	一三二五	一三六〇
二時半	—	一三二五	一三六〇
三時	—	一三二〇	一三六〇

出來高（銀對金　一千圓　銀對洋　一萬一千圓）

商品

後場（出來不申）

神戸特產（三十日）

大豆現物	七四五
大豆先物	六四五
豆粕現物	二一八
豆粕先物	四五六
滿洲小麥	六八〇
豆油現物	二一〇〇

東京株式（長期）

	五品	東新
寄付	不申	九七九〇
大引	不申	九七七〇
高値	不申	九八三〇
安値	不申	九七三〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
九月限	二八六〇	二八六九
十月限	二七〇四	二七〇六

神戸期米

限月	後場寄	後場引
九月限	二八七六	二八七八
十月限	二七一四	二七一六

東京期米

限月	後場寄	後場引
九月限	二八一六	二八一〇
十月限	二六七〇	二六七六

横濱生糸

限月	後場一節	後場二節
八月限	當限落	當限落
九月限	一三六〇	一三六〇
十月限	一三三〇	一三四〇
十一月限	不申	一三二〇
十二月限	不申	一三〇七
一月限	一三〇〇	一三〇〇

本日[illegible]を添ふ

滿洲日報

支那の不可避的排日運動

露支事件のために支那の排日運動は下火となり、國民政府は殆命して排日運動を取締ることになつたが、それで支那の排日運動が終熄すると觀るは早計である。北平發電によれば、國民政府の中央黨部は全國各地黨部に對し反日運動の再開方を電命したので、北平反日會の後身たる廢約促進會は秘密會議を開いて日貨沒收その他新運動開始の準備をなすに至つたといふから、近く更に反日運動の擡頭を見るかも知れない。排日運動を取締ることになつた國民政府の中央黨部が、何ゆゑに反日運動の再開を電命したかは、探究を要する事柄なるも、何か事ある毎に排日運動が起るのは、殆んど不可避の勢ひと觀ねばならぬ。

◇

大阪朝日は例の論調を以て、支那の排日運動は必ずしも不可避的のものでない、我國は出來るだけこれを回避することに思ひを致さねばならぬと言つた。吾等も好んで支那の排日運動を激成するが如き手段は避けねばならぬと思ふものであるが、元來支那の排日運動は、日支間に何か面倒な問題の起つた場合、當局官憲自ら主動者となつてその運動を開始せしむるのが例となつて居り、支那の紡績業者は排日貨を歡迎し居る傾向があり、また排日運動を職業的にするものもあると云ふ狀態ゆえ、この運動はどうしても不可避的のものと觀るの外ない。日支間に何等の問題も起らぬといふ事になれば兎に角、さうでない限り、排日運動は支那の常習的對日戰術と見ねばならぬ。國貨獎勵の名の下においてする工業振興策の如きも、その裏面には外貨排斥といふ魂膽が潜んで居り、日本より支那に輸入する綿糸布その他に對しては、殊にこれを排斥せんがために國貨獎勵が唱へられたのである。

◇

大體斯ういふ狀勢であつて、如何なる方面から見ても、支那の排日運動は殆んど不可避的のものである。勿論この勢ひを偏るが如き手段は避くべきであるが、今の國民政府は非合法的に國權を恢復せんと考へて居り、日本の滿蒙における正當なる權益さへも非認せんとし、種々の宣傳と共に、一方において陰に排日運動を使嗾するといふ狀態なれば、露支事件のために或る事情より反日運動を取締ることになつたからとて、それで排日運動再燃の因縁がないではない。現に日本が主張すべきを主張せず、どんな無理な事でも、支那の望むことは總べてこれを容れ、讓歩に次ぐに讓歩を以てし、滿蒙の權益までも放棄すれば、或は全く排日運動の終熄を見るかも知れないが、日本としてそんな馬鹿氣た事の能きる筈はない。

◇

第一考へねばならぬ事は、支那の反日感情乃至排日思想が相當に根深いものであり、潮の上げ退きの如く、時に消長あるも、根の枯れない限り、機會ある毎に頭を擡げて來るといふ事である。彼の排日調子の如きは一時的のものと見るべきであらうが、全國小學校の教科書に排日記事が載せられてある一事を以てしても、支那の排日思想がいかに根深いものであるかを知るべく、根深いだけに執念深いものである事も知つて置かねばならぬ。從來の排日運動は單なる空騒ぎが多かつたが、近來の排日運動は次第に實質的となり、經濟的となり、從つて排日即排日貨となり、一方に日貨經濟實行が叫ばれる有樣となつた。之れも大いに注意すべき要點である。日本が殊にこれを避けんがために下手に出るならば、東支鐵道問題でロシアに向ひたるが如く、日本組みし易しとなして、却つて根深い實質的の排日運動を昂進增長せしむることも極めて明瞭である。

◇

對支政策を改むれば支那の排日運動は終熄する、と云ふのが大阪朝日の結局の論斷であるが、然らばその對支政策をどう改めよと言ふのである乎。田中外交、幣原外交といふやうに、多少の相異はあるも、日支通商條約改訂の交渉をなすに方り、日本と支那との意見が始めより完全に一致する筈はなく、日本としては、主張すべきを主張し、讓るべきを讓るといふことにならうから、この間に牽制手段として支那が排日運動を起すのは分り切つてゐる。まさか總べてを讓歩するのが對支政策の更新を意味するといふわけのものではあるまい。吾等は素より排日運動のために日支間に隔隔の生ずることを欲する者でないが、支那の排日運動は一種の戰術であり、對抗手段であり、從つて不可避的のものと觀なるものである。

懸賞論文

滿蒙の地より母國の友へ送るの書

當選作　福田八十楠

【第一信】……日本海を我湖沼たらしめよ

僕は今關釜連絡船德壽丸から君に手紙を書く。こんな大旅行に上るのに御別れの挨拶も出來なかつたのは殘念だつた。が先夜君と議論を戰はしたのが愉快な思出となつたのだ一國の繁榮が海岸線の延長率と平行すると云ふ事を君が物理や化學のフエーズ(相)と云ふ觀念に結付けた處は大出來だつたね海岸線の延長とは陸と海との接觸の大小の事なのだ。つまり日本に取つては對岸たるアメリカの土地等を問題にする前に日本と日本に波打寄する太平洋或は日本海と日本との關係如何が先決問題だと云ふのだつたね。然り我々は今迄陸地の事許り考へ過ぎてゐた。米國からは排斥せられ滿蒙では商租權すら認められない今日何を好んで陸地にのみ執着するのであらう。僕は竹越與三郎の「太平洋を我湖沼たらしめよ」の意氣に今更乍ら感じ入つたよ。愈々其實現の要石として南米渡航を決行しやうかと彼の晩も途々考へた。その揚句僕には要石たるよりももつと我帝國の爲に僕の一生を有意義に捧げ得る處が有りさうに思はれた。と云ふのは太平洋を日本海に置替へる事だ、日本海を我湖沼たらしめよ！此決心がインスピレーションの如くに僕の腦裡に閃いた。北はオホツク海より南關東州の豐富なる漁業權こそは此れ大事業家の出現を待つのみ、手腕ある者の進むべき途は到處に開かれてゐる。唯赤手空拳予輩の如きが進むべき途を約言せんか「日本國を限られたる五小島より開放して太平洋及日本海に其領域權を移さんが爲めに、予輩農學出身者は須らく其沿岸地方に安住權を確保せん事を努むべし」だ。斷つて置くが今も云つた通り此事を僕は領土慾から云ふのではない。日本の滿蒙進出は國旗が先で商人が其れに續いた、然しどうして經濟が國旗の立つべき地均しをして置けないのだらうか。背後に政府ありとすれば或は入國を拒まれる處もあらう、然し住み方はどんな住み方でもよいと覺悟さへつけば、個人たる僕一人位の住んでゐられぬ土地は世界に殆どあるまいと思ふ、敢て故志賀重昂氏丸飲みと云ふわけでもないが。

思立つ日が吉日、僕は今迄全然頭に無かつた滿洲、日本からは餘り近過ぎて渡航に張合ひが無いと思つてゐた滿洲ではあるが、一度足跡を印して見たいと思ひ立つては矢も楯も堪らぬ。早速上京、滿鐵支社に行つて滿蒙事情を大體聽き君に通知を出す暇もなく今やつと此の德壽丸に乘込んだ處だ。就ては渡航する日本人が取付くは安宿だそうな。各市街地には各縣人の定宿がある。宿の主人は同縣人の贔負になる一方縣人の世話を燒く、事情に通じると追々他の事業に手を出すが新渡來者の便宜をも計つてくれるさうな。僕も多分は同縣人の宿につく事だらう。此れからは成るべく暇を見付けて悠くり書くよ。天父の御靈の下に君健在なれ。先づは出發挨拶までに。

八相

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと

優越感を持て

岩之上善光

「我が在滿邦人の爲に悲むべき事實を見せつけられた」とか「重大事件でも起つたのかと讀んでみたら……照井生よそんな事にくよくよしてゐられる君に僕は大に同情しますよ。もつと大きな雅量を持てませんか。歐米邊りを一寸遊んで來た人からもよく私はこんなことを聞く「西洋には公園に立札を見ないとか、停車場の乘降などは實に整然たるものだとか、汽車旅行等しても合札を受けとらなくてもよいとか……等々」成程日本人にはそんな氣のきいた道德心はない。其處が日本人の短所であり、而して又一番の長所であるのである。そんな道德心が日本人全部にあつたら、それこそ日本は終りだ。其處に日本の日本たる所があるのだ。道德心だとか親切氣みたやうな、優しい女みたいな心を持つてゐる男は駄目だ。そんな男には大事業はとても出來ないのだ。國の最後の榮冠は何か。どんな事をしても戰爭に勝つことだ。平和不戰論を唱へつゝある各國は其の背後に於て劍を磨きつゝあるではないか。我が軍は何故に強いか其處に潜む何物かを照井生より研究して欲しい。男子一度戰ふ以上は絕對に勝たなければ駄目だ。來るべき年を待たう……などゝ言ふのは所謂負けをしみなんだ。男子の言でない。育成校の生徒も沿線各地を轉戰し、たゞ勝ちたいといふ正義の前には何物をも躊躇するわけにはゆかないのだと思ふ。其の心や實に雄なりと言ふべしだ。其處に若者の意氣があるのだ貴さがあるのだ。それを崇拜するだけの雅量を持たない照井生のために岩ノ上は悲むものである。

公憤生に答ふ

黑田生

公憤生に御相手するのも大人氣ないと思ふが他にも斯る同感者なきにしもあらずだ、田畑氏に代つて答へて置く、君は思想係主任ともあらうものが、苟も國體を變革せんなどと企てた不屆者に對してこれを稱贊するに似たる言辭を弄するとは何事か、と詰問してゐるが、君の此の考へ方こそ誠に輕燥なもので笑止の至りだ、田畑思想係主任の云つた尊き犧牲とは事件の全相を最もよく究めた見方ではあるが、決して事件を稱揚したものでもなければ彼等の遭難を慰めん爲めの言葉でもないのだ、尊き犧牲？此は現今日本の社會事相を正視し得るもの誰もが同感する處である、田畑主任の言葉を彼等への共鳴稱贊の辭と解する君の其の考へ方こそ、實に危險千萬だ、どうか田畑主任に稱揚されたいなどと改宗しないで與れ給へ、又君は國體の變革を企てた者に對してと云ふが發表された限りに於ては國體變革と云ふ陰謀計畫のあつたか否やは明かでない筈だ、まだ君は若い、盲昧の域を多く脫して居らぬ、社會事相を嚴正に批判し得る力はまだ君にはない樣だ、折角勉强し給へ

于學忠軍長春に移駐

【奉天】張學良氏は長春駐屯の吉林軍第三旅五十團が哈爾賓に出動したので、その補充として錦州駐屯の于學忠軍に對し廿七日長春に移駐方の命令を發した

吉林における軍費捻出策

省政府委員會て立案

【吉林】確實なる方面の消息に依れば張作相主席は今回の對露軍事費として軍隊開拔費の外に取敢ず大洋二百萬元の支出方最近財政廳及永衡官銀號に命令した由であるが先般省政府委員會開催の際張主席は栄財政廳長に對し今次軍費捻出の爲め

一般政費を

節減し其他方面に就ても考慮すべしと內命する所あつた、仍つて同廳長は早速之れが立案の上其次回の第四十三回委員會に於て左記具體案に就き說明し諒解を求むる所あつたから近く本案は實施せらるゝものと看做されてゐる、尙省政府に於て傳ふる所に依れば過般奉天に於て開催された軍事會議の際軍費一千萬元と特定した、而して中央に對し二百萬元の補助を請ふ外、奉天省四百萬元、吉黑兩省各

二百萬元を

醵出することに決定して居ると言はれてゐる

一、吉林省政府各機關の增加豫算は對露軍事費支出の關係上暫時(六個月見)實施せず

因に各機關即ち民政、建設、農鑛、教育各廳及全省公安管理處合計全年經常費は四十四萬六百四十九元にして增加豫算とは右全年經常費に對する百分の四即ち一萬七千六百二十五元と云ふのである

二、各機關職員の俸給より一律に二割を控除す(概ね三ケ月とす)

三、田租に對する戰事時別附加稅(十四年以來徵收の土地一晌に對する五角增稅のもの)を更に繼續實施すること

四、吉林省商會聯合會をして各地方商會と商議の上臨時軍事費を賦課徵收すること

東寧縣長更迭

【吉林】吉林省政府は本月二十六日附東寧縣長馬紹彌を罷免し省政府諮議李英佐を後任に任命發表した、其理由は本月十八日赤軍を首魁とする匪賊の爲めに襲擊せられたる際馬縣長は其職責を盡さずして逃走した廉に依るものである

半島文化のパノラマ　朝鮮博覽會の概觀(一)

京城支局

南館

光化門を入ると先づ產業局、北館の彩色繊麗な純朝鮮式建築が廿四間の大道路を挾んで兩端に聳えてゐる、南館は總坪數千百五十坪農業、林業、水產等の生產物及びこれに關係のある機械、器具模型、統計、圖表の外に、林業試驗場、獸疫血清製造所、水產試驗場、勸業漁撈場等の試驗成績、專賣事業、施設等の產業資料を陳列する

主なる出品

は農業に關するものでは農產物で作つた五三の桐の電飾をはじめ機織作物、棉肥料果樹類等をそれぞれ意匠を凝らしたパノラマに電飾で農村實況の紹介、豆と栗で新婚の夢濃な朝鮮婦人の淵ヲで休組栗など人氣を蒐めるものであらう、水產の部では、鰯漁業漁場、日本海々流、慶尙南道の漁業、平安北道の蝦柱木網等の模型で實況を髣髴せしめ、林業の部で砂防工事から植栽、流筏、製材と一貫した模型と實物の掛狀、更に鴨綠江の筏流や森林鐵道を圖案化して國境無盡藏の大森林を眼前に展開せしめる

北館

南館の出品が生產品を主とするに對して七百六十三坪の產業北館は專ら加工品、兩々相俟つて朝鮮產業界の大觀を完成するわけである、道內に於ける朝鮮に於ける染織、布帛製作、窯業、化學、食糧品等の工業製產品や鑛產品及びこれ等に關係のある中央試驗所燃料試驗研究所、地質調査所等の試驗研究の成績品や試製品などが出品される、その他油脂、石鹼、絹布、棉布、皮革造花、漆器、祀櫃製品、パルプ洋紙、菓子、飲料水、釀造品、陶器、セメント等を一見して

朝鮮產業界

の飛躍に意を强くするに足る資料、電氣應用で坑內作業から鑛山の實況も面白ければ地質調査所から出品の前世紀物の遺跡といふのも好奇を以て期待される謎の出品物であるかたくるしい

特別出品

産業南館での骨休めは數多の特別出品であらう、東拓からの大パノラマは豐に實つた出來秋の農村の空に天女の舞姿、丁字屋の間に四間奧行二一の金剛山は電氣應用で大飛瀑が轟々と奔流し、三中井呉服店の海金剛では絕景に恍惚たる新秋の裝ひ華やかな貴婦人が點出される北館の方では二十坪に餘る豪洒な大廣間の佳人才子の團欒と云ふ現代文化の美しい一斷面が三越の出品、朝鮮皮革會社の牛模型がモウモウと啼くのからその他二十餘種の特別出品、なるべく肩を凝らさぬ珍奇なものとの狙ひ所である【寫眞は朝博會場の門と新裝を凝らした光化門】

閑院宮樣の台臨を仰ぐ

開會式當日の盛觀

【京城】朝博開會式は既報の如く十月一日始政記念日をトして擧行される筈であるが當日は折柄赤十字社大會に御來鮮の閑院宮殿下の台臨を仰ぎ內閣代表として松田拓相の外滿鮮各國の要路大官其他多數の臨席を見、朝鮮未曾有の盛觀を翊讚した大盛儀を豫想されてゐるが、當日の招待狀は內外約七千に達する、尙九月十二日の豫明け日は約千名位を招待して內輪的開場式を擧行すると

疊敷客車新造

【京城】鐵道局では朝博觀覽客の輸送に萬全を期するため目下三等新式客車二十八輛及び二三等合同車十八輛を建造中であるが、更に朝鮮最初の疊敷客車十八輛を新造して觀覽客輸送の圓滑を期することとなり京城及び釜山兩工場で工を急いでゐる

「山の日」

山の知識普及

【京城】山の知識普及を目的に總督府山林課では特設館朝博內に設置の計畫であるが、會期五十日の內三日間位を特に「山の日」として當日はステツキ、全羅南道の竹細工、平壤栗等を割引き觀者に贈る外同館入場者へは朝鮮產木製の茶托を頒布し、山の活動寫眞、飛行機宣傳等を行ふこととなつた

牛の珍藝

【京城】朝博へ平安南道から出品の斎牛は四頭であるが、道當局で昨年十一月から豫選を行ひ合格牛は中國產牛地から買入れた技術者が特別調教を行つたもので、これ等四頭の牛はその技術者の命令に從つて麥盤乘の珍藝まで演ずると

事務員の講習會

【京城】京城協贊會では九月一日から五日まで朝博會場內の女事務員に對し實地講習を行ひ六日から正式に各分擔を決定、尙三十日から一週間に亘つて同じく會場案內人の實地講習會を開催する

滿日案內

開原

大震災記念日に冗費節約を宣傳
軍人分會、青年團主催

開原在郷軍人分會、開原青年團聯合主催にて來る九月一日午前八時より各戸を訪問し冗費節約の宣傳をなし勤儉貯蓄の美風を涵養し緊縮政策の徹底を計る事となつたと

大震災慰靈祭

開原在郷軍人分會、開原青年團聯合主催にて來る九月一日第七回關東大震災の當日午前十一時五十八分開原神社に於て慰靈祭を執行する事となつたが一般有志の參拜を希望すると

金融組合拂込

開原金融組合にては發起人以外の申込者に對し來る三十一日迄に各自の持分に對する拂込をなす事に夫々通知を發した、尚當局の希望者に對し總會書定款を發送したが官廳の認可を得る爲め近日中總理事同地に出張の豫定であると

鐵管掃除で斷水

開原水道係にては水道鐵管掃除の爲め三十一日より九月七日まで毎日日出より日沒に至る間に於て時々五分乃至十分位づゝ市街一般の給水を中止斷水すると

海老名氏の講演

前同志社總長海老名彈正氏は滿鐵の招聘により沿線各地を巡回講演中なるが當開原へは來る九月十五日十一時五十四分急行列車にて長春より來開同夜公會堂に於て宗教に關する講演をなし翌十六日十一時五十五分發急行列車にて奉天に向ふ豫定

長春

新劇協會の第二回試演

長春新劇協會は去る十八日第一回の公開試演を催し大成功であつたので、來る三十日午後六時半から第二回の演劇を滿鐵地方部社會保健係後援ですることになつた、場所は滿鐵俱樂部、出演者は略前回同樣だが女優もやうやく緩和され今度は葉山るり子、花園靜子、秋月小ゆり諸孃が出演する出し物も嚴選して有島武郎氏作「ども又の死」（一幕）[illegible]和郎氏作「[illegible]情曲」（三場）アルズワージイ作「勝利者と敗北者」（一幕）鈴木泉三郎氏作「火あぶり」（一幕）だと

劍道對抗試合

京都第三高等學校劍道部選手一行十七名は三十日來長三十一日午後四時から長春商業道場に於て全長劍道部と對抗試合をする筈

全長庭球大會

全長秋季庭球大會は來る九月一日滿俱テニスコートで開催されるが、出場チームは五組で夫々猛練習に餘念がない

健兒團の演習
震災記念日に

九月一日の關東大震災記念日には各方面とも種々の催しを計畫して居るが、當地健兒團では當日團員總動員で非常時に處する演習を行ふこととなつた、先づ午前五時長春神社に集合、參拜をなし六時より西公園グラウンドに於て非常時を假想したテント張り救護、炊出し等の演習を催し十一時慰靈祭參列正午終了、午後一時よりジャンボリー競技三時半解散の順序である

商議聯合會出席

九月一日哈爾賓で開かれる全滿商議聯合會には長春商議は今尚關東廳正式認可がないので代表者派遣に困難を感じてゐるが、大垣書記長丈け出席するに決した

北關夜話

あまり淋しくなるので紅燈裡の消息を一つ▲料亭階にこの春頃から現はれた名も花丸の名花一輪▲二階のさんざめきもぴたりと止んで夜はしんしんとふけゆく午前一時頃、松の小枝にかゝつた弦月を眺めて物思ひに涙ぐんでゐるのを見たものがある▲さる物好きが親切顏してじん問に及ぶと彼女の述懷はこうだ▲彼女が初めてこの世界に足を踏み入れたのは九州は佐世保▲舞妓時代を茲で過ごして長春で始めて一本になつた▲彼女は舞妓時代を追想しては客席を飛出して思を南の國にはせることがよくあるさうな▲彼女の記憶の中にぽかりと浮んで來る一青年士官がある▲どうせこうなるのなら何故あの人に……とよく獨りごとを言ふさうな

公主嶺

市民協會役員改選

公主嶺の市民協會は久保田地方事務所長が樺太視察を終り歸所の上役員會者側との間を調停する筈だつたが有耶無耶となり成行に任せてゐる民會も成行に委せぬのは役員の任期滿了となり二十七日午後七時朝日町佛心寺に於て役員の改選を行つた結果會長に大口氏、副會長に富田氏當選評議員は各區とも新顏が多く選出された

馬賊被害

其筋に達した情報による馬賊被害は左記の如くである

公主嶺支那町公安第四隊長は二十四日懷德縣公安局長より范家屯大嶺附近に横行せる四十餘名の馬賊の集團を討伐すべく電命があつたので即時部下二十五騎を率ゐる出動別働隊の官兵と合し賊を追跡し一方黑山咀子の部落に現はれた馬賊の一團跳梁住民を脅迫金品强奪の急報に討伐隊は頗る緊張してゐると

人質を奪回

懷德縣徐斗官の各村落の民家を二十二日の午前四時包圍掠奪し良民を拉ひつゝある四十六名の馬賊團に住民の被害少からずとの急報に接した公安局は同地駐屯東北陸軍騎兵第二連に對し百五十騎の出動を命じ公安隊四十名と共に討伐に向ひ交戰一時間に亘り猛撃したので頑强に應戰した賊も衆寡敵せず六名の人質を放棄逃走したので討伐隊は之を奪回し二十三日午前十一時歸營したと

實習生來公

熊岳城農業實習生三十二名の一行は二十七日十三時五十分着の列車にて來公喜久屋旅館に一泊各方面を視察し二十八日十一時二分發の列車にて南下した

營口

コレラ蔓延の兆
當局が防疫に腐心

當地に於て既に三名のコレラ患者發生し尚蔓延の兆あるにより二十九日午後一時から地方事務所に於て防疫協議會を開き防疫に關する打合せをなした

豫防注射

營口警察署及地方事務所にては豫防注射につき通牒にて左の告示を發した

二十六日營口にも遂に眞正コレラ二名發生し內、鮮人患者は家族及び同居者十七名の內一名だけ豫防注射を受けずして遂に同病に侵され貴とき一命を損ずるに至つた尚今後蔓延の兆あるに依り奮つて注射を受けられたし

廿九日、三十日　毎日自午後一時至同三時營口座
卅一日　同　同二本町俱樂部

舊市街の火事

二十九日午前三時頃舊市街南新街經濟商會忠勳方より出火平屋三間を燒失したるが損害は三千餘圓にして間もなく鎭火した原因取調中

柔劍道大會

營口柔劍道場改築竣工につき來る九月七日午後三時から同所に於て柔劍道大會を舉行する筈なるが當日は大石聯隊柔劍道部員四十餘名の出場もあり當地柔劍道部員と紅白對抗試合ある筈

野球團遠征

全營口軍は全四平街の招聘に應じ來九月一日日曜日に四平街に遠征し一戰を交へると、本年の全四平街軍は撫順、奉天滿俱、長春等と覇を列べる强豪の事なれば試合の結果如何にと一般ファンは興味を以つて見て居る、監督以下十四名の選手は午前一時十五分にて出發する由全營口軍のメンバー略次の如し

江原・伊藤　深宇・佐藤
P C 1 2 3 S F F F
野口 關村 山海 井山 川本
和田 野平 內藤 平橋
S 1 3 2

普蘭店

震災記念講演

九月一日午後七時より普蘭店興風會修養團及青年團の聯合主催の下に震災記念講演會を開催し當時の慘禍を追想すると共に各自の反省に資する筈尚紳士は民政支署長同郵便局長學校長其他有志多數出演大に生活改善の烽火を擧げむと意氣込居るが斯くの如く有力者が率先して此企てに馳せ參ずる事は實に喜ぶべき現象にして當日はなるべく多數出席して此催しを最も意義深くせられむことを望む

本溪湖

守備隊長更迭

守備隊長羽山喜郎氏は今回連山關大隊本部へ轉任したが當地在任二ヶ年八ヶ月此間幾多の問題に逢着するも快刀亂麻的に處理し軍人の典型として內外に敬慕され市民挙つて其の離別を惜み公會堂に於て盛んなる惜別宴を張つた因に後任は連山關大隊長より大尉[illegible]康美氏着任した

安東

小學生の夏季實習
成績極めて良好

大和小學校が本年初めて試みた夏中休暇を利用し高等科男生六十三名の希望者を會社、銀行及び各工場に配屬せしめて夏季實習を行つたが初めての試みとしては非常なる好成績にて本月十五日終了したが、兒童の短日月實習中作製された机、本箱、洗し等の家庭使用品から建築方面の設圖等實習生の手になつた作品を集め九月二日展覧會を開催する事になつた

四人組の鮮人掏摸
一網打盡さる

去る二十六日北行列車の客車中に挙動不審の鮮人四名が乘込み居るを新義州署刑事が發見して本署に連行取調の結果、此奴等は元山生れ住所不定金在善（一七）同じく李泰淳（二三）同じく李東根（二一）同じく崔[illegible]根（二一）と言ひ本月十一日元山に於て現金四十五圓を所持せる同類を袋叩きの上右金品强奪し、四名共有として京城に高飛し金を費ひ果すや京城—仁川間の往復列車中で金時計及び現金等をスリ更に平壤大同驛まで來り、平壤より新義州行の列車に乘車又々乘客より萬年筆其の他現金等をスリ取り二十六日新義州附近まで來た所を乘込刑事に取押へられたものであると

商議提案協議

安東商議は二十八日午後四時から會議室に於て今回哈爾賓にて開催さるゝ第十一回全滿商議聯合會提出議案につき常議員會を開き審議の結果、一號案より八號迄は大體に於て賛成することゝしたが、追加九號案の鞍山實業會議所提出「製鐵所を滿洲に建設方當局に陳情の件」に對しては安東としては頗る立場を要し多少の議論ありしが如くであるが、安東百年の大計上より見るも賛意を表することの出來ぬ難き立場に立つ問題として相當位置にある關係上結局反對することに決定せし模樣である、因に安東案は「在滿邦人の企業を育成すべき共濟運動取締方に關し當局に建議の件」（第一號）である

滿鐵の懇話會

井上地方事務所長は在安滿鐵關係各首腦者間に從來一定の會合機關なきを遺憾とし今回自ら發起者となつて懇話會を組織する事となつたが、其第一回會合を來る九月二日午後六時よりすみれに於て開催し無秩序に意志の疎通を圖ると共に警察上の聯絡協調を期すと

教育欄

前波教專校長の「入學難」を讀みて(一)
—安藤氏に共鳴す—

大連春日尋常小學校長　越川直作

昭和四年七月南滿教育第九六號に掲載せられたる、奉天安藤生による「前波教專校長の入學難を讀む」てふ論文は、少くとも滿洲教育界の輿論を喚起するに十分である。

◇

安藤氏の冒頭に曰く「世界の教育」六月號に載せられた際題の論文は如何に冷靜な頭を以て讀んで見ても中等教育者を罵倒して無智な父兄に媚之を煽動した言としか取られない云々。滿洲の教育界を背負つて立つべき教育專門學校長の言としては甚だ不穩當であるばかりでなく教育に對する無理解も甚だしいもので教育界の輿論に問ひたいと思ふのである。

といつて居る。而して備考として世界の教育六月號所載、前波教專校長の「入學難」の全文を載せて居るのである。

◇

前波氏の論文は滿洲に於ける、滿鐵經營の中等學校長及び中等學校教員に對する不平の様にも考へられるが、然し教育の理想に國境はない。吾人も亦同じく滿洲の教育に關係して居る立場から意見を開陳することは神聖なる教育に對する義務でもあり、前波氏の意見を盲信する社會を覺醒する一助でもあると思ふ。從つて前波氏の誤解を解くことにもなるし、又安藤氏に對する禮でもあると思ふからである。前波氏曰く

教育行政者にしろ、教育者にしろ、何うして斯うまでも入學難に疎いのか。曰く試驗地獄、曰く入學難、と悲鳴を擧げる世間の親たちは、衷心、何とかして我々の子女にも教育の機會を均等に均霑さして下さい、と訴へて居るのです。教育費は負擔せられ、不平も云はないで負擔して居る我々だ。何うかして我々の子女を一律平等教育の恩澤に預からしめよと訴へて居ます。何も試驗の方法などを變へてくれなど云ふのではないのですぞ。

◇

成る程萬人凡てが教育の機會を均等に得しめたいといふことは獨り前波氏のみの言でなく滿鐵經營の中小學校に關係する教育者の等しく呼ぶところであらねばならぬ筈である。

◇

此の要求は恐らく現代我民族の凡ての叫びであるのである。さりながらそれには設備其の他の經濟關係によつて直ちに實現が六ヶ敷いのであることは多言を要しない。

◇

此の時に當りて限りある學校に限りある人數を收容するに何等の制限を加へねばならぬことは餘りに當然過ぎることである。即ち當然の結果として選拔法の必要を生じたるを以つて從來學術試驗の結果によつたのであるが、其の結果として準備教育なるものが激烈を加へ、眞の教育を破壞するに至つて茲に初めて選拔法が改正されたのである。

◇

然るに前波氏は限りある學校に無限の志願者を如何にして收容するかの具體案を示さず、只何でもかでも無理矢理に押込めといつて居るのは、無責任極まる勝手な言ひ分である。安藤氏の言を藉りていへば、滿洲の教育界を背負つて立つべき教育專門學校長の言としては甚だ不穩當であるばかりでなく教育に對する無理解も甚だしいと吾輩も叫ばざるを得ないのである

前波氏曰く

それに何うです。教育者はたゞ筆答試驗を口答試驗に變へて、それで試驗地獄も入學難ももう無くなるとばかり好い氣もちに到つてゐる。そんな敢議で何れだけ緩和されたか見られい、何れの小學校の準備教育が、以前以後、何等の相異も無いではありませんか。公然ではないが依然やつてるますよ。

此の前段の書き振りは如何にも教育者を侮蔑した様に書かれてあると同時に、前波氏其の人も亦自らを率直に表はして居るのは寧ろ氣の毒である。

◇

一體筆答試驗を廢止する理由は入學難を緩和する意味のものではないのである。筆答試驗が存續すれば之に對應する準備教育が行はれることは過去の苦々しき歴史がある。而して準備教育が盛になれば眞の教育が破壞されるのである。然るに前波氏は選拔法の改善によつて、直に入學難が無くなると思ふのは誤解も甚だしい。又試驗の無いところに試驗地獄のあるべき理由はないのである。然しながら前述の如く、限りある學校に無限の志願者を收容することは絶對に不可能なることは餘りに明瞭である。

◇

次ぎに後段述べられた如く、準備教育が以前以後何等の相違なく依然行はれて居ると述べられたのは甚だ不可解である。然し之は滿鐵經營の學校については吾輩は實狀を知らぬのでありますから何ともいふことが出來ないのでありますが、鮮くとも關東廳經營の學校に於ては、今日絶對に無いことを確信するのである。

◇

故に吾輩は選拔法の改善によつて眞の教育に精進することの限りなき喜びを有するものである。前波氏又曰く

一學級四十五人とか、五十人とか、六十人とかには何等學理上の根據はない。たゞ然うした從來の習慣を口實に我々の子女の教育を拒否されるのは以つての外のひが事です。

教育專門學校長たる前波氏として此の言をなすは、同氏の爲め又同校の爲め惜むべきことである。

◇

此の心を以つて有爲の教育者を養成する教育專門學校を經營し、然して此の教育思想を承けて世に立つ卒業生諸君の前途は誠に氣の毒なものであるといふの外一言のいふところを知らぬのである。時代錯誤も亦甚だしといふべきある。

前波氏が今何歳であるかは知らざれど、恐らく同氏が學生時代の教育法、即ち一齊教育、詰込教育、口耳の教育で滿足せられた時代ならばいざ知らず。鮮くとも生徒の個性により適性教育の高唱される現代に於て、學級生徒數を如何にすべきかは自ら明らかである。然し勿論現代の我が國として理想にのみ走ることは出來ないのでありますから、出來るだけ多數を收容せしむることは、教育當路者の社會に對する義務であらねばならぬ。而して此の點は教育者の何人も然く考へ、可能の絶頂まで收容されて居ると思ふ。

◇

さりながら收容能力全體から見れば只空間を占領するのみが能事ではない。設備の方面を考慮し衞生の方面にも缺陷なからしめねばならぬから、前波氏の言の如く、教壇も何も取除いて鮓詰めにするのは、只生徒を教室に入れたに過ぎずして、教育に由々しき問題であると思ふ。

◇

兎に角教育の研究を專門とする學校の校長としては今少しく研究されて欲しいものである。今少しく愼重にありたいと思ふのである。況んや滿洲に於て唯一つの教育專門學校の校長に於ておやである。

創立二十周年を迎へた日本橋小學校
盛大な祝賀の催計畫中

大連の小學校中最も創立の古い大連日本橋小學校は本年を以て創立二十周年を迎へたが同校では大々的な祝賀をするため目下計畫中で大體の案としては先づ十月五、六、七の三日を選び第一日は

記念式　十年以上勤續者表彰の後校庭に於て兒童保護者、職員聯合の大園遊會を開催、赤飯、團子、菓子、おでんなどの模擬店を設けたり音樂、手品、舞踊などの餘興に祝賀氣分の滿ちた樂しい一日を送らうといふ計畫、第二日は同校庭で盛大なる陸上大運動會、第三日目は各小學校兒童の創作品展覽會の外保護者のために教育講演會を開催、其の他記念寫眞帳を作つて兒童の保護者に頒布することになつてゐると

放つとけ

成城小學部　石原榮壽

教育とは、こちらから兒童に智識を注入するものでもなく、教へ込むことでもない。

×

教育とは、兒童をよき環境に放つておけばそれでいゝ。學習せんとする氣分の起らないものは、内心に求めんとする欲求心が起らないからである。止むに止まれぬ欲求心の起るまで放つておけ。その欲求心が起つてくれば自ら求めんとして働きかけるものである。

その求めんとして働きかける時與へて教育は決して遲くはない。

×

求めんとしないものに、手をかへ品をかへ彼等の好奇心をそゝりつゝ與ふることが、教育であるかの様に考へられてゐたのは誤ちであつた。渇を覺えざるに口をあかしめて水を注入して飲ましめた者が、老練な教育者だと云はれたのだ。

×

燒けつく様に渇せるものにとつては、雨水をも泥水をも一滴の雫末の雫をも飲むではないか。その求めんとする欲求心が起つた時に自由に飲み得る様に飲料水を準備し、その適度を指導してやればいゝではないか。

×

特殊學級の兒童をして强て學ばしめんとすることを止めよ。

×

唯兒童の求めんとするものゝみ與へれば足る。然し絶えず子供が何を求めつゝあるかを察知し得る鋭敏さを必要とするものである

教育私案の冒頭言(上)

大連大正尋常小學校長　湯下誠一郎

◇…過去の十幾年、當地方に於ける文化の實際を尋ねて見ると、隨分變つた事が色々です。むろん建設を意味するものに對してであつて、すべてに長足の進展をした事實が雄辯にこの事を物語つてくれます。五十年で歐米の文明をかみこなした日本の國態は、帝國三千年來の文化を築か二十年餘りでこゝに建設しようとしてゐるのです「新興に値す」と思ひます。

◇…之を私らの仕事の上から眺めてもすでに本國を凌ぐやうな立派な施設を見られるやうになりつゝあるのは愉快でならぬ事柄です「惠まれた環境」への換様に向つて發展を續ける事を確しく思ひます。素晴らしい力が揮はれた事を考へます。質的に見ても量的に見ても著るしい進步を遂げたものです。

◇…だがしかし嚴密な意味から言へば學校は合理化された教育場といひ、社會を結束し社會を維持する生活に馴れさす所といひ實生活の練習場である。——といふことから、私らの學校はまだ幾つもの不備があります。——或は制度の上から、或は内容の上から。ですから私らは私らの理想を實現するために、私らの願望を成就する時を得なければなりません。力を得なければなりません。

◇…二年——三年、しかし出來るだけは早く、知識を養つて。そんな事を考へると私の胸は一ぱいに緊張をします。

◇…獲り、爲し、行ひ、生産せんとする本能を兒童は持つと申します。しかるにその本能を陶冶するに十分な用意さへ私らの學校はして居ません「教育は國家存立の基礎である」とまで言はれながら。

◇…節約は十分に致さねばなりません。緊急は其の度宜しきを得なければなりません。そして私は私らの仕事の上に、最後の一人まで眞に教育を理解して下さる人々の世の中がほしいと思ひます。

◇…混濁の世。墮落の世界。さうした社會の一部面を見て、人はすぐさま教育の罪をならさうとします。けれども若し教育の仕事が全くなかつたとしたら果してどんな結果が生れたゞらうと案ぜられますのに。

◇…夏の空を仰いで寄しく湧き出た雲の峰はのこらず崩れてしまひました。鋸齒をちぎつたやうな白雲は秋風に飛ばされて行方も知れず消去りました。澄みきつた青空にはさうして一塊の雲片も止めません。——思潮の動きを見るやうにです。だが、晴れ渡る大空には、夕闇をとほして燦爛たる星の光がきらきらとまたゝいて見えます。無數に、無限に、永久に。

◇…おゝ、星のかゞやき。私はその姿を丁度私らが歩いてゐる教育の足跡のあとにも見ることが出來ます。そして私は新設の迹に眼のない傾向を徒らに馳るとを止めたいものです。よきものを生まうとする努力を稱へて

Ｚ伯號飛行時間 懸賞入選者決定
適中者一名もなく
一、二等は一分の差で抽籤

Ｚ伯號飛行懸賞ケ浦ロスアンゼルス間太平洋横斷無停止飛行所要時間豫想懸賞投票は既報のごとく五萬七千二百三十九票の多數に達したが、正解なる所要時間は遞信省の發表に依る七十九時二十二分と決定した、而して懸賞者中適中者なきため右を基準としてこれに近きものを入賞者とすることゝなり七十九時二十三分と同二十一分の當選者を

甲賞候補者 として抽籤の結果齋田齒科醫院が甲賞に當選以下同時間の者は右に倣ひ何れも抽籤によつて決定した、適中者の無かつたのは豫定コースの變更により飛行時間に大變動を來したのに依るものである、當選者に對する賞品は近く本社より引換證に代ふる當選通知書を發送するから甲乙丙賞に限り大連市内は直接本社營業部に出頭受取られたく丁賞は本社より直接送附する

甲賞一人 腕卷金側時計（差時一分）
大連市久方町五 齋田齒科醫院

乙賞五人 腕クローム時計（差時一分）
滿鐵鐵道部庶務 鈴木 勇
長春中央通十二 熊澤 長一
（差時二分）大連市寧波町三三 釘島 實夫
（差時二分）楕頭鹿島町 高橋 欽吾
（差時二分）大連市伏見町滿鐵クラブ 富田 善逸

丙賞廿人 シャープペンシル
（差時自三分至十六分）
△大連綠村政之助、村山萬兵衛、佐伯[illegible]、石原實、竹中太良、立石禮子、山内榮次郎、光瀨八郎、大卜新二、西本榮、潟野直文、池田精一、山田哲夫△大石橋德方陽子△奉天森谷齊、春出直光△本溪湖小幡昇△安東岩瀬筆子△京城佐藤直吉▲廣島横山海治

丁賞五十人 本紙一ケ月購讀券
（差時自百十六分至十七分）
△大連安賢三、村上幸子、林マヤ子、永島忠一、赤澤梅子、二井正悟、菱川泰江、中尾ユキ、田中千里、堀田俊秀、山田純啓、小林平一、壽美雄、中原實、古川武男、西典紀、須古尙武、荻原孝三郎、田村シゲ、小田原仲吉、齋藤美代子、瀧澤由太郎、岡井愼一、新名昭子、森山實、越智義雄、鈴村泰、島田聽二郎、水金靜子△奉天中明哉、高森新次郎、大野龍子、北澤榮治△鐵嶺馬場德一、川口浩△金州楊川晴美、柿谷せん△本溪湖山根留會田光子△營口菊地富三郎△公主嶺鍾野義美△間島松田光矢△中東鐵道田鎭英毅△旅順三宅政一、荻谷順一、武智力太郎△撫順田中石松△四平街坂本入賈子坂本多美子△京城佐藤直吉

全滿水上選手權大會
いよ〳〵あす擧行する

全滿水上選手權大會は明一日午後一時より大連運動場で開始されるが、出場人員の關係上競泳は豫選拔にして全部決勝ばかりである、當日は對明大戰の殊勳者たる宮崎虎彥氏のほか女子で東京玉川プールで活躍した彌生高女の川岸嬢が出場する、附會は午後三時半頃の豫定で入場料十錢、競技順序大の如し

二百米リレー決勝、四百米決勝、女子五十米決勝、二百米平泳決勝、女子二百米平泳決勝、百米決勝、女子百米決勝、百米背泳決勝、二百米決勝、女子四百米決勝、五十米決勝、千五百米決勝、女子二百米リレー、八百米リレー決勝

きのふの雨で初たけ出づ
◇―南山から若草山にかけて

東京では百目六十圓といふ途方もない値で松茸の走りが引張りだことなつてゐる……けふこのごろ大連では廿九日の雨で南山麓一帶觀測所下方斜面から大連神社裏手にかけて

の落葉の根方、叢の中などに可愛らしい初茸が櫻桃のやうな顏をニヨキ〳〵出したので、三十日は朝來附近文化住宅のマヽさんやお姉さん方が子供連れで三々五々と押し寄せて時ならぬ茸狩で賑はつた

【寫眞はきのふ大連神社裏で】

ツエ伯號歸獨の準備

【レークハースト二十九日發電】今朝當地飛行場に到着したツエ伯號は目下食糧品の積込中であるが來る三十一日レークハースト出發フリードリヒスハーフエンに歸還飛行の途に就くはずである、なほエツケナー博士は當地で下船しオハイオ州、アクロン市に赴きグッドイーア、ツエペリン會社當局と會見すると語つた

金州苹果デーけふ締切り

ゆき〔大連驛發午前八時十分沙河口八時十八分　金州驛着午前九時五分〕
かへり〔金州發午後三時五十分　沙河口着同四時卅四分大連着四時四十分〕

漏電でない 埠頭の出火原因
安全瓣が切れてゐないため
水上署で極力調査中

埠頭ビル食堂の出火原因に就いては水上署司法係が主となつて極力調査中であるが漏電說に對して埠頭機械係主任合田氏は語る

私達は專門家として場所柄最初に漏電じやあないかと思ひましたが原動力室の安全瓣が三つとも切れてゐないので漏電說は否定しなくてはならない樣になりました、ヒユーズと云ふものは少し火力を加へたりすると急激な變化を起して切れるものですがこれがないところを見ると前述の漏電說は打消さねばなりますまいその上私達は最も悪い場合を想像して色々調べて見てもどうも變だと思はれます、遞信局から來られた有川検査技手も言明はしませんでしたが私達と同じ意見の樣でした、これは專門家として私達の立場として一應はこれ丈けの事は發表した方が好いと思ひます

尙水上署においても同じく安全瓣が切れてゐなかつたと云ふ所に疑念を挾みその他の場合の失火を豫想して極力取調續行中であるが放火說に對しては水上署方面では全然打消して一意證據の捕捉に努力してゐる

迄には大略綺麗に片づけられ尤も損害を蒙つた簿倉係りは同じ四階に假事務所を設置し六階食堂も三十一日よりは平常通り開店する事となつた

後始末
手早く進む

水上署では卅日午前六時十五分鎭火と共に後始末に多忙を極め寺田署長始め森田主任警部以下は火災後の取締警備に萬全を期し、埠頭側と相協力して取片づけを急いでゐる、水上署員は七班に分れ夫々班長を任じ各階の混亂を防ぎ、一方各罹災關係側では夫々委員を選定して各々の損害程度の算定に懸命で、一方埠頭の現業側では苦力多數を督して廊下の整理燒失物の取片づけに努力を續け午後三時頃

鐵道疑獄の取調べ

【東京三十日發電】東大阪電鐵と北海道鐵道と二つの私鐵疑獄の内東大阪の方は三十日早朝から石郷岡檢事が警視廳に出張し留置中の長田取締役外三氏の取調を行つて居り一方北鐵の方は犬上前社長等依然として買收[illegible]可運動を頑張つてゐる

宮崎事件の判決言渡
全部執行猶豫

【宮崎三十日發電】宮崎師範移轉運動被告百六十四名に對する判決は本日言渡されたが首魁河野勇三は禁錮一年二月、無罪五、罰金二他は一年以下三月にて全部執行猶豫附である

瀆職證據蒐集
勳章疑獄事件

【東京三十日發電】詐欺罪で二十九日一件書類を東京檢事局に送られた勳章疑獄の中心人物長島廣氏は三十日中に市ケ谷刑務所に收容されるはずであつたが今一日警視廳に留置下調をなし天岡前賞勳局總裁、長島代議士等に絡まる瀆職の證據を引出すべく金澤檢事は三十日早朝より取調を行つてゐる

否認し續けて居り、有力な物的證據を發見するに至らず取調は更に進捗しないので警視廳では廿九日夜から關係者一味の者が出入した待合料亭から材料を蒐集してゐるが、檢事局よりは木内檢事が警視廳に出張新らしく集められた材料につき取調をなしてゐる

東鐵列車内に馬賊現はる
抵抗した乘客三名を殺傷
昨朝沒沙子附近で

【長春特電三十日發】三十日午前六時四十四分長春着列車が寬城子の次驛沒沙子驛附近を通過中、乘客に混れ込んで乘つてゐた馬賊數名が俄に[illegible]を開始し抵抗した支那人乘客二名を射殺し一名に重傷を負はせ賊は列車から飛去りて姿を晦ました、重傷者は寬城子に下車させ應急手當を加へてゐる

時化で漁船眞っ二つ
金州沖で遭難

二十九日夜半よりの暴風で金州沖に出漁中の大連北大山通り四重宮岩市所有漁船は激浪のため船體を眞二つに打ち割られ乘組漁夫日本人二名、朝鮮人一名、支那人三名はその破船に縋り付き三十日朝七時ごろ金州管内黃咀子劉海岸に漂着し、危ふく溺死せんとしてゐるのを同地派出所詰警官や屯民が協力救助し目下派出所で手當中であるが、生命に別條なしと

秋色漸く濃かな南山・響水寺
車馬賃割引も決定
盛んな金州苹果の前景氣

本社主催の金州戰蹟地見學を兼ねた「苹果デー」は非常に盛況で參加の申込者は本社受付の會員券發賣所に殺到する有樣であるが

金州側では 官民共に頗る乘氣になつて一行を乘せた臨時列車が一日午前九時五分金州驛に到着する際は多數官民の出迎へあるべく、南山及び各處戰蹟に設ける休憩所その他の設備も完成した、南山一帶の地及び響水寺、朝陽寺とうの山林地帶には先頃よりポツ〳〵出はじめた初茸が昨日來の降雨でます〳〵殖えて林間を逍遙する人の目に觸れるほどになつてきた、金州民政署警務課では苹果デー當日は特に來會者の便宜を圖るため特に自動車賃より

見學各所に 至る自動車

賃を平日より格安とすべく、營業者を召集協議の結果左のごとく決定、それ〴〵示達したが右は苹果デー當日のみに限るものである

驛よりの自動車賃

▲南山まで（驛より八丁）四人乘片道四十錢往復七十錢
▲北門（地獄極樂）まで（驛より廿五丁）片町六十錢往復一圓十錢
▲城内まで（驛より二十丁）片道四十錢往復七十錢
▲三崎山まで（驛より一里）片道八十錢往復一圓十錢
▲入里庄（驛より二十五丁）片道六十錢往復一圓五十錢
待時間は十分間以降十分毎に二十錢

驛よりの客馬車賃

▲南山まで 一等片道十五錢
▲城内まで 一等片道二十錢
▲北門まで 一等片道三十錢・一等片道四十錢（へ以上往復倍額）
▲三崎山まで 一等片道四十錢
▲入里庄まで 片道三十錢往復[illegible]十錢
▲響水寺まで（驛より一里半）片道一圓三十錢往復一圓八十錢（轎車は二十錢安）
▲朝陽寺まで（驛より一里二十丁）片道八十錢往復一圓二十錢（轎車は二十錢安）

以上の時間[illegible]より以上の賃金を要求した場合は其の筋へ申出でられたい、尙ほ本社では

參加會員に 對し列車中

に於て贈呈な金州見學案内記事を掲げた印刷物を配付すべく、會員券の發賣期間は今夜十時までゞ當日では絕對に申込みを受けつけないことにしてゐる

橫濱高商＝實業戰
二回戰けふ午後四時
實業球場にて

ロシア人の駈落ち
相手は踊り子

上海モリソン路六號ロシア人がブリエル、ヴオロシン（三九）は妻ユージン、ヴオロシンと同棲中、この十五日頃て馴染みの踊り子アントイレニー（二二）と諜し合せ米貨三萬弗、メキシコ弗四千および妻ユージンのプラチナ時計、指輪、首飾り等約八千圓に相當する貴金屬を持ち大連に駈落した形跡ありと三十日ユージンからの願出により目下大連署で手配搜査中であるがユージン自身も近く針連すると云つて寄越してゐる

監視長を頭目にした不逞鮮人强盜團
入獄中共謀して犯行

【間島特電三十日發】二十日龍井市内鮮人富豪數名に脅迫狀を送つたものあり、更に廿三日夜龍井附近龍岩洞朴某方を襲つた革新團員と稱する六名の强盜團があり、二十五日再び同家を七名の者が襲ひ二千圓を要求した事實を總領事館警察が探知したが、右の内一名は支那官憲の正服正帽を着けてゐたといふので之を日星に極力搜査し二十六日龍井驛前の鮮人方に一名の支那人が潜伏中を逮捕し取調の結果

延吉監獄の監視長馮傳德（四二）と判明、更に同人の自白により其一味たる不逞鮮人六名及び支那人二名を二十九日迄に全部逮捕し支那人は支那側に引渡したが、渠は前記不逞鮮人六名が入獄中共謀しその出獄を待つて右犯行に及んでゐたことを自白した

商號を誤魔化す
支那人豆腐屋

最近大連市中を賣り歩いてゐる支那人豆腐行商人にして「池田屋」とか「田中屋」とかの商號を用ひて日本人製造元の如く裝ふ不正行商人あり、彼等は支那人製造元の賣子であり乍ら顧客を欺瞞する爲め故意にかゝる商號を用ひてゐるので大連署では發見次第嚴重取締る事にしたが彼等はかうしなければ豆腐が賣れないのだと樂屋を打ち明けてゐる

カフエーで刄物三昧
言葉の行違ひ

三十日午前二時三十五分ごろ大連信濃町一三九カフエー千鳥に於て五名の邦人青年と常盤町二三製氷會社雇人宮嶋[illegible]（二五）が飮酒中、言葉の行き違ひより爭ひを起し邦人青年の中一人は刄渡り四寸の短刀を振り翳し一刺しにしてやると怒鳴り宮を追ひ廻して危險だと云ふ訴へにより常盤橋派出所より森井巡査が駈付け青年等を組み伏せ短刀をもぎ取り制止のうへ暴行青年を引致し取調べたが、彼等は西通り八二柳原かた店員遠藤幸次郎（二〇）同松島在之（二七）島井種男（二七）文野二郎（二七）はか一名で遠藤、松島を留置し目下兇器所持容疑者として嚴重取調中

美術院會員

【東京三十日發電】本日帝國美術院會員左の通り仰付られた

日本畫	鏑木	淸方
同	西山	翠嶂
西洋畫	南	薰造
工藝	香取	秀眞
陶器	板谷	波山

帝國美術院會員被仰付

女子水泳選手歸朝

【橫濱三十日發電】邦船春洋丸は三十日午前十時半橫濱に入港したが同船にはハワイに遠征した女子水泳選手前畑、飯村、菊池、中村の四孃及び監督松澤氏や明大より脱退したミシガン大學野球部一行あり又不戰條約の草案者で京都の太平洋調査會出席のショツトウエル氏等多數の名士を乘せて來た

けふのラヂオ

昭和四年八月卅一日（土曜日）
自午前十一時 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
自午後〇時二十分 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニユース
自午後三時三十分 相場（錢鈔、株式、各地相場）ニユース
自午後七時三十分
一、ニユース
二、講話（酒にし日に就て） 大連禁酒會長土井三郎
三、座談會（關東大震火災七週年追憶）伊佐壽、岩井勘六、小倉鐸二、林田文介、榊木龜二郎、其の他數氏
四、筑前琵琶（橘中佐） 法師山見玉旭郡
五、料理獻立
六、天氣豫報

夕刊 滿洲日報 八月三十日

獨逸、五ケ國協定を承認 賠償會議愈よ成立す

附屬協定に關する會議了り 三十日目出たく閉會

【ヘーグ二十九日發電】久しく會議の停頓と逆轉とを重ね一時危機に瀕した賠償問題も遂に本日午後一時過ぎに至り獨逸代表が五ケ國協定を承認するの意志を表示したので玆に全く六大國の協定が成立するに至つた、依つて本日午後は専ら六大國協定に伴ふ附屬協定につき夫々會議開かれ代表會議は三十日に延期され斯くてさしもの賠償問題も最終の會を閉づること丶なつた

撤兵問題協定内容

【ヘーグ廿九日發電】今次成立せるラインランド撤兵問題に關する協定の規定左の如し

一、ラインランド撤兵は佛、獨兩國議會がヤング案を批准し且佛議會が撤兵期を決定後八月以内に完了さるべきこと

二、但し如何なる場合にも右撤兵の完了は來年三十日より遲からざるべきこと

英軍撤退二週間内に開始

【ヘーグ二十九日發電】英代表ヘンダーソン外相は英軍のラインランド撤兵は直に開始せらるべく今後二週間内には英軍隊は撤退を開始すべしと發表した

ラインランド占領費解決

【ヘーグ二十九日發電】ドイツ代表の説明するところに依れば問題として殘された九月一日以後のラインランド占領費の問題も本日解決を告げたと、之に依り撤兵問題は全く解決した譯である

勞農の東鐵解決案 支那側は條件附で承認

【南京二十九日發電】國民政府は八月二十一日附駐獨公使蔣作賓氏を通じロシアの要求せる東鐵問題解決案に對する回答を發送した、二十一日附のロシア側要求は

一、東鐵を事件發生前の原狀に回復し正副管理局長を復職せしむること

二、支那軍隊を直に國境より撤退すること

三、國境及支那における白露人の取締をなすこと

等二、三項なるが、支那側の回答は一、二事項に對しては表面反駁的字句を用ゐ條件附で之を承認し第三項の白系露人の取締については、東三省支那當局は極力白露人の活動を壓迫し居り、國境に於ける支那軍は露軍を攻撃せざるのみならず一切の示威運動もせず支那は飽まで武力行爲を避けたと陳述したものである、なほ此支那の讓歩的態度は駐獨公使、奉天當局及駐日公使汪榮寶氏を通じロシアに通達されてゐるので、露支第一次豫備交渉は近く開始さるべく其場所として東京、滿洲里說もあるが多分豫備會議はベルリンで開かるべしと見られてゐる

復興した新東京

もうそろ／＼忘れかけて來た關東大震災も來る九月一日で満七年目を迎へる譯だ、當時見る影もなく燒け野原と化した帝都の復興は、めき／＼と進んで早やくも新たなる大東京は加速度的に新興の度を加へ歐洲の大都市に接近せんとしつゝある【寫眞は日本橋通りの復興】

獨逸での露支交渉 下打合順調に進む

本交渉は哈市で開く

【ハルビン二十九日發】ベルリンに於ける露支交渉下打合せは順調を傳へ細目交渉は通信連絡其他露支兩國に利便あるハルビンで行はるべしとの説有力である、なほ當地では東鐵原狀回復の第一歩として、管理局長にはモスクワ、カザン鐵道長官ジウコフ、交通人民委員會參與官セレブリヤコフ、極東管理局長イワノフ三氏の内から任命さるべしと取沙汰されてゐる

武備を整へた奉派 漸やく強腰となる傾向

【ハルビン特電三十日發】支那側はドイツの斡旋によつて東鐵問題の局面轉換策を試みてゐるが、國境方面における遼寧省の軍隊移動を終つた曉は赤衛軍が何時進撃して來るとも之に抵抗する見込がつき武備の充實を終れば卻つて現在の折れて出てゐる讓歩的態度で交涉に應ずるや否やは疑問である、それかあらぬかモスクワ政府がベルリンを會議の序幕地とすることに南京政府は別として東北四省は早くも反對の意見をもらしてゐる

洮昂沿線の反露氣勢

【ハルビン廿九日發電】洮昂鐵道沿線住民は「打倒赤化侵略主義」のビラを撒き反露示威運動を行ひ氣勢を揚げ要所に出兵軍歡迎のアーチを設け國境警備出動軍の士氣を鼓舞してゐる

露領に戰時稅實施

【ハルビン特電三十日發】黑河からの消息によるとソウエート領の沿黑龍地方一帶の商工及農民に對して特別戰時稅として一割五分の增徵を實施することに決定したと

勞農軍の食糧豐富

【滿洲里二十九日發電】露領ザバイカル地方一帶は最近二ケ年間凶作のため食糧缺乏に遭つてゐたので支那側は勞農軍隊の食糧缺乏を盛んに宣傳してゐるが、本年は天候良く豐作で勞農官憲は農民に至急麥の糧秣組合へ引渡し方を督促し軍隊への食糧配給を急いでゐる

赤系從業員煽動首魁 護送途中逃走

【ハルビン特電二十九日發】赤系東鐵從業員を煽動し連袂辭職を勸告し世界の勞働者の團結を宣傳した赤系の秘密新聞ハルビン、スカヤプラウダの張本人セプチーノフスキー外二名は二十九日逮捕されたが、セプチーノフスキーは護送途中から逃走したので目下嚴探中

本年內に行はれる外交官大異動豫想

奉天總領事後任未定

【東京特電三十日發】外務省の異動は内閣改造其他のために、延び／＼になつてゐたが、今度支那公使の更迭を皮切りに斷然本年中に行はれる模樣で、その主なるものは先づ芳澤駐支公使は大使に昇進してフランスに赴任、現駐佛大使安達峰一郎氏は國際聯盟の常任理事となる筈であるが駐露大使田中都吉氏は勇退して廣田オランダ公使が大使に昇進して其後を襲ひ、オランダへはチエツコスロヴアキア公使木村銳市氏が推されることになつてゐる、駐瑞西公使吉田伊三郎氏はトルコ大使に昇進し、上海總領事で目下休養中の矢田七太郎氏が其後をうけて公使に昇格する模樣であり、有田亞細亞局長は木村公使と同じ道を辿つてチエツコスロヴアキア公使となるものと見られ其後任には重光上海總領事說有力である、之はまだ確定に至つてゐないが、さうなれば上海總領事に一書記官石射猪太郎氏が赴任すべく、若實現せずとも石射氏は一等書記官又は總領事として上海赴任に決定してゐるトルコ大使館參事官芦田均氏の

情報部長説久しく傳へられてゐたが、此の機會に實現するものと觀られ、また奉天總領事も更迭される筈であるが、第一候補の太田爲吉氏がこれを辭退してゐるため目下海のものとも山のものとも判らぬ有樣である

荻川放談 (87)

天引

まさに本稿を草せんとするとき埠頭が燒けるとの電話がはいつた、季節が寒さに向ふと火沙汰が多くなる、緊縮々々の世の中に、これほど財寶を濫費するはない、火の用心なるかな、さるにても現内閣の緊縮政策は飽く／＼徹底的で、之が爲に一昨日は山の奥から海の果までに頒布さるべき、首相の全國民に與ふなるリイフレツトが發表され、その晩には首相自身がマイクロフオンの前に立つて之を放送し、翌廿九日には此放送模樣が、映畫として封切公開されたとか、而して此次は首相のレコウド吹込とか。

◇

現内閣の此大童なる此大車輪な活動に敬服し、亦此緊縮政策は遵守したい、併し此方針は判つたとしても、其實行手段に到ると、まだ國民は向ふところに迷つてゐる、政府は速かに之を教ゆる必要があらうべし、幸ひに政府は昭和四年度の財政に於て、天引一億四千七百餘萬圓の節約を實行して、範を國民に示した、それで此天引で以て國民を導ひてはどうか、滿洲邦人間でも、此緊縮方針に順應され、現金買と云ふ主義が現はれ、麻雀廢止の聲も起り、宴會費の節約などにさへ向つて居るは誠にじや。

◇

併し此等はみなまだ提唱と云つた程度で、之を行はんとすると萬人平等たるを得まい、こゝに於てか各自の生計狀態に應じ、其處へ天引を持つて來ることで天引は思ひ切りを意味す、法人にしろ、個人にしろすべて此思切に立ち、そうして其結果が、在ゆる方面に僅か平均一歩の天引を爲し得たとするも、我國人口の多き、我國事業の盛んなるより觀て、それより莫大の節約が生れるに違はぬ、此處で節約し得たものは乃ち、積極に思切つた仕事に向くべし、さすればそれが二重に働く道理なり、斯ふなれば憂ふる金解禁問題なんぞは、問題でなくなる。

◇

天引、國民が之を理解し、之を忠實に履むの勇氣があれば、緊縮は直に行はれて、政府をして大々的宣傳を致さしむる如き必要はない、政府は默つて國民を天引に導くべし、然らざれば判らずやの邦支那なんかは我政府の官僚で、我國が如何にも滅亡に近づきつゝあるやに感違ひもする、東日の露支抗争で日本はロシアを援けると、赤々南京邊で排日が擡頭する、その日本がロシアを援くるとのことが、既に感違ひなるに加へ、其報復として排日で日本を困まさんとするも、日本の世帶を脅威と感違ひしての試みならずとせんや。

中央黨部の排日密令に抗議

王正廷氏事實を否認

【上海廿九日發電】重光上海總領事は午前十時半駐滬辦事公署に王正廷氏を訪ひ佐分利新公使任命の件を傳へ、條約改訂交渉に關し非公式打合せをなしたる上、最近傳へられる中央黨部の排日密令の眞僞を質した處、王氏は之を全く否定し國民政府は十分の用意を以て排日取締をなす旨言明し昨日發表された商工團體の宣言決議は一部不良分子の策動なる旨を説明し且つ今後は更に排日取締を厳重にすべしと誓ひ日本の諒解を求めた

東鐵沿線に非公式戒嚴

【ハルビン特電三十日發】支那軍隊の移動で東鐵沿線の警備が完全するや非公式戒嚴令の意味で共產黨のテロリスト團が若し鐵道其他に對し破壞を企てるものあらば直に發見次第銃殺する旨を布告した

大連の人口激增

半ケ年に四萬四千人

關東廳地方課の調査に依る本年六月末日現在の旅大兩市の戸口は大連市五萬三千四百六十八戸、二十八萬四千三百六十八人、旅順市五千八百二十三戸、二萬八千三百六十三人で同一月現在調査に較べると兩市とも戸數人口增加してゐるが、殊に大連市は日本人千六百三十一人、支外人四萬五千百三十六人計四萬四千百三十六と云ふ素晴らしい激增を示し大大連の發展を如實に物語つてゐる

大連市	戸數	人口
日本人	[illegible]	[illegible]
支那人	[illegible]	[illegible]
外國人	[illegible]	[illegible]

旅順市	戸數	人口
日本人	[illegible]	[illegible]
支那人	[illegible]	[illegible]
外國人	[illegible]	[illegible]

雲り其處理は最も注目されてゐる

三十名の出席者ある由であるが、開會後一行は撫順炭礦、鞍山製鐵所本溪湖煤鐵公司及び大連を調査すると

支那語講習會

關東廳主催第二期支那語講習會は九月六日より十一月迄毎月水金曜日大連伏見臺公學堂、沙河口公學堂、朝日小學校の三ケ所にて開講される

人事

▲大場鑑次郎氏（東京府內務部長）三十日來連、各方面へ挨拶をなす九月六日發赴任の筈

▲富田啓吉氏（大連民政署庶務課長）新任挨拶のため三十日大連往復、赴任は一兩日中

▲永尾龍造氏（奉天公所）三十一日朝九時發奉天へ

財源が無くては建艦計畫も駄目

(井上藏相の意見)

【東京三十日發電】海軍當局が補助艦建造計畫を一年繰上げ明年度より着手せんとして明年度豫算に計上した代艦建造計畫は六ケ年度至八ケ年繼續事業總額四億を要するのみならず、六年度より着手される華府條約に依る主力艦代艦建造計畫もあり現下の財政難之時に

が、右につき井上藏相は語る 海軍に計上してあると思ふが、まだ豫算を見てゐないから判らぬ計畫はしても必ずも大切な金が無くては何も出來ぬではないか財源が有る場合代艦建造、義務教育費のどつちを先にするかもまだ考へてゐない

勞働祭と米領事館

在大連米國領事館では來月二日勞働祭につき休館すると

凡ゆる手段を用ゐ在留邦人を迫害

商人は營業出來ず途方に暮る 昌圖知事極端に排日

【鐵嶺特電三十日發】白昌圖縣知事は去る六月三十日本溪縣より轉任して來たものであるが、有名な排日家で前任地においても屢々問題を惹起したことあり昌圖に着任するや二ケ月を出でずして在住邦人全部を放逐せんと豪語せる程に自ら排日の巨頭を以て任じ其手段壓迫振りは實に傲慢惡辣を極め凡ゆる方面から迫害して徹底的に在住邦人を驅逐せんとし各幹部又其旨を受け警察隊長の如き七、八名の部下を引率して邦人宅に臨檢土足のまゝにあがり込み嚴重な家宅捜査を行ひ又夜間臨檢中と雖も許實なく門を追り開ぜざれば暴力によつて屋內に侵入狼藉すること一日五、六回に及ぶことあり、尚邦人宅の外部には數名の巡警を立たしめ出入を取調べ何等かの理由を附して勾引し、食糧雜貨商人は勿論水汲み人夫に至るまで其の出入を阻止した爲め邦商の營業は

全く閉鎖

の止むなきに至り既に二ケ月間徒食して居る、又邦人に雇はれて居るボーイを威嚇して働かしめず尚肯かずして雇はれるものあれば直に勾引留置する等生活を脅迫する一方、家主を使嗾して家屋の明渡しを強要せしめ若し肯かぬ家主は勾引して家屋の貸借を禁止し更に路上來人を監視の中において通行の日本婦人の身體を檢査し縣署附の家族の在住を恐れしむるなど其壓迫振りは日毎に激烈を極めつゝありために在住邦人十一戸三十名は極度の生活難に陥り今は涙をのんで

全部引揚

げの餘儀なきに至れるを以て代表者を鐵嶺領事館及び警察署に派し事情を具陳させたが代表者は何れも涙を浮べ鐵支交渉方を懇願した事實あり、彼地における排日態度は想像以上に苛酷を極めて居るらしく鐵嶺領事館でも更に實地調査の上何等かの對策を講じ嚴重抗議を提出するであらう

支那海關增徵に列國が共同抗議

關稅擔保約款違反て

【北平二十九日發電】國民政府財政部は全國海關に對し稅關の監理部局を圓滑ならしむるため監理費は從來の中央收入以外更に毎月十萬元を捻出送附すべき旨を命令したが、列國は關稅擔保約款違反として近く共同抗議をなすべしと見られてゐる

仙石總裁病臥す

腸カタルに罹り發熱卅九度

【東京三十日發至急報】仙石滿鐵總裁は來月四日赴任の豫定のところ二十八日夕頃より下痢をおこし發熱卅九度に上り大谷博士の來診を乞へるに腸カタルと判明し絕對安靜を要し目下臥床靜養中

支那工程學會開催

來月十日奉天に於て支那全國鑛冶工程學會を開催し支那各地より約

大觀小觀

年賦額改訂、ドイツの負擔增加を意味するヤング案修正の新協定は英國を滿足さしたのみならず獨代表をも讓歩せしめた。

◇

而して英國は二週間内に撤兵を開始すべく佛國も來年六月末までに撤兵完了とある。

◇

これで歐洲大戰の總決算が出來た譯。

◇

かくて世界は平和へ、平和へと國際間の協調を進め軍備は縮小される。

◇

この氣運に倣つた譯でもあるまいが支那側が屁古垂れ露支紛糾も和平解決へと進むと喜ぶべし。

◇

それにしても支那の反日排貨、今ごろ何を思ひ出しての意趣か知らぬが王正廷君が取締りを言明してゐるのだから間違ひはないであらう。

◇

言に二價なしとは支那人の看板としてゐるところだから。

◇

果樹園の蟬屋敷に百舌の啼く。

天氣豫報

卅一日(曇り)後晴れ北西の風 日出五時廿分日沒六時廿七分 滿潮前七時後七時二十分 干潮午前なし後一時四十分

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二三、一	二六、四
旅順	二三、四	二六、五
營口	二二、一	二六、四
奉天	一九、八	二九、四
長春	一八、五	二七、六

今曉埠頭ビルより發火
舊館殆ど烏有に歸す
折柄の西南風に吹き立てられ 二時間に亘り猛焰狂ふ

今三十日拂曉、大連に於て輪奐の美と建築の雄大を誇る埠頭ビル舊館より突然出火し、昨夜來より吹き募つてゐた折柄の西南の風に煽られ、火勢は物凄い勢で狂ひ廻つて約二時間にわたり同ビルデング舊館の殆ど全部を甜めつくし同六時十五分鎭火した、發火したのは午前三時四十分で同館西側に增設してある木造建の貨物輸送用のエレベーターより發火したもので、出火は最もエレベーターに隣接せる水上署宿直員によつて逸早く發見されたが、何分にも火の廻り物凄く發火後十分も經過せぬ裡に紅蓮の焔は明けやらぬ曉闇を眞赤に染めたものだつた

埠頭ビル舊館は大正九年十月約百萬圓を投じて建築されたもので建坪三百六十五坪、アメリカンルネッサンス様式で大連における建築物中最大を誇るもので、[illegible]の際六階にある埠頭食堂の食糧品其他[illegible]物の運送用として木造の自働式エレベーター室を增設したが、今回の火災はこの木造室より出たもので、出火の原因は目下水上署が主となつて調査中であるが漏電ではないかといはれてゐる、尚これが原因調査に關しては[illegible]通信局より有川、[illegible]兩技手が午前十時半頃より調査に當つてゐた、一

出火原因は漏電か
損害七、八萬圓の見込み

方滿鐵埠頭方面においても鐵道事務所と協力事實調査にそれぞれ全員を擧げて調査中であるが「何をいつても火事場の混雜さだから確然としたものは未だ說明の限りでないといつてゐる、因に損害は建物だけでも七、八萬圓に達するであらうと

水上署員が逸早く發見
各消防必死の努力に 六時過ぎ全く鎭火

卅一日午前三時三十分頃埠頭ビルの電燈が一時に消えたのを切つ掛けに埠頭ビル內の電燈は同三時四十分ごろまで頻りに明滅するので水上署の內野、牧兩巡查がやむを得ずガスを點けてあかりを取り警戒中、牧巡查が階下の廊下に出たところ**西側第一階にあるエレベーター室の下方に取付けられた電流線の**邊りより臭氣の伴ふ黑煙が立上り同時に二階に便所に赴いた西野巡查もこれを發見したのでスワ火事だと宿直主任[illegible]山警部補の指揮を仰ぎ先づ非常用消火栓を開けて火勢の廊下に流出するを防止し、一方各署に手配すると共に消防署所に通じ全署員の非常召集を行つて警備につき折柄の混亂を防いだ他面埠頭消防隊は宮本消防係主任指揮の下に、大連消防隊は今井警部補總指揮の下に懸命消火につとめたが何分速風に煽られて火の流れは頗る早く瞬く間に四、五、六階の各窓より黑煙と火焰を吐き一時は新館も[illegible]におかれた、然し明方ごろより風向き南に變ると共に火勢も衰へ加へて各消防隊必死の活動によつて同六時十五分全く鎭火したのである

福昌華工や大汽で焚出

福昌華工、大連汽船においては逸早くも焚出しをなし消火につとむる現業員一同に振舞ひその勞をねぎらうところがあつたが、この時機に適した行動は好評を博してゐる

關東倉庫から一箇中隊繰出す
敏活な行動賞讃さる

出火と同時に最も敏活な行動を執つた關東倉庫にある大連駐屯兵達は[illegible]の的となつてゐるが、三時五十分ごろ埠頭構內巡視から戾つた吉川曹長の報告によつて火事を知つた川越中隊長は、約一個中隊を引率して現場に急行して非常警備につき水上署員と協力して埠頭ビル各門を嚴重に固め不祥事の勃發を未然に防止し約二時間の涙ぐましい[illegible]の緊張意氣たかく同六時二十分歸隊した

埠頭無電
通信不能に

今曉埠頭の舊館火災の結果屋上無線電信局は機械の一部を燒失し、當分通信不能となつたので通信休止方を取敢ず大連無線電信局より關內內外船舶に放送した

見舞客で大混雜
埠頭の火事場

出火と共に埠頭事務所、鐵道事務所、海務局その他では玄關前廣場に本部をつくり消火及び貨物運搬に對する臨機指揮を執り、一方災厄を聞いて續々押しかける見舞客の應接に多忙を極め全くの火事場騷ぎを如實に演じてゐた、なほ失火と共に滿鐵よりは藤根理事、市川佐藤次長等が滿鐵側を代表して見舞客に對してそれぞれ挨拶を述ぶるところがあつた、なほ夜明けと共に噂を聞いて埠頭に集る見舞客は引きも切らず流石廣い埠頭前廣場もゴッタ返してゐた

損害頭は
鐵道部經理課の審查係
圖書館は奇蹟的に助かる

今回の火災によつて損害を蒙つたのは一階二階の水上署、什器廊下並に武道々具の燒失による損害のみで約五六百圓と豫定、三階は鐵道運輸部と海務局宿直室これも二百圓程度のもので、最も慘めだつたのは四階の鐵道部經理課審查係である、これは殆ど全滅に近い、同係は事務の關係上[illegible]との貨物あるため[illegible]等が總て此處で處理されてあるため對外關係の書類の燒失のみでも莫大な損失だと云はれてゐる、次で五階は埠頭圖書室であるがこれは奇蹟的にも何萬冊の圖書一冊も汚されなかつた、六階の食堂は四階につぎ損害大きく食糧品貯藏庫は完全に燒失、卅日仕入れた白米三十俵その他食器類等を加算すると約數千圓の損失であるといふ、七階の倉庫及び入階屋上は大した損害は[illegible]かつた

原因調査
水上署に一任 牛島次長語る

鐵道事務所に牛島次長は語る イヤ飛んだ事です、でも損害は二三萬圓多くても七八萬圓程度でせう、鐵道部審查係の書類が燒失したのは困りますが、これ位ですんでくれたのは不幸中の幸ひでせう、保險はつけてありません、從つて建築物に對する損害は當然滿鐵の損失でせうね原因その他の調査は水上署に一任しました差出がましく途中から口を出すのも變ですから、私達から見ても漏電と見るのが眞實でせう、今電氣の方の損害がどの程度かについては係のものに對して調べさせてゐます

逃げ出す
命からぐ 六階の炊事夫ら

[illegible]りにむせんで逸早く火事と氣付いた六階の炊事夫王はワナワナふるえ乍ら ビックリしました鼻が痛いので飛び起きて廊下に出たら五階と六階の間がメラメラ燃えてゐるので直ちに同宿の支那人や日本人を叩き起した何一つ持ち出せず一同は生命カラガラ煙の中を下まで逃げて來たのです

喜ばしい
必死の働き 秋山埠頭長談

現場からビッショリになつて歸つて來た秋山埠頭長を訪ふと 埠頭としては大した損害は無かつた、けが人が出なかつたので何よりだと思つてゐる、何と云つても每晚五十五人からの[illegible]直員が居るんだから一時は心配させられたよ、それに風が十二米も吹いてゐたのだからすつかり面喰つた、消防及び現場のものが必死の働きをしてくれた事は喜ばしい事だと思つてゐる

何より結構
人畜に大した損傷なく
あの大騷ぎに輕傷二名だけ

今回の火災において騷ぎに比較して負傷者の無かつた事は珍しいといはれてゐるが僅に六階食堂コック夕顏友[illegible](三七)が窓から首を出して顏面に火傷を負ふたのと埠頭消防隊淺井消防手が手首に切傷を受けた程度のものである

最初に火を發見した
內野、牧兩巡查交々語る

最初に火を發見した[illegible]野牧兩巡查は交々語る 二人は火事と察すると共に應急措置として備付けのホースをもつてエレベーター室にドンドン水をかけ一方警官の非常召集を行つた、煙にむせつぽいので活動が鈍つて困つたが、不寢、[illegible]松尾巡查並に村田巡查等と協力して取敢ず各署に急報した、一時は火勢がひどかつたので心配したがお蔭で人畜に大した損傷が無く何よりと思つてゐる

漏電と見込
調査を進む 寺田水上署長談

署員が協力して働いたので死傷者も出さずにすんだのです、巡查一同よく働いてくれました、損害の程度はまだ解らないが、騷ぎの割合には大した事はないと思ひます、原因は今判然とは申されませんが場所が場所ですから漏電じやないでせうか、こちらではその見込みで島田司法主任の手で調査をすゝめてゐます何といつても、熟睡中の事で何處から出火したかといふ事を確かにいへないのだから困ります早いもので沿線各地からもう見舞電が續々來てゐますよ

けさ埠頭の火事場から〔寫眞上右から左へ〕(1)最も慘を極めた六階の食堂廊下(2)三階燒跡(3)炎々として燃えさかる埠頭舊館(4)猛焰に甜めつくされた五階廊下(5)慌てゝ逃げ仕度の五階における電話交換手宿直室

詐欺の長島
けふ收容か 勳章疑獄事件

【東京三十日發電】勳章疑獄事件の中心人物長島隆は詐欺罪として二十九日警視廳へ留置のまゝ東京檢事局に移され一件書類の[illegible]を見た、三十日夕刻までに收容される筈である

哈市支那兵 邦人を毆打

【ハルビン特電三十日發】狂暴なる支那軍隊の移動で最近彼等のため被害を蒙るもの多く、邦人三名がマラソンのため練習中、二十八日新市街東南方にて支那兵のため毆打された、今後もこの種の事件頻發するやも[illegible]ので邦人は充分[illegible]することにした、なほ無暴なる巡警等の外人に對する橫暴なる態度は各方面に對し不快の感を興へてゐる

箕浦翁逝く

【東京卅日發電】箕浦勝人翁は卅日午後零時八分逝去した享年七十六歲

英國總領事館に脅迫狀を送る

【京城特電三十日發】過般京城府內の英國總領事館に對し支那語にて兇暴なる脅迫狀を送つた者あり京畿道警察部長は各署を督勵して犯人嚴探中である

集金橫領

原籍山形縣最上郡新庄町[illegible]事務員[illegible](二[illegible])は大連信濃町一四五水野秀雄方に店員として雇はれ中七月四日より同三十日迄の間に於て兩齣子土谷鐵工所ほか十五名より集金した金四十二圓六十五錢を橫領し自己の飲食に費消した事發覺大連署に逮捕取調べの上二十九日業務橫領罪として[illegible]局に送られた

反物を詐取

大連常[illegible]町鹿兒島縣出身吳服商小川常太郎(二[illegible])は七月十五日常盤橋山北一條町久慈旅館止宿中の京都市西陣川通り松原より染物商都屋本店出張員石崎升三より黑井錦紗白反物一反ほか四點價格百八圓を騙取し賣先あるからとて借用しその儘持逃げしたので石崎よりの告訴により二十八日午後九時大連署春日刑事に取押へられた

けふの野球延期

三十日試合の豫定だつた滿俱對高商野球戰は雨天の爲め三十一日に延期された

大連神社月次祭

九月一日の大連神社月次祭には氏子代表霞町、嶺前町區氏子役員參列のうへ午前十時より執行當日は一般參拜者のため早朝より御神樂を奉仕し神酒御供物を頒與すると

短歌會

滿洲短歌會では九月一日午後一時より社員倶樂部にて例會を開催し一般[illegible]好者の來會を歡迎するが會費無料

平安異香（96）

葉多默太郎作　中一彌畫

大悲山（七）

冷泉夢之助といふ男は、心中の喜怒哀樂を外に見せない男だから、たゞさうかさうかといつて春光の言葉を聽いてゐたが、流石に顏はほころんでゐた。

お秀が土地獄に送られたことはその當時から既に夢之助に解つてゐたのだが土地獄は古來の秘密境でその所在が分明しないので、お秀を不愍と思ひながらどうにもしやうがなかつた夢之助だ。

「小六、三郎をよんでくれ。急に相談したいことが出來たといへ」

高麗の三郎をよんで評議だ。

で、今夜一晩休めして、明早朝高麗の三郎が山寨の手荒いところを五十人ばかり連れ、宮部三郎春光を案内役にして土地獄を踏み破る――といふことに話がきまつた。

「構ふことはない。お秀ばかりでなく、土地獄の囚人を皆解放してやれ。當代の權勢家の犠牲になつて罪なくして生地獄のやうな目にあはされてゐる人達ばかりだ」

夢之助は愉快さうにさういつて笑つた。

春光は夢之助の顏をまだ見ない。

顏は見ないが、さつきからの様子で夢之助なる人物はよくわかつた。

手下に對する温情はどうだ。

これほどにくだけてゐながら、三百の手下をじつと締めくゝつてぴりつともさせない威嚴はどうだ。――

一介の未知の若者に過ぎない自分に對して示す、あのあけつぱなしな壽のやうな氣象と、こまかい氣配りを忘れない慈母のやうな愛情はどうだ。

三郎春光は夢之助の人物に傾倒してしまつた。惚はれてしまつた。

山賊でも構はない。曳賊でも構ふものか。この男にならば命をやつてもいゝ――

さうだ、世間が正しい時は、正しい人間が世に出るが、世間が正しくない時は、正しい人間は山に隱れる。さうだ、この男はこれだ――と春光は思つた。

さう思ふと、五頭夢之助ばかりでない。高麗の三郎以下丸坊主の端に至る三百の手下が、これまた悉くが善良な正しい人間に見える。正しい人間ばかりが集つて、こゝに一つの理想郷を造つてゐるのだ――。

さうだ、こゝが地上にある唯一の正しい世界だ。傲慢な清盛がをり、老猾な勸修寺師輔があり、厚顏無恥の如き檢非違判官小串九郎範行のゐる社會の醜態はどうだ。さうだ、獸の世界だ。そしてこゝが眞實の人間の世界だ――。

春光は高麗の三郎に介添を頼んで、一味加入を夢之助に頼んでみようと思つた。

「だが、待てよ」

と春光が。ふと愛人幸のことを思ふて躊躇した。幸のたよりが知りたい。ならうことなら夢之助の力をかりて救ふてやりたいのだがこれを頼む方を先にしなければならない、一味に加へてもらつてすぐ助力を仰いでは、女を助けたいばかりに一味に加はつたやうで不愉快だ。さうだ、山賊になるのは後まはし後まはし――

「高麗の三郎さん」

と春光は臥榻に起きあがるやうにしながらいつた。高麗の三郎を高麗さんといふのも變だし、三郎さんもをかしいし、兄さんはなほ悪い。で少時口をもぐ／＼させてゐた末に、高麗の三郎さんといつた。

「なんだな」

高麗の三郎は笑ひながら、臥榻へ寄つて行つて、起きようとする春光の肩を押へて寢かせ椅子に手を突支にして春光の顏を覗きこんだ。

「なんだな――遠慮はいらねェから云つてみな」

春光は云ひ出しにくかつたが、低い聲で幸といふ知りあいの女が勸修寺師輔にかどわかされて、その邸内に監禁されてゐる筈だが、もし無事でゐるなら救ふてやりたいと思ふのだが――と話してみたと、さも愉快さうな笑ひ聲だ。それが帷幕の中からだつたので春光は眞赤になつた。

「ハ、、、、すつかり聽こえたぞ聽こえたぞ。三郎春光、安心するがよい。力をかさう。勸修寺師輔なら相手にとつて面白い。おぬしは安心して土地獄へ行つてくれ」

夢之助の朗かな聲だつた。

映畫と演藝

映畫小唄　全盛時代出現

文金高島田が斷髪に移つた様に粹た音締めの二上り三下りはサキソフオンとバンヂョウのヂャズ小唄の黄金時代になつてジャズで踊つてリキユールで更けて、明けりや次から次へと變態的な映畫小唄の出現で映畫會社とレコード屋は金儲けに全く血眼。一中節や富本節の澁い味より矢張り簡單で明快なヂャズに限るとファンの要求の故か、[illegible]屋は新作小唄の作歌、作曲に大童、[illegible]田が音樂部を設立して映畫に小唄を結びつける現象も東亞が時代劇に「君戀し」を附けた現象も全くこの要求に他ならない、處で「東京行進曲」「沓掛時次郎」にうまい味を知つた日活では又も情緒劇と稱する酒井米子主演の「浮名ざんげ」に小町宗七作歌の映畫小唄を出して宣傳して居るが「テナモンヤナイカ道頓堀」から「エ、ヂレッタイ浮世だね」とは愈々小唄のテンポも早くなつた。因に歌詞は

一、昔ながらの木挽町、戀を求めて若う人の、行くは誰が子ぞ懐れの、巷に[illegible]ニ、ヂレッタイ浮名たつ

二、紅と口説の木挽町、仇に咲いたかほんのりと、松[illegible]の御神燈に、君を待つ身のエ、ヂレッタイ浮名立つ

三、いらか重なる木挽町、月は上るよ十五夜の、黄色に笑ふ五位鷺や、戀語る身にエ、ヂレッタイお月様

四、踊れや踊れトロットで、モダンボーイの眞似をして、踊るむのまゝならぬ、無間渡世のエ、ヂレッタイ浮世だね

◇半人半獸◇

文壇の大家佐藤紅緑氏が、新劇界の風雲兒栗[illegible]と其の妻である女優とにヒントを得て物したと云はれて居る有名な小説の映畫化で、満都の人氣を呼んで居る女優[illegible]名子をめぐる愛慾の渦卷を畫がき出した物である。マキノ提供、小澤プロ製作、小澤得二の監督で、五月信子、高橋義信主演、近代座一黨の助演、三十一日より演藝館に於て上映、寫眞は五月信子の女優假名子

映畫界東西

帝キネスタヂオ研究生採用　過般一般から募集した帝キネ撮影所スタヂオの男女優研究生は應募者三百六十二名で中男が二百七十五名であつた、右内採用されたもの卅七名で女優は八十七名の中から十一名入所する事になつた

◇

喜劇俳優ヘリー、ラングトンは先頃ヘレン、ハミルトンといふ女性と結婚した、俳優アニタ、ステエワートもジョージ、コンバースといふ人と結婚した

◇

映畫界の巨人尾上松之助が逝いて早や本年で四年になるが、故人の命日九月十一日に關係者が集まつて關西、關東にその追悼映畫座談會を開催すると。

滿洲日報

滿洲日報

支那の不可避的排日運動

對支事件のために支那の排日運動は下火となり、國民政府は發令して排日運動を取締ることになつたが、それで支那の排日運動が終熄すると觀るは早計である。北平發電によれば、國民政府の中央黨部は全國各地黨部に對し反日運動の再開方を電命したので、北平反日會の後身たる廢約促進會は秘密會議を開いて日貨沒收その他新運動開始の準備をなすに至つたといふから、近く更に反日運動の擡頭を見るかも知れない。排日運動を取締ることになつた國民政府の中央黨部が、何ゆゑに反日運動の再開を電命したかは、探究を要する事柄なるも、何か事ある每に排日運動が起るのは、殆んど不可避の勢ひと觀ねばならぬ。

◇

大阪朝日は例の■調を以て、「支那の排日運動は必ずしも不可避的のものでない、我國は出來るだけこれを回避することに思ひを致さねばならぬ」と言つた。吾等も好んで支那の排日運動を激成するが如き手段は避けねばならぬと思ふものであるが、元來支那の排日運動は、日支間に何か面倒な問題の起つた場合、當局官憲自ら主動者となつてその運動を開始せしむるの例となつて居り、支那の紡績業者は排日貨を歡迎し居る傾向があり、また排日運動を職業的にするものもあると云ふ狀態ゆえ、この運動はどうしても不可避的のものと觀るの外ない。日支間に何等の問題も起らぬといふ事になれば兎に角、さうでない限り、排日運動は支那の常習的對日戰術と見ねばならぬ。國貨獎勵の名の下においてする工業振興策の如きも、その裏面には外貨排斥といふ魂膽が潜んで居り、日本より支那に輸入する綿糸布その他に對しては、殊にこれを排斥せんがために國貨獎勵が唱へられたのである。

◇

大體斯ういふ狀勢であつて、如何なる方面から見ても、支那の排日運動は殆んど不可避的のものである。勿論この勢ひを煽るが如き手段は避くべきであるが、今の國民政府は非合法的に國權を恢復せんと考へて居り、日本の滿蒙における正當なる權益さへも非認せんとし、種々の宣傳と共に、一方において陰に排日運動を使嗾するといふ■■なれば、對支事件のために或る事情より反日運動を取締ることになつたからとて、それで排日運動の終熄する筈はない。現に反日運動再燃の模樣があるではない乎。日本が主張すべきを主張せず、どんな無理な事でも、支那の望むことは總べてこれを容れ、讓歩に次ぐに讓歩を以てし、滿蒙の權益までも放棄すれば、或は全く排日運動の終熄を見るかも知れないが、日本としてそんな馬鹿氣た事の能きる筈はない。

◇

第一考へねばならぬ事は、支那の反日感情乃至排日思想が相當に根深いものであり、潮の上げ退きの如く、時に消長あるも、根の枯れない限り、機會ある每に頭を擡げて來るといふ事である。彼の排日國子の如きは一時的のものと見るべきであらうが、全國小學校の教科書に排日記事が載せられてある一事を以てしても、支那の排日思想がいかに根深いものであるかを知るべく、根深いだけに執念深いものである事も知つて置かねばならぬ。從來の排日運動は單なる示威騷ぎが多かつたが、近來の排日運動は次第に實質的となり、從つて排日則排日貨的となり、一方に日支經濟實行が叫ばれる有樣となつた。之れも大いに注意すべき要點である。日本が殊にこれを避けんがために下手に出るならば、對支鐵道問題でロシアに向ひたるが如く、日本組み易しとなして、却つて根深い實質的の排日運動を昂進增長せしむることも極めて明瞭である。

◇

對支政策を改むれば支那の排日運動は終熄する、と云ふのが大阪朝日の結局の論斷であるが、然らばその對支政策をどう改めよと言ふのである乎。田中外交、幣原外交といふやうに、多少の相異はあるも、日支通商條約改訂の交渉をなすに方り、日本と支那との意見が始めより完全に一致する筈はなく、日本としては、主張すべきを主張し、讓るべきを讓るといふことにならうから、この間に牽制手段として支那が排日運動を起すのは分り切つてゐる。まさか總べてを讓歩するのが對支政策の更新を意味するといふわけのものではあるまい。吾等は素より排日運動のために日支間に阻隔の生ずることを欲する者でないが、支那の排日運動は一種の戰術であり、對抗手段であり、從つて不可避的のものと認むるものである。

懸賞論文

滿蒙の地より母國の友へ送るの書

當選作　福田八十楠

【第一信】日本海を我湖沼たらしめよ

僕は今關釜連絡船德壽丸から君に手紙を書く。こんな大旅行に上るのに御別れの挨拶も出來なかつたのは殘念だつた。が先夜君と■■を戰はしたのが愉快な思出となつたのだ一國の繁榮が海岸線の延長と平行すると云ふ事を君が物理學や化學のフエーズ(相)と云ふ觀念に結付けた處は大出來だつたね。海岸線の延長とは陸と海との接觸の大小の事なのだ。つまり日本に取つては對岸たるアメリカの土地等を問題にする前に日本と日本に波打寄する太平洋或は日本海と日本との關係如何が先決問題だと云ふのだつたね。然り我々は今迄陸地の事許り考へ過ぎてゐた、米國からは排斥せられ滿蒙では商租權すら認められない今日何を好んで陸地にのみ執着するのであらう。僕は竹越與三郎の「太平洋を我湖沼たらしめよ」の意氣に今更乍ら感じ入つたよ。悠々其實現の棄石として南米渡航を決行しやうかとも彼の晩も途々考へた。その揚句僕には棄石たるよりももつと我帝國の爲に僕の一生を有意義に捧げ得る處が有りさうに思はれた。と云ふのは太平洋を日本海に置替える事だ、日本海を我湖沼たらしめよ!此決心がインスピレーションの如くに僕の腦裡に閃いた。北はオホツク海より南關東州の豐富なる漁獵それは此れ大事業家の出現を待つのみ、手腕ある者の進むべき途は■■に開かれてゐる。■赤手空拳予輩の如きが進むべき途を約言せんか「日本國を限られたる五小島より開放して太平洋及日本海に其領域權を移さんが爲めだ、予輩殖學出身者は須らく其沿岸地方に安住權を確保せん事を努むべし」だ。斷つて置くが今も云つた通り此事を僕は領土慾から云ふのではない。日本の滿蒙進出は國旗が先で商人が其れに續いた、然しどうして鐵鍬が國旗の立つべき地均しをして置けないのだらうか。背後に政府ありとすれば或は入國を拒まれる處もあらう。然し住み方はどんな住み方でもよいと覺悟さへつけば、個人たる僕一人位の住んでゐられぬ土地は世界に殆どあるまいと思ふ。敢て故志賀重昂氏丸飲みと云ふわけでもないが。思立つ日が吉日、僕は今迄全然念頭に無かつた滿洲、日本からは餘り近過ぎて渡航に張合ひが無いと思つてゐた滿洲ではあるが、一度足跡を印して見たいと思ひ立つては矢も楯も堪らぬ。早速上京、滿鐵支社に行つて滿蒙事情を大■■べ君に通知を出す暇もなく今やつと此の德壽丸に乘込んだ處だ。■然滿鮮に渡航する日本人が取付く仕事は安宿ださうな。各市街地には各縣人の定宿がある。宿の主人は同縣人の最負になる一方縣人の世話を燒く、事情に通じると追々他の事業に手を出すが新渡來者の便宜をも計つてくれるさうだ。僕も多分は同縣人の宿につく事だらう。此れからは成るべく暇を見付けて悠くり書くよ。尖父の慰籍の下に君健在なれ。先づは出發挨拶までに。

八相

投書歡迎　新聞行數五十行以内のこと　中傷を目的とするのは採らず

優越感を持て

岩之上善光

「我が在滿邦人の僞に悲むべき事■を見せつけられた」とかどんな重大事件でも起つたのかと讀んでみたら……照井生よそんな事にくよくよしてゐられる君に僕は大に同情しますよ。もつと大きな雅量を持てませんか。歐米巡りを一寸遊んで來た人からもよく私はこんなことを聞く「西洋には公園に立札を見ないとか、停車場の乘降なども實に整然たるものだとか、汽車旅行等しても合札を受けとらなくてもよいとか……等々」成程日本人にはそんな氣のきいた道德心はない。其處が日本人の短所であり、而して又一番の長所であるのである。そんな道德心が日本人全部にあつたら、それこそ日本は終りだ。其處に日本の日本たる所があるのだ。道德心だとか親切氣みたやうな、優しい女みたいな心を持つてゐる男は駄目だ。そんな男には大事業はとても出來ないのだ國の最後の榮冠は何か。どんな事をしても■手に勝つことだ。平和不戰論を唱へつゝある各國は其の背後に於て劍を磨きつゝあるではないか。●我が軍は何故に強いか其處に潛む何物かを照井生より研究して欲しい。男子一度戰ふ以上は絶對に勝たなければ駄目だ。來るべき年を待たう……などゝ言ふのは所謂負けをしみなんだ。男子の吾でない。育成校の生徒も沿線各地を轉戰し、たゞ勝ちたいといふ正義の前には何物をも躊躇するわけにはゆかないのだと思ふ。其の心や實に雄なりと言ふべしだ。其處に若者の意氣があるのだ貴さがあるのだ。それを崇拜するだけの雅量を持たない照井生のために岩ノ上は悲むものである。

公憤生に答ふ

黑田生

公憤生に御相手するのも大人氣ない」と思ふが他にも斯る同感者なきにしもあらずだ、田畑氏に代つて答へて置く、君は思想係主任ともあらうものが、苟も國體を變革せんなどと企てた不屆者に對してこれを稱讚するに似たる言辭を弄するとは何事か、と■問してゐるが、君の此の考へ方こそ誠に粗暴なもので笑止の至りだ、田畑思想係主任の云つた尊き犧牲とは事件の全相を最もよく究めた見方ではあるが、決して事件を稱揚したものでもなければ彼等の遭難を慰めんが爲めの言葉でもないのだ、尊き犧牲?此は現今日本の社會事相を正視し得るもの誰もが同感する處である、田畑主任の言葉を彼等への共鳴稱讚の辭と解する君の其の考へ方こそ、實に危險千萬だ、どうか田畑主任に稱揚されたいなどと改宗しないで呉れ給へ、又君は■■の變革を企てた者に對してと云ふが發表された限りに於ては國體變革と云ふ陰謀計畫のあつたか否やは明かでない筈だ、まだ君は若い、盲昧の域を多く脱して居らぬ、社會事相を嚴正に批判し■る力はまだ君にはない樣だ、折角勉強し給へ

于學忠軍 長春に移駐

【奉天】張學良氏は長春駐屯の吉林軍第三旅五十團が哈爾賓に出動したので、その補充として錦州駐屯の于學忠軍に對し廿七日長春に移駐方の命令を發した

吉林における軍費捻出策 省政府委員會で立案

【吉林】■■なる方面の消息に依れば張作相主席は今回の對露軍事費として軍隊開拔費の外に取敢ず大洋二百萬元の支出方最近財政廳及永衡官銀號に命令した由であるが省政府委員會開催の際張主席は榮財政廳長に對し今次軍費捻出の爲め

一般政費を

節減し其他方面に就ても考慮すべしと内命する所あつた、仍つて同廳長は早速之れが立案の上其次回の第四十三回委員會に於て左記具體案に就説明し諒解を求むる所あつたから近く本案は實施せらるゝものと看做されてゐる、尚省政府に於て傳ふる所に依れば過般奉天に於て開催された軍事會議の際軍費一千萬元と豫定した、而して中央に對し二百萬元の補助を請ふ外、奉天省四百萬元、吉黑兩省各

二百萬元を

醵出することに決定して居ると言はれてゐる

一、吉林省政府各機關の經費增加豫算は對■軍事費支出の關係上暫時(六個月見)實施せず

因に各機關即ち民政、建設、農鑛、教育各廳及全省公安管理處合計全年經常費は四十四萬六百四十九元にして增加豫算とは右全年經常費に對する百分の四即ち一萬七千六百二十五元と云ふのである

二、各機關職員の俸給より一律に二割を控除す(概ね三ケ月とす)

三、田租に關する戰爭特別附加稅(十四年以來徵收の土地一晌に對する五角增稅のもの)を更に繼續實施すること

四、吉林省■■聯合會をして各地方商會と商議の上■■■■費を賦課徵收すること

東寧縣長更迭

【吉林】吉林省政府は本月二十六日附東寧縣長馬紹融を免職し省政府諮議李英佐を後任に任命發表した、其理由は本月十八日赤軍を背景とする賊の爲めに襲撃せられたる際馬縣長は其職責を盡さずして逃走した廉に依るものである

半島文化のパノラマ 朝鮮博覽會の概觀(一)

京城支局

南館

光化門を入ると先づ産業局、北鮮の彩色絢爛な純朝鮮式建築が卅四間の大道路を挾んで兩端に聳えてゐる、南館は總坪數千百五十坪農業、林業、水産等の生産物及びこれに關係のある機械、器具模型、統計、圖表の外に、林業試驗場、獸疫血清製造所、水産試驗場、商業漁撈場等の試驗成績、專賣事業、施設等の産業資料を陳列する

主なる出品

は農業に關するものでは農産物で作つた五三の桐の紋飾をはじめ纖維作物、棉肥料果樹園等をそれぞれ意匠を凝らしたパノラマに■■で農村實況の紹介、豆と栗で新婚の夢濃な朝鮮初婚の狀況で休憩室など人氣を聚めるものであらう、水産の部では、鎭海養魚場、日本海々流、慶尚南道の漁業、平安北道の蝦住木網等の模型で實況を髣髴せしめ、林業の部で砂防工事から植栽、流筏、製材と一貫した模型と實物の展狀、更に鐵線蟲の被害や森林■酒を圖案化して國境無盡藏の大森林を眼前に彷彿せしめる

北館

南館の出品か生産品を主とするに對して七百六十三坪の産業北館は專ら加工品、兩々相俟つて朝鮮産業界の大觀を完成するわけである、館内には朝鮮に於ける染織、布帛製作、窯業、化學、食糧品等の工業製産品や鑛産品及びこれ等に關係のある中央試驗所燃料試驗研究所、地質調査所等の試驗研究の成績品や試製品などが出品される、その他

油脂、石鹸、絹布、綿布、皮革、造花、漆器、杞柳製品、パルプ、洋紙、菓子、飲料水、醸造品、陶器、セメント

等を一見して

朝鮮産業界

の飛躍に意を強くするに足る資料、電氣應用で坑内作業から鑛山の實況も面白ければ地質調査所から出品の前世紀物の圖解といふのも好奇を以て期待される譯の出品物である

特別出品

かたくるしい産業南館での骨休めは數多の特別出品であらう、東拓からの大パノラマは實に實つた出來秋の農村の姿に天女の舞衣、丁字屋の間に四間奥行二間の金剛山は電氣應用で大飛瀑が轟々と奔流し、三中井呉服店の海金剛では絶景に恍惚たる新秋の裝ひ華やかな貴婦人が點出される北館の方では二十坪に餘る豪洒な大廣間の佳人才子の戯樂と云ふ現代文化の美しい一斷面が三越の出品、朝鮮皮革會社の牛模型がモウモウと啼くのからその他二十餘種の特別出品、なるべく肩を凝らさぬ珍奇なものとの狙ひ所である【寫眞は切符賣場の門と新裝を凝らした光化門】

閑院宮樣の台臨を仰ぐ 開會式當日の盛觀

【京城】朝博開會式は既報の如く十月一日始政記念日をトして擧行される筈であるが當日は折柄赤十字社大會に御來鮮の閑院宮殿下の台臨を仰ぎ内閣代表として松田拓相の外南總督初め政府の要路大官其他多數の■■を見、朝鮮未曾有の盛典を網羅した大盛■を豫想されてゐるが、當日の招待狀は内外約七千に達する、尚九月十二日の豫明け日は約千名位を招待して内輪的開場式を擧行すると

疊敷客車新造

【京城】滿鐵局では朝博觀覽客の輸送に萬全を期するため目下三等新式客車二十八輛及び二三等合同車十八輛を建造中であるが、更に朝鮮最初の疊敷客車十八輛を新造して團體客輸送の圓滑を期することゝなり京城及び釜山兩工場で工を急いでゐる

「山の日」 山の知識普及

【京城】山の知識普及を目的に總督府山林課では特設館を朝博内に設置の計畫であるが、會期五十日の内三日間位を特に「山の日」として當日はステッキ、全羅南道の竹細工、平壤栗等を割引で觀覽者に贈る外兩館入場者へは朝鮮蚕木類の茶托を頒布し、山の活動寫眞、飛行機宣傳等を行ふことゝなつた

牛の珍藝

【京城】朝博へ平安南道から出品の牽牛は四頭であるが、道當局では昨年十一月から選拔を行ひ合格牛は中■産牛地から■入れた技術者が特別調教を行つたもので、これ等四頭の牛はその技術者の命令に從つて■■乘の珍藝まで演ずると

事務員の講習會

【京城】京城協贊會では九月一日から五日まで朝博會場内の女事務員に對し實地講習を行ひ六日から正式に各分擔を決定、尚三十日から一週間に亘つて同じく會場案内人の實地練習を開催する

滿日地方版

奉天

機關車めがけ 山上より發砲 廿八日安奉線にて

二十八日十六時十分安東驛を發した安奉線山行第二百一號混合列車が五龍背西方四キロ入の地點に差掛つた際突然山上より該列車の機關車目掛けて發砲せるものあり、幸ひ機關車も機關手も無事で湯山城驛着と同時に犯人の手配をなした、[illegible]驛警官は直に現場に赴く途中安東守備兵と出會したので協力して捜査した處、現場附近に於て長銃を所持せる四名の容疑者を逮捕し五龍背に連行目下取調べ中である

水害部落に 馬賊横行 北寧線方面

北寧線西新民から巴三家子に至るこの間の浸水禍を受けた部落に十人廿人乃至三々五々一團を作つた馬賊が横行し盛に掠奪強盗等を恣にしてゐる始末に地方農民は戰々兢々の狀態であると

松山高商に 滿俱惜敗 二Ａ對一で

松山高商對奉天滿俱の第一回野球戰は廿九日午後四時から新公園グラウンドに於て熊本(球)武居(壘)兩審判の下に滿俱先攻で開始された、同日は兩軍とも緊張し六回までは點をなさず七回となつて滿俱先づ一點を獲得したが、八、九の兩回で松山軍に二點奪はれ二Ａ對一の大接戰で滿俱惜敗した、當日のメンバーと得點は左の通りである

松山 原 味島 關(幸) 高田 本(幸) 武本 川(正)
滿俱 香原 近水 育河 室田 油 川田 藤原 木上 井村 谷
得點 一二三四五六七八九 計
松山 000000111 2A
滿俱 000000100 1

コレラ豫防の打合

營口に益々コレラが猖獗するに鑑み奉天署でも之が豫防について努力してゐるが廿九日地方事務所とも打合せ左の如く決定した

一、營口より來る旅客に對し列車内の診察を嚴にすること
二、管内各派出所に於ても診察を行ふこと
三、管内各派出所に消毒器を置くこと
四、萬一患者發生の準備として隔離所を何時でも使用されるやうにして置くこと

諸車檢査成績

奉天署では廿九日を交通デーとし主として自轉車のブレーキ、番號破損等車體につき取締りを行つたが、番號なきもの鑑札なきもの又は破損せるもの大部分を占め係官は汗ダクで一々是等を禁止める處あつたが、更に近く是等車體檢査を行ふ筈で未だ臆車の手續をせぬものは至急その手續きをされたいと

英米トラスト 事務員に増給

英米トラスト事務員百廿名は物價騰貴により生活困難を理由として三割方の増給を會社側に要求したが、會社側は百元以上の者に對し五元、百元以下のものに對し十元の増給を承認したのみで不滿を唱へたものもあるので會社側では引續き從業員の態度に注意してゐると

特殊營業從事支那人に 不健康者が多い 大部分はトラホーム

去る廿六日來奉天署で行つてゐる附屬地内特殊營業從事者の健康診斷は廿八日までは全部支那人男子であつたが、その成績は左の通りである

廿六日受檢者四百六十四名その中不健康者百廿一名
廿七日受檢者五百廿五名その中不健康者百五十二名
廿八日受檢者六百四十三名その中不健康者百四十六名

右不健康者中大部分はトラホーム患者でその他は皮膚病、花柳病等である、尚廿九日は日本人男子卅一の兩日は日支婦人の檢査で終了する筈である

五萬元を強要 阿牟牛祿の馬賊

二十六日西公太堡北方阿牟牛祿に五十名より成る馬賊團現はれ王兄弟を人質として拉致し、五萬元を蘇家屯附近で提供するやう要求して去つたと

公費宣傳ビラ

滿鐵公費係では公費の支出及び用途につき一般に理解せしめるため滿鐵に於る宣傳ビラを廿九日から各戸に配布してゐるが、更に地方委員改選期を眼前に控へてゐるので公費滯納者の選擧權無効と公費の性質につき同樣印刷し九月一日から各戸に配布し公費の理解と[illegible]

列車の 貨物泥棒 一名捕はる

下り貨物列車七十五號列車が廿九日午前一時四十分蘇家屯驛に到着せる際前より九輛目と十一輛目の貨車の戸が二尺開いてゐたので、中を調べて見ると貨物の盜難に罹つた模樣あり早速奉天、渾河、蘇家屯間の線路附近を捜査した處瓦斯會社附近に麥粉入十一個の包が投棄してあり、更に附近を捜査の結果包七個を發見した守備兵は該包を取りに來る支那人を待ち伏せ間もなく一名を逮捕し、目下取調べ中であるがそれまでには相當多[illegible]

飛行船の映畫

滿鐵社會課では卅一日午後七時から滿鐵俱樂部に於てツェッペリン伯號の霞ケ浦着陸の映畫を上映することとなつたが、その他滿鐵々道部の守備三卷と他一卷を上映する由

博奕で珠數繋

廿八日午後九時四十分頃宮島町館東銀號の二階に於て八名の支那人が賭博開帳中警官に踏み込まれ一網打盡され目下取調中であるが逮捕された八名は左の如し

宮島町二銀東銀號店員李發平(四二七)同邢[illegible](二五)同胡[illegible](三三)同町[illegible]員湯[illegible]山(四五)大北[illegible]英[illegible](二六)三經路[illegible]陳[illegible](二六)同[illegible]永成公司書記陳[illegible]田(二八)

支那女の喧嘩

市內[illegible]生町奉天取引所前に於て廿八日午後五時頃支那婦人二名が打つの蹴るの大喧嘩をなし遂に血の雨を流した、同町一番地大有棧止宿何王氏(三二)と稱する支那婦人が前記取引所前を通行中同取引所前雜貨店某方の子供が足を出して王氏の足に引かけ王氏を倒したので、その不都合を注意すると該子供は却つて惡口を吐き遂には雜貨店の李氏(…)が乘り出し口を出したため大騷ぎとなり、何王氏は遂に數ケ所の傷を負ふた奉天署では目下關係者につき取調中である

人事

▲寺内守備隊司令官 廿九日安奉線急行にて來奉同日公主嶺へ
▲藤田關東軍經理部長 廿八日鞍山より過奉鐵嶺へ
▲乾奉天署長 廿九日旅順より過奉着任
▲大内鐵嶺署長 廿九日來奉
▲前田開原署長 同上
▲平野公主嶺署長 同上
▲大阪池田師範生徒八十名 廿八日來奉一力旅館
▲周四洮鐵路局長 廿八日夜來奉

ホテルの招宴

奉天ヤマトホテルでは廿八日午後七時から出入新聞通信記者を招待し盛大な歡迎宴を催し九時頃散會した

市場に掲示板 小賣商店

の改善に努力しつつある滿洲市場會社では最近上流社會の支那人が多數押しかけるやうになり大洋の換算不統一のため不便あるに鑑み、近く掲示板を設け一定の換算表を示し統一を計り更に魚菜の時價相場をも掲示し一般の便宜を圖ることとなつたと

商議々員會

奉天商議では卅日午後二時から議員會を開き哈爾賓に於て開催される商議聯合會各地提案に對する態度を決定する

あめりか丸の 日本一周記 (11) 特派記者

第十九信(二十五日)

我等一周團は豫定航路五千二百二十二浬の三分の二を航破して既に南蠻萬頃から北樺太泊に至る全日本の南岸線航路を完了したわけである、其間を黃海、東支那海、日本海を縱斷し支那、宗谷、韃靼等の諸海峽を突破したわけである、これからオホツク海に入り千島列島を見舞ひ

太平洋に出て 數日の航海を續け金華山沖をよこぎつて東京灣に入るわけである、[illegible]から歸つて船内に一泊無聊に釣れるメバル釣りに一も釣らなかつた大公望も少くはなかつたが今朝九時再び上陸泥濘路を渉する市街を[illegible]して背後地の丘陵に上り東洋窯業會社を訪ひ窯の[illegible]を見學の後[illegible]町公會に臨じて市内の[illegible]町役場における午餐會に參列した會場には[illegible]へられ丸山町長歡つて

一場の講演をなし實に終り[illegible]を與旋し樺太總督府のフレップワインの杯を擧て相互に萬歳を交換餘興として能七兵衛の[illegible]を町長自ら盛装の中に和して唄ひ盛況を極めた、かくて市内見物し午後三時[illegible]大な見送人の萬歳を浴びつつ千島に向つて出帆した、昨日の暑さに比し今は小寒い日の樣なポカポカとした暖かさで波も亦靜かに好い航海である、明日朝は擇捉の留別に着く豫定である。

京城

六十名の 行方は不明 仁川沖の遭難漁船

去る二十六日の暴風雨に仁川港外德積島附近で遭難した漁船救助のため二十七日午前八時現場に急航した仁川警察出張所の櫻井丸は、五隻の船體を發見したのみで午後九時空しく歸港したが、二十八日に至り判明せるところによれば遭難漁船數は二十隻、乘組員總計百二十名に達し、その內德積島上陸者三十名、發動機船及び汽船の救助者三十二名であるから現在の行方不明者は六十名に近い數である

朝鮮美術展 入選作品 發表せらる

第八回朝鮮美術展覽會の入選作品は二十八日午前十一時本府及び[illegible]商品陳列館の二ケ所で發表された、其成績は無鑑査の部東洋畫十三點、西洋畫二十九點、彫塑二點、書九點、四君子六點計五十九點で、受鑑査の部では東洋畫三十三點、西洋畫百三十三點、彫塑七點、書五十一點、四君子十七點計二百四十一點の入選となつた、搬入總數の四分の一が榮冠を獲たわけである

齋藤總督出迎 釜山における

來る九月九日赴任の齋藤朝鮮總督に對する釜山出迎へは海軍儀仗により鎭海要港部より第二十五驅逐艦、竹、栗、柵の四隻を派遣し、驅逐艦二隻が對島水道附近まで出迎へ總督乘船に隨伴して釜山入港他の二隻は豫じめ釜山港内に碇泊して警戒に任じ總督船と共に乘組准士官以上約十名棧橋に下士官兵約百名は棧橋附近に堵列して出迎へ總督の釜山發に際しては驛構内に於て見送り並に警戒に當り鎭海要港部司令官も迎送をなす豫定である

汝矣島飛行場 面目を一新

近く旅客の空中輸送を開始される汝矣島飛行場は[illegible]に設置された遞信省事務所に次いで朝鮮飛行[illegible]も開校し、近く空輸會社の[illegible]建設もあり、飛行機格納庫も竣工に近づいたので面目を一新しつつある、尚平壤飛行隊の將卒約百五名は數機を携え卅一日來汝十月六日まで演習を行ふ豫定である

戰史研究團

津野師團附[illegible]一行十二名は橋中佐引率の下に戰史研究並に滿鮮部隊慰問の爲め來る九月四日釜山上陸五日入城し六日發北行の豫定である

渡邊草間兩氏歸城

上京中の渡邊京城商業會議所會頭は二十八日朝草間財務局長は同午後いづれも歸城した

哈爾賓

特派外國記者は全部引揚ぐ 露支問題一段落に

露支問題勃發から時局のため特派されてゐた外國新聞記者は全部引揚げたが、大朝、大每の特派員も露支紛爭一段落と見て歸國し、北平駐屯の久住大朝特派員は滿洲里を引揚げ廿九日午前南下吉林方面を視察し北平へ歸任した

東商代理店 不正事件 審判開始さる

埠頭區に於ける東鐵商業部代理店の不正事件として拘禁中のパニーナ、テンパレウイチ、ミハイロフ、フィリアポフ及服役中のメートキン、メリパンノのポダレベウイチの各氏に關する責任問題事件に關し支那側に於て廿七日午前十時から審判を開始したがパーニンはテンパレウイチと謀り約七百萬留の價格ある四千車ばかりの大豆に對し[illegible]の貨物引換證券を發行し英米銀行で金融したと云ふのが主なる犯罪で之に對して以上の被告が加擔したのであると判定してゐる、然し其裏面の消息によると右は事實に通曉しない支那側官憲の誤解であつて、テンパレウイチは七枚の引換證券を以て金融の途を講じたのは事實であるが、青田買出の先約證としてパーニンが金融する必要に迫られ極東銀行のポダレペウイチを介して外國銀行から貸出を受けんとしたものであつて其間商業代理部として青田買付のため證券であれば何等背任行爲にもならず且つ商銀してゐる點は少しも認められないと、それに極東銀行のポダペレウイチは既に右の引換證券の斡旋をしたばかりで何等補助をも構成してをらぬのであるが、何分言語が相違してゐる上に商業上のテクニカルな用語で其意味がよく支那判官に徹底せず遂に犯人として監禁さるるに至つたものである、尚パーニンは露の共產黨員で非常な敏腕家であるため時に極東本部からハルビン地方にけるソウエート幹部のお目付役として派遣され商業部内にありて大に活躍せんとしたものであると

金物組合組織

哈爾賓に於ける金物商業者約八十七商店は組合を組織することになり三十一日商業會議所で創立總會を開催する

木村博士動靜

京城大學經濟學部長木村增太郎博士は滿鐵線で支那軍隊輸送のため滯留され漸く廿七日來哈北滿ホテルに投宿したが、日本人の滿洲發展は國家的觀念を捨て民族的に進むことであると語つた氏は廿八日南下した

濱江雜俎

民會評議員の補缺として栗栖義助氏が承諾した

◇

第八回滿鐵の醫專檢定試驗を受けるものはロシア語一、支那語一、日本語一で二十名である

◇

月例民會評議員會は廿九日午後四時から開會、議題は一、小學校寄宿舍に關する件、理事宿舍料、賦課金査定

◇

商工會議所では日滿聯合會開催に關する件のため領事館、小林滿鐵勤業、各議員、書記長其他が廿八日會合協議した、列席の各地代表を如何に滿足せしめるかの接待法であつた

◇

日本人の市稅納入は九月中に市自治會から告知書が發せられる

撫順

地方側より 夥しく出馬 炭礦側も少くない 近いた地委選擧戰

撫順區地方委員選擧も漸く近づき、立候補の宣言はせず暗中飛躍を試みる者等で寄ると觸ると選擧の話で持ちきりである

本年の有權者 數は四千二百二十七名前回より四百八十三名の増加、內棄權若しくは無効一割五分乃至二割と見定員十七名の當選は先年の鈴谷文平氏の三百五十五票が最高、最低四十六票で當選してゐるから本年も約九十票を獲得すれば充分當選圈內に這入る模樣である、今年一般有權者の意響は各團體、各組合、各部門のエキスパートにして地方行政に相當の識見あり且つ熱あり地方

委員會の決議 そのものを價値づけるに足る權威者を選ばんとするもの如く、右の見地より團體から推され且つ州廳の意思決定と觀られるものは次の如くである

市中側よりは實業協會を代表して田中廣吉氏、旅業界の權威奧原榮成氏、料理店組合、精米業を代表して現委員古賀初氏、鑛道方面を代表して大尾氏、青年聯盟を代表して佐藤正秀、西川謙田、宮北、五郎丸、岡田各氏の內から公認、記者團から城島氏、舊印刷會社の中山盛、銀行團の二木、市場會社の大島の各氏

飲食店組合を代表して加藤氏その他醫團出資一、關州仲三小林松造、仲久雄氏等に現委員中の寺西喜之、松井佐兵衛、後藤愛助、飛島井、池島、川崎の各氏等多士濟々各地盤を基として炭礦方面の票數まで獲得するべく非常な白兵戰が演ぜられるもの如くである、是に反し炭礦側は各個所で意見の一致を見やすいのと市中に比し其本質上熱がないので戰は極めて柔な如くである、鈴谷氏(現)は當選疑ひなく經理の高井、勞務の舛田、機械の今泉、病院の堀山、水道の山本、[illegible]の廣吉(現)の各氏に千金、是丈、要、酒井等の各氏は出馬せざるもの丶如くである

各候補者を擁立してゐるらしいから必ずしも樂觀は許さない狀態である、因に炭礦側現委[illegible]職員方面にも

製油工場夜警が 強盜の手引 何文斌の逮捕で判明

既報製油工場附近を荒し廻つた強盜主魁遼陽縣生れ何文斌(三二)の逮捕に依り驚くべき事實が發見された、彼等は共犯者山東、河北等から流れてきた不逞の徒

姜玉林(二九)董連珠(二五)孫奎五(三三)楊某(二八)王某(二〇)于某(二〇)包士濟(二六)宋景貴(二七)于林奎(二六)楊振全(三七)

その他二十六名で強盜團を組織して各所を荒してゐた、而して本年春以來大官屯製油工場附近の強盜は既に三十數件その被害莫大なるものあるが警察、勞務係等の必死の警戒は何等効なく強盜被害は減少まで至らず大騷ぎを演じたが、依然強盜は増加するのみで近く勝所に鐵條網をめぐらし是等の匪徒に備へんとしてゐる狀態であるが、その被害の多い理由が前記何文斌の自供に依つて始めて判明した、それは製油工場の夜警員高某が賊から多額の金錢を貰ひ夜警備の時のみ強盜團の首魁のもとに使として自分の妾女を走らし高自身は強盜の案內役となつて犯罪を重ねてゐたもので、警察當局もあいた口が塞がらず、是じやいくらやきもきしても同附近の被害が絕へない筈だとあきれてゐたが、右原因の判明したる今日從來犯罪防止の不可能視されてゐた同地域にも徹底的な強盜防止上何文斌の檢擧は近來にない殊勳であつたと

遼陽

成績のよい 商業實習所 第二期生を募集す

遼陽商業學校內にある商業實習所では現在一部生九名二部生邦人十四名華人十名あり、學科は殆ど終了現今では遼陽城內、奉城、范家屯其の他奥地に三ケ所の實習販賣所に於て實習中であるが、夏枯時季にも相當の成績を擧げつつあり明春四月には之等實習販賣所が彼等の店舗となり店舗はパテーとして經營する事に學校當局者も滿鐵本社との間に交渉を進め居り資金の如きも獨立經營となる時は三年据置十ケ年年賦償還位の便宜は滿鐵が與ふる事と推察されて居る、資金の外更に運轉資金を要する場合は何等かの方法で融通する者の資金も利用し得らるべく、[illegible]は華人商賈の事なれば起居衣食共通して華人と同樣にして奮鬪することが肝要で、此點には實習所當局も相當努力を拂つて居る、今回第二期生として第一部第二部各廿名第二部中邦人約十名を募集することになつたが、願書の受付は滿洲在住者九月末日限り內地在住者十月十日限りで、考査場所は遼陽十月七、八兩日鞍山十月十四十五兩日大阪十月十八十九日兩日東京十月廿一、廿二兩日である

炭礦と市內との 電話直通期 愈よ明年一月から

炭礦電話と市內電話との接續が發表されて以來各方面では其實現期を首を長くして待つてゐるのがその直通期は始め十一月頃の豫定の處機械購入其の他工事の都合上、本年一ぱいにて工事終了來春一月早々直通々話開始と決定した、總經費は十四萬八千五百圓內約十三萬圓が局側負擔殘り一萬八千五百圓が炭礦側負擔で開通後は一定の料金を炭礦側より局側へ支拂ふ事になつてゐる局側經費の大部分は米國シカゴ市より取寄せるストロジャー式交換機の增設代と現在の交換室より東十條通に至る地下五尺位の深部に設ける地下線の設備費等が主である、炭礦側は電話器改造費を主とするが新らしい分八十臺は既にダイヤを取付ければよいが舊式の分九百五十は悉く取替へる必要がある、尚局內新設引込線の碍子の取替へ等を要し目下双方とも各分擔して工事を急いでゐる、右接續の曉は加入口數一千六百二十となり州外では奉天につぐ數となる、炭礦に依る失職交換手三十四名の內有夫の者はやめるし實際お嫁に行くものもあるので約半數は退職手當をしこたま貰つて勇退する殘る半數は炭礦の事務給仕等に採用される事に內定して目下每日午後三時から五時まで調査役室の山氏を講師として珠算其他事務に必要な講習をやつてゐる、尚近くタイプライター、速記術等の講習も開く筈で大世帶の炭礦の事だから此の點の心配は皆無で現在でもサーヴイス供給を惡くするやうな弊害は少しもない

人轢き自動車

又も交通魔の如き自動車が通行人を轢き大怪我をさした、市內東四條通乘合商會內乙號運轉手支那人[illegible](三七)は本年七月十八日やつと免許證を下附されたものであるが自動車規則第二十五條に違反する上二十八日大官屯東方百米突の地點で特定外のシボレーを運轉[illegible]通行中の千金大街二十九番地王殿九に衝突頭部その他に大怪我をさした

遼鞍庭球試合

遼陽鞍山兩地方事務所の有志は廿八日午後四時から遼陽小學校コートで大親睦のポイント試合を開催したが、遼陽軍は五組六組優勝二十一對十三で快勝、終つて懇親會を催したと

公安局長交迭

遼陽縣公安局長は白面の青年ではあつたが、職務に熱心で日支交際間に相當認められつつあつたのに最近遼陽城を中心とする匪賊の跳梁に對する討伐の成績擧らず幾多の部下を犧牲にした事もあり遂に數日前辭職免職後任には撫安縣公安局長王保祐が任命されたと

能畫展覽會

能畫界では有名な森文華氏の能畫展覽會は廿九日午後一時から滿鐵社員クラブ樓上で開催

白塔漫談

永の懸案遼陽も今は匪賊の包圍攻擊、公安局長の罷免、分局長の拘留、功罪の處置誠に敏腕▲高工出身廿七の青年藥劑師自殺原因は女か借金か遺書もなくて一切不明、之を謎の死と云ふ、謎は永久ならん、自殺する位なら遺書でもあれば謎を解くに便利だから世の職人に教へて置く必要があると說く人あり▲治水問題は根本的に實行する必要があると滿鐵當局も首肯したと、五十萬や百萬は何でもない百年の計が立てば商店街も愈々近く工事に着手すと、移轉後の商戰が思ひやられる先づ買ふ者の頭より賣る側の頭の洗濯が先決問題▲商業實習所の第二期募集開始今の處小賣商人になり得る事は相當可能性がある、俗に云ふた山羊の樣な商人が幾百人中から一人でも出ればと

第一回 滿日勝繼碁戰

相先 先番 北川 新平氏 北條 力松氏 (10)

開原

大震災記念日に冗費節約を宣傳
軍人分會、青年團主催

開原在郷軍人分會、開原青年團聯合主催にて來る九月一日午前八時より各戸を訪問し冗費節約の宣傳をなし勤儉貯蓄の美風を涵養し緊縮政策の徹底を計る事となつたと

大震災慰靈祭

開原在郷軍人分會、開原青年團聯合主催にて來る九月一日第七回關東大震災の當日午前十一時五十八分開原神社に於て慰靈祭を執行する事となつたが一般有志の參拜を希望すると

金融組合拂込

開原金融組合にては發起人以外の申込者に對し來る三十一日迄に各自の持分に對する拂込をなす事に夫々通知を發した、尚昌圖の希望者に對し創立總會を計る爲め近日中總務理事同地に出張の豫定であると

鐵管掃除で斷水

開原水道係にては水道鐵管掃除の爲め三十一日より九月七日まで毎日日出より日沒に至る間に於て時々五分乃至十分位づゝ市街一般の給水を中止斷水すると

海老名氏の講演

前同志社總長海老名彈正氏は滿鐵の招聘により沿線各地を巡回講演中なるが當開原へは來る九月十五日十一時五十四分急行列車にて長春より來開同夜公會堂に於て宗教に關する講演をなし翌十六日十一時五十五分發急行列車にて奉天に向ふ豫定

長春

新劇協會の第二回試演

長春新劇協會は去る十八日第一回の公開試演を爲し大成功であつたので、來る三十日午後六時半から第二回の演藝を滿鐵地方事社會係後援ですることになつた、場所は滿鐵俱樂部、州演者は前回同樣だが女優陣もやうやく緩和され今度は鈴山るり子、花園靜子、秋月小ゆり諸嬢が出演する出し物も嚴選して有島武郎氏作「どもり又の死」(一幕)關澤和郎氏作「敵討曲」(三場)アルズワージイ作「勝利者と敗北者」(一幕)鈴木泉三郎氏作「火あぶり」(一幕)だと

劍道對抗試合

京都第三高等學校劍道部選手一行十七名は三十日來長三十一日午後四時から長春商業學校道場に於て全長春劍道部と對抗試合をする筈

全長庭球大會

全長春庭球大會は來る九月一日滿俱テニスコートで開催されるが、出場チームは五組で夫々猛練習に餘念がない

健兒團の演習
震災記念日に

九月一日の關東大震災記念日には各方面とも種々の催しを計畫してゐるが、當地健兒團では當日團員總動員で非常時に處する演習を行ふことゝなつた、先づ午前五時長春神社に集合、參拜をなし六時よりグラウンドに於て震災當時を假想しテント張り救護、炊出し等の演習を爲し十一時慰靈祭參列正午終了、午後一時よりジャンボリー練習三時半解散の順序である

商議聯合會出席

九月一日哈爾賓で開かれる全滿商議聯合會には長春商議は今回關東廳正式認可がないので代表者派遣に困難を感じてゐたが、大垣書記長丈け出席するに決した

北關夜話

あまり蒸し暑くなるので紅燈裡の消息を一つ▲料亭喜□にこの春頃から現はれた名も花丸の名花一輪▲二階のさんざめきもぴたりと止んで夜はしんしんとふけゆく午前一時頃、松の小枝にかゝつた弦月を眺めて物思ひに涙ぐんでゐるのを見たものがある▲さる物好きが親切爲して聞いたに及ぶと彼女の述懷はこうだ▲彼女が初めてこの世界に足を踏み入れたのは九州は佐世保▲舞妓時代になつた▲彼女は舞妓時代を追想しては客席を飛出して思を南の國にはせることがよくあるそうな▲彼女の記憶の中にぽかりと浮んで來る一青年士官がある▲どうせこうなるのなら何故あの人に……とよく繰りごとを言ふそうな

公主嶺

市民協會役員改選

公主嶺の市民協會は久保田地方事務所長が樺太視察を終り歸所の上、協會者側との間を調停する筈だつたが有耶無耶となり成行に任せてゐる民會も成行に委せぬのは役員の任期滿了となり二十七日午後七時朝日町傳心寺に於て役員の改選を行つた結果會長に大口氏、副會長に富田氏、幹事評議員は各區とも新顏が多く選出された

營口

コレラ蔓延の兆
當局が防疫に腐心

營口地に於て既に三名のコレラ患者發生し蔓延の兆あるにより二十九日午後一時から地方事務所に於て防疫協議會を開き防疫に關する打合せをなした

豫防注射

營口警察署及地方事務所にては豫防注射につき連署にて左の告示を發した

二十六日營口にも遂に眞正コレラ二名發生し內、鮮人患者は家族及び同居者十七名の內一名だけ豫防注射を受けずして遂に同病に侵され貴とき一命を損ずるに至つた尚今後蔓延の兆あるに依り奮つて注射を受けられたし

廿九日、三十日　毎日自午後一時至同三時　營口座
卅一日　同　同二本町俱樂部

舊市街の火事

二十九日午前三時營口舊市街南新街穀貨商興忠號方より發火平屋三間を燒失したるが損害は三千餘圓にして間もなく鎭火した原因取調中

柔劍道大會

營口滿鐵道場改築終了につき來る九月七日午後三時から同所に於て柔劍道大會を擧行する筈なるが當日は大石橋柔劍道部員四十餘名の出場もあり當地柔劍道部員と紅白對抗試合ある筈

野球團遠征

全營口軍は全四平街の招聘に應じ來九月一日日曜日に四平街に遠征し一戰を交へると、本年の全四平街軍は撫順、奉天滿俱、長春等と肩を列べる强豪の事なれば試合の結果如何にと一般ファンは興味を以つて見て居る、監督以下十四名の選手は午前一時十五分にて出發する由全營口軍のメンバー略次の如し

江原・伊藤　深宇・佐藤
野□・村山・藤井・山川・本梅・野平・內酒・早樫
P C 1 2 3 S S F F S 1 3 2 F

本溪湖

守備隊長更迭

守備隊長羽山喜郎氏は今回湯山關大隊本部へ轉任したが當地在住二ケ年八ケ月此間幾多の問題に逢着するも快刀亂麻的に軍人の典型として內外に敬慕され市民擧つて其の離別を惜み公會堂に於て盛んなる惜別宴を張つた因に後任は遼山關大隊長より大尉森爲美氏着任した

馬賊被害

其筋に達した情報による馬賊被害は左記の如くである

公主嶺支那町公安第四隊長は二十四日懷德縣公安局長より范家屯大嶺附近に橫行せる四十餘名の馬賊の集團を討伐すべく實命があつたので即時部下二十五騎を率ゐ出動別動隊の官兵と合し賊を追跡し一方黑山嘴子の部落に現はれた馬賊の一團は住民を脅迫金品强奪の急報に討伐隊は頗る緊張してゐると

人質を奪回

懷德縣徐斗官の各村落の民家を二十二日の午前四時包圍掠奪暴行を擅ひつゝある四十六名の馬賊團に住民の被害少からずとの急報に接した公安局は同地駐屯東北陸軍騎兵第二連に對し百五十騎の出動を命じ公安隊四十名と共に討伐に向ひ交戰一時間に亙り猛擊したので頑强に應戰した賊も棄屍數をなせず六名の人質を放棄逃走したので討伐隊は之を奪回し二十三日午前十一時歸營したと

實習生來公

熊岳城農業實習生三十二名の一行は二十七日十三時五十分着の列車にて來公喜久屋旅館に一泊各方面を視察し二十八日十一時二分發の列車にて南下した

普蘭店

震災記念講演

九月一日午後七時より普蘭店興風會修養團及青年團の聯合主催の下に震災記念講演會を開催し當時の慘禍を追想すると共に各自の反省に資する筈尚講士は民政支署長同課長郵便局長學校長其他有志多數出演大に生活改善の烽火を擧げむと意氣込居るが斯くの如く有力者が率先して此企てに馳せ參ずる事は實に喜ぶべき現象にして當日はなるべく多數出席して此催しを最も意義深くせられむことを望む

安東

小學生の夏季實習
成績極めて良好

大和小學校が本年初めて試みた暑中休暇を利用し高等科男生六十三名の希望者を會社、銀行及び各工場に配屬せしめて夏季實習を行つたが初めての試みとしては非常なる好成績にて本月十五日終了したが、兒童の短日月實習中作製された机、本箱、漉し等の家庭使用品から建築方面の製圖等實習生の手になつた作品を集め九月二日展覽會を開催する事になつた

四人組の鮮人掏摸
一網打盡さる

去る二十六日北行列車の客車中に擧動不穩の鮮人四名が乘込み居るを新義州署刑事が發見して本署に連行取調の結果、此奴等は元山生れ住所不定金在善(二六)同じく李泰根(二七)同じく李東成(二一)同じく崔源耀(三一)と言ひ本月十一日元山に於て現金四十五圓を所持せる同類を袋叩きの上右金品强奪し、四名共有として京城に高飛し金を費ひ果すや京城ー仁川間の往復列車中で金時計及び現金等をスリ更に平壤大同驛まで來り、平壤より新義州行の列車に乘車又々乘客より寫眞器其の他現金等をスリ取り二十六日新義州附近まで來た所を乘込刑事に取押へられたものであると

商議提案協議

安東商議は二十八日午後四時から會議室に於て今回哈爾賓にて開催さるゝ第十一回全滿商議聯合會提出議案につき常議員會を開き審議の結果、一號案より八號迄は大體に於て贊成することゝしたが、追加九號案の鞍山實業協會提出『鞍山製鐵所を滿洲に建設方當局に請願の件』に對しては安東としては頗る苦き立場に立つ問題として相當論議を要し多少の議論ありしが如くであるが、安東百年の大計上より見るも反對を表することの出來ぬ位置にある關係上結局反對することに決定せし模樣である、因に安東案は『在滿邦人の企業を擁護すべき共產運動取締方に關し當局に建議の件』(第一號)である

滿鐵の懇話會

井上地方事務所長は在安滿鐵關係各首腦者間に從來一定の會合機關なきを遺憾とし今回自ら發起者となつて懇話會を組織する事となつたが、其第一回會合を來る九月二日午後六時より鴨水すみれに於て開催し職員相互間に意志の疏通を圖ると共に業務上の聯絡統制を期すと

教育欄

前波教專校長の『入學難』を讀みて（一）
―安藤氏に共鳴す―

大連春日尋常小學校長　越川直作

昭和四年七月南滿教育第九六號に掲載せられたる、奉天安藤生による「前波教專校長の入學難を讀む」てふ論文は、少くとも滿洲教育界の輿論を喚起するに十分である。

◇

安藤氏の冒頭に曰く「世界の教育」六月號に載せられた標題の論文は如何に冷靜な頭腦を以て讀んで見ても中等教育者を罵倒して無智な父兄に媚之を煽動した言としか取られない云々。滿洲の教育界を背負つて立つべき教育專門學校長の言としては甚だ不穩當であるばかりでなく教育に對する無理解も甚だしいもので教育界の輿論に問ひたいと思ふのである。而して備考として世界の教育六月號所載、前波教專校長の「入學難」の全文を載せて居るのである。

◇

前波氏の論文は滿洲に於ける、滿鐵經營の中等學校長及び中等學校教員に對する不平の樣にも考へられるが、然し教育の理想に國境はない。吾人も亦同じく滿洲の教育に關係して居る立場から意見を開陳することは神聖なる教育に對する義務でもあり、前波氏の意見を盲信する社會を覺醒する一助でもあると思ふ。從つて前波氏の誤解を解くことにもなるし、又安藤氏に對する禮でもあると思ふからである。前波氏曰く

教育行政者にしろ、教育者にしろ、何うして斯うまでも人情に疎いのか。曰く試驗地獄、曰く入學難、と悲鳴を擧げる世間の親たちは、眞心、何とかして我々の子女にも教育の機會を與へて下さい、と訴へて居るのです。教育費は負擔せられ、不平も云はないで負擔してゐる我々だ。何うかして我々の子女を一律平等教育の恩惠に預からしめよと訴へて居ます。何も試驗の方法などを變へてくれなど云ふのではないのですぞ。

◇

成る程萬人凡てが教育の機會を均等に得しめたいといふことは獨り前波氏のみの言でなく滿鐵經營の中小學校に關係する教育者の等しく呼ぶところであらねばならぬ所である。此の要求は恐らく現代我民族の凡ての叫びであるのである。さりながらそれには設備其の他の經濟關係によつて直ちに實現が六ケ敷いのであることは多言を要しない。

◇

此の時に當りて限りある學校に限りある人數を收容するに何等の制限を加へねばならぬことは餘りに當然過ぎることである。即ち當然の結果として選拔法の必要を生じたるを以つて從來學術試驗の結果によつたのであるが、其の結果として準備教育なるものが熾烈を加へ、眞の教育を破壞するに至つて茲に初めて選拔法が改正されたのである。

◇

然るに前波氏は限りある學校に無限の志願者を如何にして收容するかの具體案を示さず、只何でもかでも無理矢理に押込めといつて居るのは、無責任極まる勝手な言ひ分である。安藤氏の言を藉りていへば、滿洲の教育界を背負つて立つべき教育專門學校長の言としては甚だ不穩當であるばかりでなく教育に對する無理解も甚だしいと吾輩も叫ばざるを得ないのである。

前波氏曰く

それに何うです。教育者はたゞ筆答試驗を口答試驗に變へて、それで試驗地獄も入學難ももう無くなるとばかり好い氣もちに爲つてゐる。そんな欺瞞で何れだけ緩和されたか見られい。何れの小學校の準備教育が、以前以後、何等の相異も無いではありませぬか。公然ではないが依然やつてゐますよ。

此の前段の書き振りは如何にも教育者を侮蔑した樣に書かれてあると同時に、前波氏其の人も亦自ら率直に表はして居るのは寧ろ氣の毒である。

◇

一體筆答試驗を廢止する理由は入學難を緩和する意味のものではないのである。筆答試驗が存續すれば之に對應する準備教育が行はれることは過去の苦々しき歴史がある。而して準備教育が盛になれば眞の教育が破壞されるのである。然るに前波氏は選拔法の改善によつて、直に入學難が無くなると思ふのは誤解も甚だしい。又試驗の無いところに試驗地獄のあるべき理由はないのである。

◇

然しながら前述の如く、限りある學校に無限の志願者を收容することは絶對に不可能なることは餘りに明瞭である。

◇

次ぎに後段述べられた如く、準備教育が以前以後何等の相違なく依然行はれて居ると述べられたのは甚だ不可解である。然し之は滿鐵經營の學校については吾輩は實狀を知らぬのでありますから何ともいふことが出來ないのでありますが、尠くとも關東廳經營の學校に於ては、今日絶對に無いことを確信するのである。

◇

故に吾輩は選拔法の改善によつて眞の教育に精進することの限りなき喜びを有するものである。前波氏又曰く

一學級四十五人とか、五十人とか、六十人とかには何等學理上の根據はない。たゞ然うした從來の慣例を口實に我々の子女の教育を拒否されるのは以つての外のひが事です。

此の言をなすは、同氏の爲め又同校の爲め惜むべきことである。

◇

此の心を以つて有爲の教育者を養成する教育專門學校を經營し、然して此の教育思想を承けて世に立つ卒業生諸君の前途は誠に氣の毒なものであるといふの外一言のいふところを知らぬのである。時代錯誤も亦甚だしといふべきである。前波氏が今何歳であるかは知らざれど、恐らく同氏が學生時代の教育法、即ち一齊教育、詰込教育、口耳の教育で滿足せられた時代ならばいざ知らず。尠くとも生徒の個性により適性教育の高唱される現代に於て、學級生徒數を如何にすべきかは自ら明らかである。然し勿論現代の我が國として理想にのみ走ることは出來ないのでありますから、出來るだけ多數を收容せしむることは、教育當路者の社會に對する義務であらねばならぬ。而して此の點は教育者の何人も然く考へ、可能の絶頂まで收容されて居ると思ふ。

◇

さりながら收容能力全體から見れば只空間を占領するのみが能事ではない。設備の方面を考慮し衛生の方面にも缺陷なからしめねばならぬから、前波氏の言の如く、教壇も何も取除いて鮨詰めにするのは、只生徒を教室に入れたに過ぎずして、教育に由々しき問題であると思ふ。

◇

兎に角教育の研究を專門とする學校の校長としては今少しく研究されて欲しいものである。今少しく慎重にありたいと思ふのである。況んや滿洲に於て唯一つの教育專門學校の校長に於ておやである。

創立二十周年を迎へた日本橋小學校
盛大な祝賀の催計畫中

大連の小學校中最も創立の古い大連日本橋小學校は本年を以て創立二十周年を迎へたが同校では大々的な祝賀をするため目下計畫中で大體の案としては先づ十月五、六、七の三日を選び第一日は

記念式　十年以上勤續者表彰の後校庭に於て兒童保護者、職員聯合の大園遊會を開催、赤飯、團子、菓子、おでんなどの模擬店を設けたり音樂、手品、舞踊などの餘興に祝賀氣分の滿ちた樂しい一日を送らうといふ計畫、第二日は同校庭で盛大なる陸上大運動會、第三日目は各小學校兒童の創作品展覽會の外保護者のために教育講演會を開催、其の他記念寫眞帳を作つて兒童の保護者に頒布することになつてゐると

放っとけ

成城小學部　石原榮壽

教育とは、こちらから兒童に智識を注入するものでもなく、教へ込むことでもない。

×

教育とは、兒童をよき環境に放つておけばそれでいゝ。學習せんとする氣分の起らないものは、内心に求めんとする欲求心が起らないからである。止むに止まれぬ欲求心の起るまで放つておけ。その欲求心が起つてくれば自ら求めんとして働きかけるものである。その求めんとして働きかける時與へて教育は決して遲くはない。

×

求めんとしないものに、手をかへ品をかへ彼等の好奇心をそゝりつゝ與ふることが、教育であるかの樣に考へられてゐたのは誤ちであつた。渇を覺えざるに口をあかしめて水を注入して飲ましめた者が、老練な教育者だと云はれたのだ。

×

撒けつく樣に渇せるものにとつては、雨水をも泥水をも一滴の水をも飲むではないか。その求めんとする欲求心が起つた時に自由に飲み得る樣に飲料水を準備し、その態度を指導してやればいゝではないか。

×

特殊學級の兒童をして强て學ばしめんとすることを止めよ。

×

唯兒童の求めんとするものゝみ與へれば足る。然し絶えず子供達が何を求めつゝあるかを察知し得る敏感さを必要とするものである

教育私案の冒頭言（上）

大連大正尋常小學校長　湯下誠一郎

◇…過去の十幾年、當地方に於ける文化の實跡を尋ねて見ると、隨分變つた事が色々です。むしろ建設を意味するものに對してであつて、すべてに長足の進展をした事實が雄辯にこの事を物語つてくれます。五十年で歐米の文明をかみこなした日本の同胞は、帝國三千年來の文化を僅か二十年餘りでこゝに建設しようとしてゐるのです「驚異に値す」と思ひます。

◇…之を私らの仕事の上から眺めてもすでに本國を凌ぐやうな立派な施設を見られるやうになりつゝあるのは愉快でならぬ事柄です「惠まれた環境」への積極に向つて飛躍を續ける事を嬉しく思ひます。素晴らしい力が揮はれた事を考へます。質的に見ても量的に見ても著るしい發達を遂げたものです。

◇…だがしかし嚴密な意味から言へば學校は合理化された教育場といひ、社會を結束し社會を維持する生活に馴れさす所といひ實生活の練習場である。――といふことから、私らの學校はまだ幾つもの不備があります。――或は制度の上から、或は内容の上から。ですから私らは私らの理想を實現するために、私らの願望を成就する時を得なければなりません。力を得なければなりません。

◇…二年――三年、しかし出來るだけは早く、知識を絞つて。そんな事を考へると私の胸は一ぱいに緊張をします。

◇…遊り、話し、行ひ、生産せんとする本能を兒童は持つと申します。しかるにその本能を滿足するに十分な用意さへ私らの學校はして居ません「教育は國家存立の基礎である」とまで言はれながら。

◇…節約は十分に致さねばなりません。緊急は其の度宜しきを得なければなりません。そして私は私らの仕事の上に、最後の一人まで眞に教育を理解して下さる人々の世の中がほしいと思ひます。

◇…混濁の世。墮落の世界。さうした社會の一部面を見て、人はすぐさま教育の罪をならさうとします。けれども若教育の仕事が全くなかつたとしたら果してどんな結果が生れただらうと案ぜられますのに。

◇…夏の空を描いて著しく浮き出た雲の峰はのこらず崩れてしまひました。眞綿をちぎつたやうな白雲は秋風に飛ばされて行方も知れず消去りました。澄みきつた青空にはさうして一塊の雲片も止めません。――思潮の動きを見るやうにです。だが、暗れ渡る大空には、夕闇をとほして燦爛たる星の光がきらきらとまたゝいて見えます。無數に、無限に、永遠に、永久に。

◇…おゝ、星のかゞやき。私はその姿を丁度私らが歩いてゐる教育の思潮のあとにも見ることが出來ます。そして私は新設の途に限のない傾向を徒らに驅ることを止めたいものです。よきものを生まうとする努力を稱へて

ツエッペリン伯號の世界一周飛行完成す
レークハーストに到着
所要時間 廿一日十一時間十五分

【レークハースト廿九日發至急報】ツエ伯號は無事世界一周飛行を完了し本日午前七時十二分(滿洲時間午後八時十二分)レークハースト飛行場に着陸した世界一周所要時間は廿一日十一時十五分である

紐育市上空を旋回

【ニューヨーク廿九日發至急報】ツエ伯號は世界一周を完了し中部標準時午前七時ニューヨーク市上空に飛來した、目下同船は市上空旋回して市民の熱誠な歡迎に答ふ

クリーブランド通過

【クリーブランド二十八日發電】ツエッペリン伯號は米國東部標準時午後一時二十三分當地飛行場上空に其の巨軀を現はし市民の雷の如き歡呼を受け南方エクロンに向つた

Z伯號飛行時間 懸賞入選者決定
適中者一名もなく 一、二等は一分の差で抽籤

Z伯號飛行船霞ケ浦ロスアンゼルス間太平洋横斷無休止飛行所要時間豫想懸賞投票は既報のごとく五萬七千二百三十九票の多數に達したが、正解なる所要時間は遞信省の發表に依る七十九時三十二分と決定した、而して應募者中適中者なきため右を基準としてこれに近きものを入賞者とすることゝなり七十九時二十三分と同二十一分の兩者を

甲賞候補者 として抽籤の結果齋田齒科醫院が甲賞に當選以下同時間の者は右に倣ひ何れも抽籤によつて決定した、適中者の無かつたのは豫定コースの變更により飛行時間に大變動を來したのに依るものである、當選者に對する賞品は近く本社より引換證に代ふる當選通知書を發送するから甲乙丙賞に限り大連市内は直接本社總務部に出頭受取られたく丁賞は本社より直接送附する

甲賞一人 腕卷金側時計(差時一分) 大連市久方町五 齋田齒科醫院

乙賞五人 腕クローム時計(差時一分)
滿鐵鐵道部旅客 鈴木勇
(差時二分) 長春中央通十二 熊澤長一
(差時二分) 大連市寶穀町三三 釘島實夫
(差時二分) 撫順鹿島町 高橋欽吾
(差時三分) 大連市伏見町滿鐵クラブ 富田善逸

丙賞廿人 シャープペンシル(差時自三分至十六分)
△大連峰村政之助、村山甚兵衛、佐知隆、石原實、竹中太良、立石禮子、山内榮太郎、光瀨八郎、大下新二、西本榮、瀧野直文、池田精一、山田哲夫△大石橋蘆方陽子△奉天森谷實、春田直光△本溪湖小幡昇△安東岩瀨靜子△京城佐藤直吉▲廣島横山海治

丁賞五十人 本紙一ケ月購讀券(差時自百十六分至十七分)
▲大連安賢三、村上幸子、林マヤ子、永島忠一、赤澤梅子、二井正悟、菱川泰江、中尾ユキ、田中千里、堀田俊秀、山田純啓、小林平一、壽英雄、中原實、古川武男、西典紀、須古尚武、荻原孝三郎、田村シゲ、小田原仲吉、齋藤美代子、瀧澤由太郎、國井眞一、新名昭子、森山實、越智義通、鈴村泰、島田龍二郎、水金靜子△奉天申明哉、高森新太郎、大野龍子、北澤榮治△鐵嶺馬場德一、川口洸△金州鮎川麻美、柿谷せん△本溪湖山根留會田光子△營口菊地富三郎△公主嶺眞野義美△開島松田光矢△中東鐵道田鎖英毅▲旅順三宅政一、荻谷順一、武智力太郎▲撫順田中石松▲四平街坂本八重子、坂本多美子▲京城佐藤直吉

ツエ伯號 歸獨の準備

【レークハースト二十九日發電】今朝當地飛行場に到着したツエ伯號は目下食糧品の積込中であるが來る三十一日レークハースト出發フリードリヒスハーフエンに歸還飛行の途に就くはずである、なほエツケナー博士は當地で下船しオハイオ州、アクロン市に赴きグツドイーア、ツエペリン會社當局と會見すると語つた

きのふの雨で初たけ出づ
◇南山から若草山にかけて

東京では百目六十圓といふ途方もない値で松茸の走りが引張りだことなつてゐる……けふこのごろ大連では廿九日の雨で南山麓一帶觀測所下方斜面から大連神社裏手にかけての瑤松の根方、叢の中などに可愛らしい初茸が櫻桃のやうな顏をニヨキ〳〵出したので、三十日は朝來附近文化住宅のママさんやお姉さん方が子供連れで三々伍々と押し寄せて時ならぬ茸狩で賑はつた【寫眞はきのふ大連神社裏で】

時化に見舞はれ漁船が眞ツ二つ
乘組漁夫危く助かる

二十九日夜半よりの暴風で金州沖に出漁中の大連北大山通り四重宮岩市所有漁船は激浪のため船體を眞二つに打ち割られ乘組漁夫日本人二名、朝鮮人一名、支那人三名はその破船に縋り付き三十日朝七時ごろ金州管内黄姐子廟海岸に漂着し、危ふく溺死せんとしてゐるのを同地派出所詰警官や屯民が協力救助し目下派出所で手當中であるが、生命に別條なしと

6A-2
凡失續出で横商慘敗
對實業團第一回戰

横濱高商對大連實業團第一回野球戰は二十九日午後四時三十分中央公園實業球場で開始されたが横商凡失續出し六A對二にて慘敗した、戰況同六時十五分球審兒玉氏横濱商先攻試合經過次の如し

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
横商 得點	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
安打	0	0	0	1	0	1	1	0	0	4
敵失	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
實業 得點	2	1	0	3	0	0	0	0	0	6
安打	1	0	0	2	0	0	1	0	0	4
敵失	3	1	1	4	1	0	0	0	0	10

△第一回 横商中島庄右飛土井、中島博三振▲實業中川中飛後高橋投手安打し安藤の一飛野手二壘に暴投しエラー者生き左翼手内野に返球惡く高橋三進安藤二盜して實業好機を迎え山本三飛後投手暴投して高橋生還安藤三進中島 三飛野手一壘に暴投して安藤も生還中島二盜岩瀨四球渡邊一飛實業二點を先取する(横零實二)

△第二回 横商黒田二飛益子一飛唐澤三振▲實業木下死球を利し宮武のバントと捕逸で三進し中川三振後高橋の遊飛一壘失で木下生還安藤二飛(横零實一)

△第三回 横商杉谷遊飛宮崎中飛大澤一飛▲實業山本四球中島のバント投飛となつて一死投手一壘に牽制惡投して山本二進し岩瀨の中飛を失し川進したが渡邊左飛(兩軍零)

△第四回 横商中島庄遊飛土井遊飛後中島博右中間安打したが黒田遊直▲實業(横商益子退き寺井一壘に入る)木下遊飛低投に生き宮武のバント宮崎悪投して生かし此の時木下三壘に走り一壘手亦三壘に惡投して木下生還宮武二盜中川二遊間を拔いて宮武生還中川(代走山本)二盜高橋一越テキサスして山本生還高橋二盜(宮崎右翼に代り丸福投手となり大杉退く)安藤投飛して高橋三壘に刺され山本三飛失で安藤二進中島の遊飛山本を封殺したが安藤三進中島二盜岩瀨四球で二死滿壘渡邊三振して漸く止んだが失策續出して實業更に三點(横零實三)

△第五回(實業木下投手岩瀨一壘となる)横商寺井四球唐澤左飛失杉谷の中飛で寺井三進唐澤二盜したが後續なし▲實業一死後宮武遊飛失に出で捕逸で一壘三進せんとして死し中川三振(兩軍零)

△第六回 横商中島庄左中間二壘打したが土井三振中島博左飛黒田三飛▲實業高橋四球を利したが後續凡退(兩軍零)

△第七回 横商一死後唐澤四球杉田の投飛安藤ベースから足を離して捕つて唐澤セーフ岩瀨更に三壘に走る唐澤を刺さんとして暴投して唐澤生還杉谷二進宮崎遊飛後丸福三越テキサスして杉谷も生還中島庄遊飛▲實業三者凡退(横二實零)

△第八回 横商寺井右飛後中島博二遊間安打したが黒田の遊飛で併殺さる▲實業宮武左飛後中川中前安打したが二盜に死し高橋遊飛(兩軍零)

△第九回 横商寺井三振唐澤二飛杉谷中飛横商遂に慘敗する

二壘打 中島庄(横)
併殺高橋―安藤―岩瀨
殘壘横商五、實業八

(實業)

	中川	高橋	安藤	山本	中島	岩瀨	渡邊	木下	宮武	計
守備	7	5	4	9	8	13	2	31	6	
打數	5	4	4	3	4	1	4	3	2	30
得點	1	1	1	0	0	0	0	2	1	6
安打	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
盜壘	0	0	0	0	0	1	0	2	0	3
犧打	1	1	1	0	2	0	0	0	1	6
四球	2	0	1	0	0	0	1	0	0	4
三振	0	1	0	1	2	0	1	0	0	5
失策	1	0	1	0	0	1	0	0	0	3

(横商)

	中島庄	土井	中島博	黒田	益子	寺井	唐澤	杉谷	宮崎	大澤	丸福	計
守備	8	4	2	5	3	3	7	6	10	19	1	
打數	4	4	4	4	1	2	3	3	3	1	2	31
得點	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
安打	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	4
盜壘	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
犧打	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
四球	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	5
三振	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2
失策	0	0	0	2	2	1	1	2	2	0	0	10

戰評

▲ゲームは總體凡戰であつた、而して横商の失策四回迄に實に九、而して徒に得點を許すた、然しこれは始終野手だけの責めではなく總始荒れた投球をつゞけしかも守備に二個の失を出した宮崎と折半する可きものである許者はこれが横商の實力とは信じてゐないだけに尚一層其の奮省を促して止まぬ、斷然二回戰で名譽恢復を計らなければ全日本高專大會の名譽をも汚す事となるであらう▲實業は今迄不振の高橋、宮武等も活躍し岩瀨の好投と相まつて今日のゲームのスタートを見事に而も元氣に切つた、前半は相手投手の球が荒れ、後半は好端に氣をせき立られた事故安打四本は致し方あるまい、然し今日の勝利に油斷なく二回戰での決勝に層一層の奮闘を期待する▲スコアーが接戰でなかつたから良かつた樣なものゝ二回戰には審判の嚴行を實行しないとどんな不幸を生まぬとも限らぬであらう

カフエーで双物三昧
言葉の行違ひ

三十日午前二時三十五分ごろ大連信濃町一三九カフエー千島に於て五名の邦人青年と常盤町二三製氷會社雇人高倍榮(三〇)が飲酒中、言葉の行き違ひより爭ひを起し邦人青年の中一人は双渡り四寸の短刀を振り翳じ一刺しにしてやると怒鳴り高を追ひ廻して危險だと云ふ訴へにより常盤橋派出所より森井巡査が駈付け青年等を組み伏せ短刀をもぎ取り制止のうへ暴行青年を引致し取調べたが、彼等は西通り八二柳原かた店員遠藤孝次郎(二〇)同松島猛之(二〇)福井福畑(二〇)文野二郎(二〇)ほか一名で遠藤、松島を留置し目下兇器所持容疑者として嚴重取調中

金州 革果 デーけふ締切り

ゆき (大連驛發午前八時十分沙河口八時十八分 金州驛着同九時五分)
かえり (金州驛發午後三時五十分 沙河口着同四時卅四分大連着四時四十分)

全滿水上選手權大會 いよ〳〵あす擧行する

全滿水上選手權大會は明一日午後一時より大連運動場で開始されるが、出場人員の關係上競泳は豫選拔にして全部決勝ばかりである、當日は對明大戰の殊勳者たる宮畑虎彥氏のほか女子で東京玉川プールで活躍した彌生高女の川岸孃が出場する、開會は午後二時半頃の豫定で入場料十錢、競技種目次の如し

二百米リレー決勝、四百米決勝、女子五十米決勝、二百米平泳決勝、百米決勝、女子二百米平泳決勝、百米背泳決勝、二百米決勝、女子百米決勝、五十米決勝、千五百米決勝、女子二百米リレー、八百米リレー決勝

東大阪電軌疑獄進展

【東京二十九日發電】東大阪電軌疑獄事件につき二十八日大阪より護送された前代議士東電氣重役長田桃藏を始め吉川、田中、角谷の四氏は二十九日早朝警視廳に留置され嚴探なる取調の主要點は同社創立に際し發行した株式二十四萬株中の公募十二萬株は一株十二圓のプレミアムを附したが此のプレミアム總額百四十四萬圓の使途不明となつて居り此の間に贈賄の事實なきやと云ふにあるらしい

大連から消えたステツキガールの走り
―米國から流轉の旅を續ける―

二十八日出帆のうらる丸が五彩のテープを一つ〳〵切つて靜かな大連埠頭を沖へ〳〵とコースを向けた時、上甲板の欄干に一人凭れてサメ〳〵と泣く女があつた、泣く女は大分縣速見郡杵築町生れの宇都宮のぶ子(二〇)と云ひアメリカに於て戀に敗れあらゆる男性を惡徹の惡魔と呪ひ渡米して横濱、東京、神戸、京城、安東、奉天を轉々流浪し本月初め來連の上、浪速町サクラカフエーの女給として現はれた

それは一種のカムフラージに過ぎなかつたが、モダンな彼女は秘密裡にも外人仲間のモボ連にはステツキガールとして得意の網態を投げかけ相當活躍して女の懐には三千圓からの貯へが出來たが、金で慰められない彼女はまだ癒されぬ胸の創痕に泣しく泣いてゐるのであつた、そこへ外人の風紀問題から彼女の身邊にも警察の眼は双の如く鋭く光り出して折角永住の地と定めた大連の地からも逐う〳〵追ひ出されるに至つたのである

夢の如くに現はれて夢の如くに去つたが大連に於けるステツキガールの走りであつた

二着馬に五十圓
大穴で賑ふた秋競馬第三日

秋季競馬第三日午後は小雨あつたが第十一第十四競馬の番狂はせあり時に第十四競馬は二着馬の配當も五十圓といふ素晴らしい景氣でファンを喜ばすこと夥だしくいやが上にも人氣を煽つた午後からの成績左の如し

▲第五競馬(乘馬速歩)三千二百米 一着谷風九分四十五秒一、二着金丸、三着雲雀、配當金十四圓五十錢
▲第六競馬(抽新)千六百米 一着千里二分二十六秒三、二着惠比須(大サ)、三着華殿(六馬身)、配當金六圓三十錢
▲第七競馬(各抽)千六百米、一着一姫二分十四秒二、二着旭(八ナ)三着冠(三馬身)、配當金三十一圓五十錢
▲第八競馬(抽新混合)二千米、一着叶二分五十一秒四、二着一輝(九馬身)、三着東天(七馬身)、配當金七圓
▲第九競馬(古呼)千八百米、一着武藏鳥矢二分十八秒、二分桜島(大サ)、三着大斗(半馬身)、配當金十六圓二十錢
▲第十競馬(抽新)千六百米、一着拔天二分廿五秒二、二着保津(四馬身)三着的中(半馬身)配當金十八圓三十錢
▲第十一競馬(各抽混合)千八百米一着浪月二分卅二秒四、二着各草(一馬身半)、三着那須駒(一馬身)配當金五十圓二着馬四圓四十錢
▲第十二競馬(抽新)千六百米、一着美勝二分廿九秒三、二着雲龍(二馬身)三着青嵐(半馬身)配當金五圓八十錢
▲第十三競馬(新古呼)千八百米、一着香羽二分十九秒三、二着鮎潤(二、五馬身)三着錦旭(四馬身)配當金五圓五十錢
▲第十四競馬(各抽)千六百米、一着有利二分十四秒三、二着東(一馬身)三着勝井(半馬身)配當金五十圓二着馬五十圓
▲總賣上金三萬九千八百四十五圓

愛慾の窓（86）

戸川貞雄作
浅枝次朗畫

弁流（二〇）

久彦の方でも、実知子の顔をぢつと見返した。そして瞬間互に眼を瞶め合つたが、しかし互に互の心情に通じなかつた。久彦は寂しげに眼を瞬かせると、静かに起ち上つた。

「……では仕方がありません！あなたの気持が僕にわかる日まで、あなたにお會ひしないことにしませう」

「どうぞ、さうなすつて下さいまし……」

実知子は冷やかに云ひ放つた。

久彦は心外で堪らなかつた。しかしそれ以上、英輔の手前未練がましく実知子に向つて兎やかういふのも気がさした。

「……ではこれで失敬します。お別れに一言云つて置きますが、あなたには龍吉君といふ弟さんがある、あの人を離しませるやうなことのないやうにね……僕の云ひたいのはそれだけです！」

それから彼は英輔の方に向きなほつた。

「……小森君！僕は手を突いて君に頼む！君は近くあの倭文子さんと結婚されるのだ。倭文子さんをも、実知子さんをも、不幸な人間にしないやうにして欲しい」

「……無論、僕は幸福にしてやるさ！幸福にしてやるだけの自信が僕にはあるからね」

と、英輔は久彦の言葉の意味を取りちがえて、誇らしげに煙草の煙りを吐いた。

「人間を幸福にする力のあるものは、當節では金だけだからね！僕にはその力が充分あるつもりだよ。僕は倭文子さんをも実知子さんをも、幸福にしてやることが出来るんだ……」

久彦はさういふ英輔の顔を憫むやうに見た。

「……君には人を幸福にする資格がなさそうだ。然し僕は本来他人の生活に立ち入ることを好まない人間なんだ。これで失敬するよ」

と。彼は云ひ棄てて襖の外へ出た。英輔は直ぐ後から滑り出して来た。

「……気にかけないでくれ、実知子さんは今夜ひどく亢奮してゐるんだ。それも君の罪だぜ。あの人は君に愛想をつかして、僕に鞍返りを打つて来たんだ」

と、英輔は久彦の耳元に囁くやうに云つた。

「……そんなこと僕の知つたことぢやアない！」

久彦は唾棄するやうに云ひ返した。

「いや、君に責任がないとは云はさんよ……僕の考へるところではね、君と倭文子との間に恋愛関係があつた、そして君は今もなほ倭文子を慕ひつゞけてゐる、それで自分なんかかまつてもくれなかつたんだと、から思つて、あの人は君を恨んでゐるのだよ。その結果あてつけに僕の懐へ飛び込んで来たのだ。女なんて存外脆弱なものだからね……」

英輔は聲を低めて囁きつゞけた

「そこでね、僕も別段あの人を今夜何うしようなんてことはしないつもりだ……その點は君も安心してくれたまへ。僕だつて目前に倭文子との結婚を控へてゐるんだから、少しは自重するよ……」

「……全く自重してくれたまへ！君が自重してくれさへすれば、みんなが幸福になれるんだ」

と久彦は真面目な調子で云つた

「そ[illegible]、僕から何を云つたって、あの人は耳にも入れないだらうと思ふが、あまり遅くならないうちに、あの人を[illegible]してやつてくれたまへ……頼む」

「……大丈夫だよ。では失敬しよう」

門先で、英輔は久彦の手を握つて振つたりした。が、久彦が門外の自動車のなかへ消えると、英輔は首をすつこめてペロリと舌を出いた。

川柳九月課題

九月五日〆切「[illegible]引」　高橋月南選
九月十日〆切「君[illegible]」　島原蛙足選
九月十日〆切「浮[illegible]」　丸角卯不人選
△一題五句限り三光有賞を呈す

満日社文藝係